

---

---

**参考資料①：中央教育審議会での報告資料**

---

---

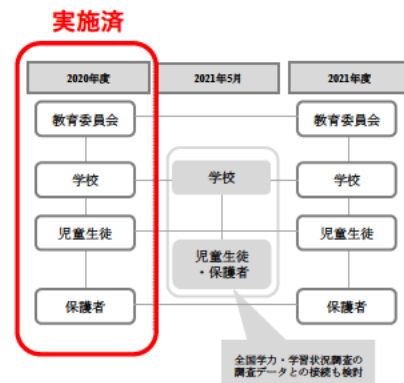
1. 第 131 回中央教育審議会初等中等教育分科会資料

# コロナ休校時における教育委員会の 対応—地域差と階層差に注目して

中村高康（東京大学大学院教授）  
 松岡亮二（早稲田大学准教授）  
 苅谷剛彦（オックスフォード大学教授）

## 1. 文科省委託調査の概要

- 「教育委員会」、「学校（小学校・中学校・義務教育学校）」、「児童生徒」、「保護者」の4主体に関する調査。
- それぞれ同一の対象に2時点（2020年度および今年度）で実施するパネル調査。他の政府調査データとも接続予定。



	調査依頼対象	回収サンプル
教育委員会	全国の都道府県教育委員会及び市区町村等教育委員会	都道府県教育委員会41件 市区町村等教育委員会1,009件
学校	小学校4,030校、中学校4,006校 (国立・私立を含み全国から抽出、それぞれ義務教育学校を含む)	小学校3,190校、中学校3,084校
児童生徒	学校調査対象のうち小学校400校の小学5年生、 中学校360校の中学2年生 (各学校原則1クラス対象)	小学生9,053件、中学生9,081件 (学校数ベースでは小学校373校、中学校335校)
保護者	上記児童生徒の保護者	小学生保護者8,712件、中学生保護者8,715件

# 1. 文科省委託調査の概要

- 調査実施 浜銀総合研究所
- 研究会メンバー
  - 中村高康（東京大学大学院教授）
  - 松岡亮二（早稲田大学准教授）
  - 苅谷剛彦（オックスフォード大学教授）
  - 香川めい（大東文化大学准教授）
  - 多喜弘文（法政大学准教授）
  - 相澤真一（上智大学准教授）
  - 有海拓巳（浜銀総合研究所）

○本日の報告では、教育委員会調査と保護者調査について、98%の児童が公立校に通う小学校に関する結果を用いる。

○データについてはすべて速報値であり、確定値ではないので注意されたい。

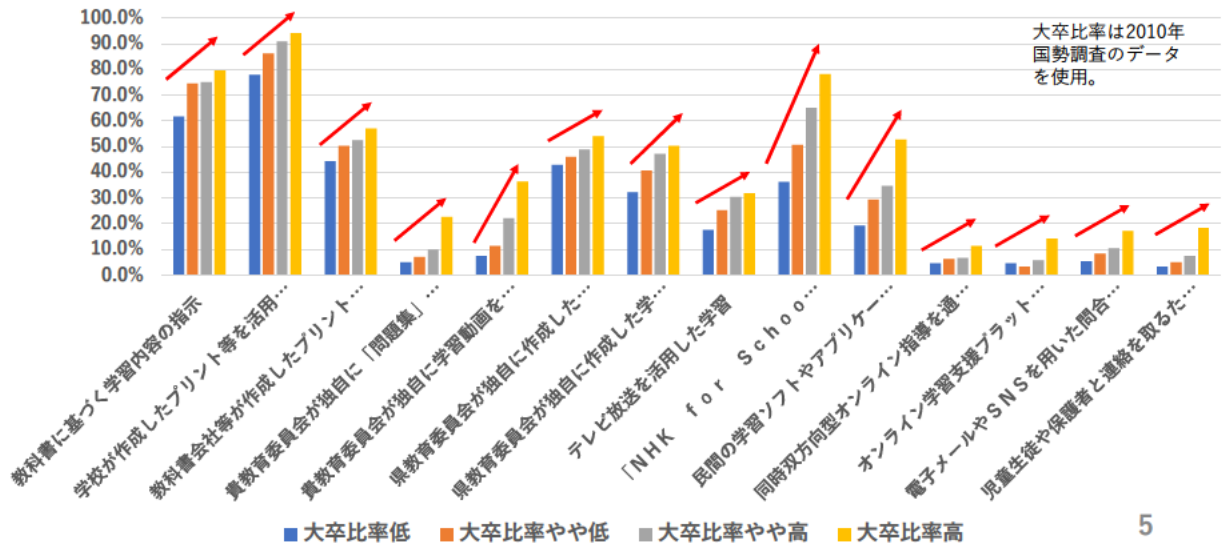
# 2. 地域別の教委対応状況

教育委員会のコロナ休校時の対応には、内容の強弱があり、しかも地域差がある。

Q4 休業期間中に域内の学校に在籍する児童生徒の自宅等における学習を充実するため、貴教育委員会として主導的な役割を果たしたものの（複数選択）[小学校 八地域別]

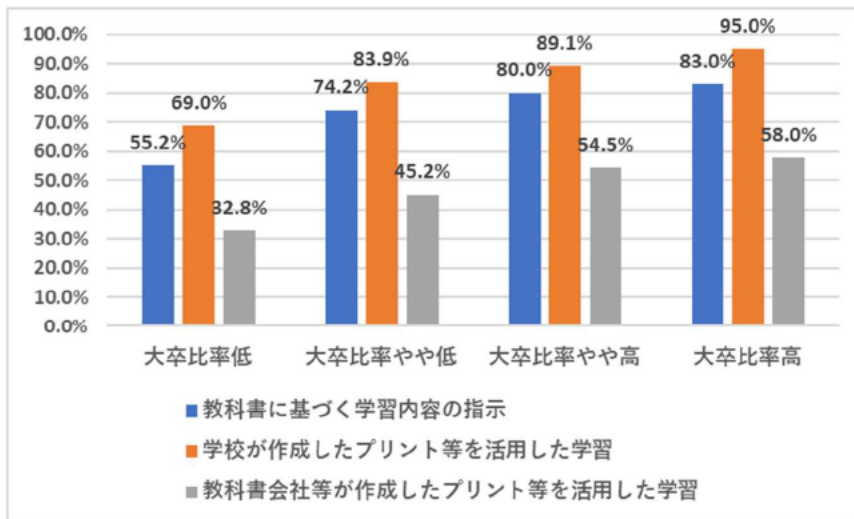
小学校	全体	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州
教科書に基づく学習内容の指示	72.3%	61.8%	66.4%	82.2%	64.7%	73.5%	74.2%	61.7%	78.0%
学校が作成したプリント等を活用した学習	87.1%	72.5%	79.5%	92.0%	89.9%	92.0%	85.5%	85.0%	91.2%
教科書会社等が作成したプリント等を活用した学習	50.8%	36.3%	46.7%	56.0%	46.2%	53.1%	58.1%	48.3%	56.0%
貴教育委員会が独自に「問題集」や「復習シート」等の教材を作成し、配付	11.1%	8.8%	6.6%	20.4%	9.2%	11.5%	6.5%	8.3%	6.9%
貴教育委員会が独自に学習動画を作成し、配信	19.2%	11.8%	11.5%	25.3%	31.1%	27.4%	22.6%	10.0%	8.8%
県教育委員会が独自に作成した「問題集」や「復習シート」等の教材の配布	47.9%	51.0%	35.2%	60.4%	34.5%	61.1%	38.7%	51.7%	40.9%
県教育委員会が独自に作成した学習動画の配信	42.4%	38.2%	26.2%	77.8%	28.6%	33.6%	40.3%	46.7%	23.3%
テレビ放送を活用した学習	26.1%	17.6%	16.4%	38.2%	16.8%	24.8%	35.5%	23.3%	27.0%
「NHK for School」や民間の動画コンテンツ等を活用した学習	57.5%	33.3%	37.7%	74.2%	58.8%	68.1%	67.7%	51.7%	54.1%
民間の学習ソフトやアプリケーションを活用した学習	33.9%	17.6%	13.9%	55.1%	27.7%	46.0%	50.0%	25.0%	22.6%
同時双方向型オンライン指導を通じた家庭学習	7.2%	7.8%	4.9%	12.0%	5.9%	7.1%	3.2%	5.0%	5.0%
オンライン学習支援プラットフォーム・学習管理システムを活用した課題配信	7.0%	4.9%	4.9%	15.1%	3.4%	8.8%	4.8%	0.0%	3.1%
電子メールやSNSを用いた問合せ対応や相談受付	10.3%	5.9%	9.0%	17.3%	8.4%	11.5%	11.3%	3.3%	6.9%
児童生徒や保護者と連絡を取るため、学校に対して携帯電話を貸出、配布	8.6%	2.0%	3.3%	12.0%	10.1%	10.6%	11.3%	13.3%	6.9%
上記について特別な対応はしていない、特になし	5.2%	11.8%	10.7%	0.4%	3.4%	0.9%	6.5%	10.0%	5.7%

### 3. 地域大卒比率別の教委対応状況



5

### 3. 地域大卒比率別の教委対応状況

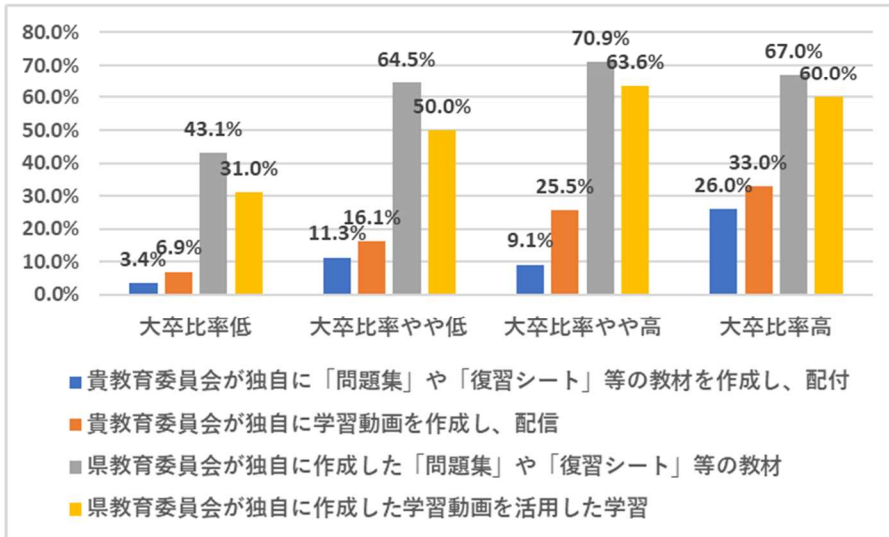


政令指定都市を除く。  
2020年5月感染者100名以上の都道府県のみ。

感染者数の情報はNHK提供データを使用。  
大卒比率は2010年国勢調査のデータを使用。

6

### 3. 地域大卒比率別の教委対応状況

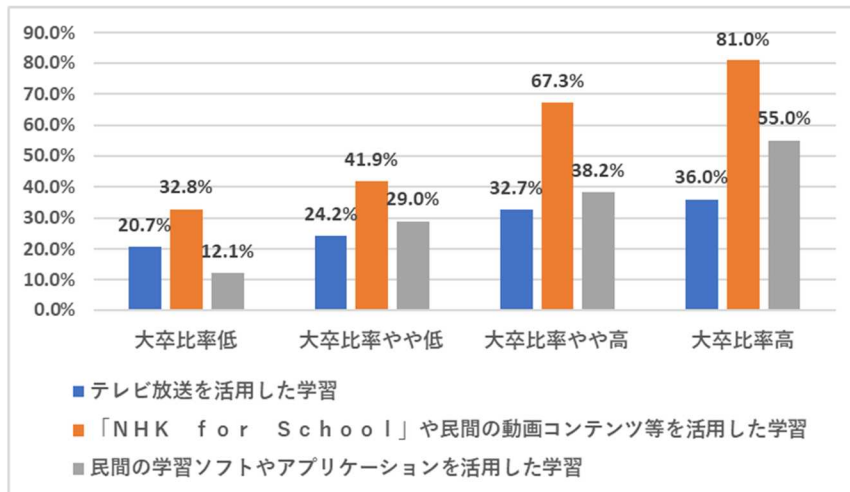


政令指定都市を除く。  
2020年5月感染者100名以上の都道府県のみ。

感染者数の情報はNHK提供データを使用。  
大卒比率は2010年国勢調査のデータを使用。

7

### 3. 地域大卒比率別の教委対応状況

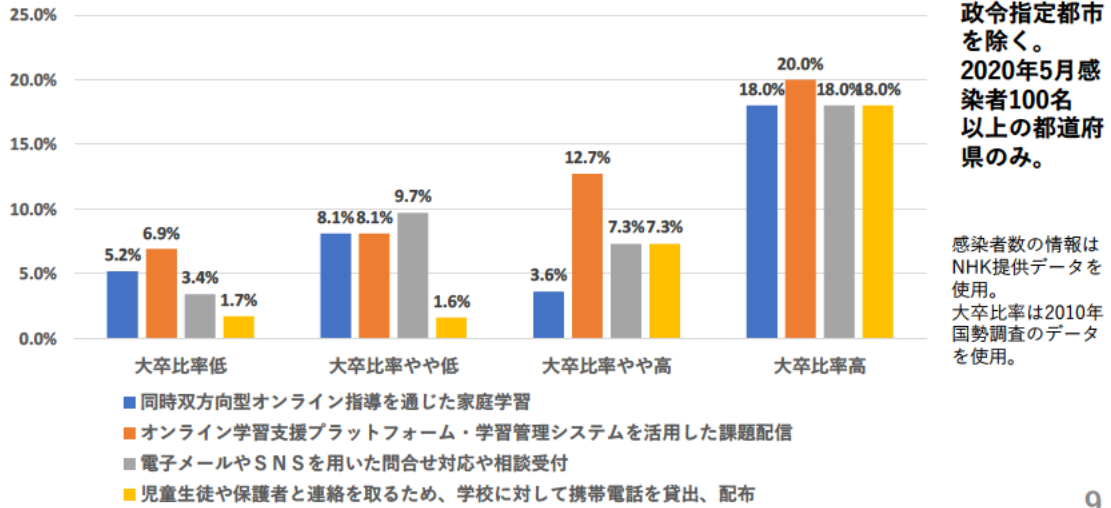


政令指定都市を除く。  
2020年5月感染者100名以上の都道府県のみ。

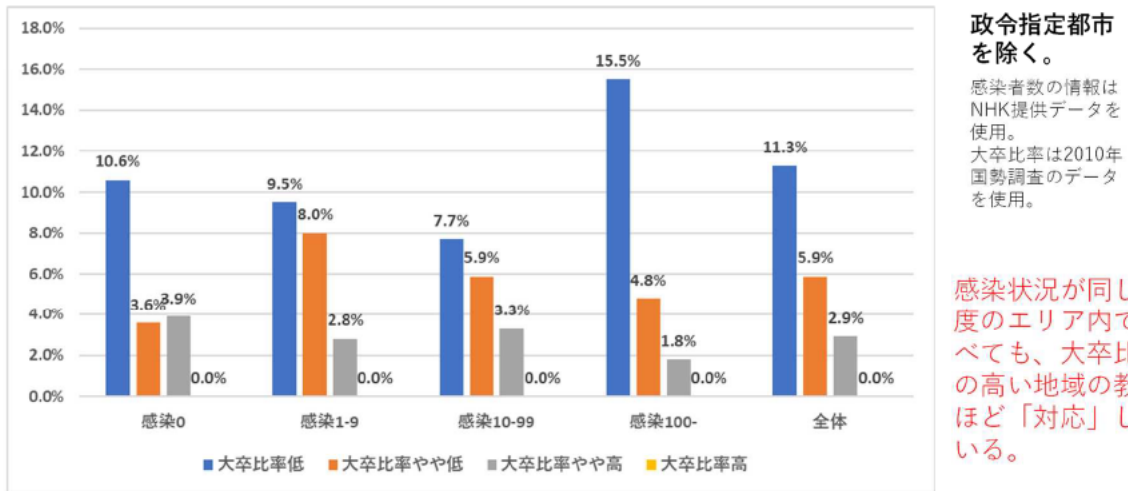
感染者数の情報はNHK提供データを使用。  
大卒比率は2010年国勢調査のデータを使用。

8

### 3. 地域大卒比率別の教委対応状況



### 3. 地域大卒比率別の教委対応状況



「上記について特別な対応はしていない、特にない」

### 3. 地域大卒比率別の教委対応状況

- 教育委員会のコロナ休校時の対応には、当該地域の大卒比率（＝社会経済的地位）が関連している可能性がある。
- ・複数の要因（政令指定都市、感染状況、財政力）を同時に統制したあとも、14項目中9項目について「大卒比率」と「実施した」の関連が認められた（2項ロジスティック回帰分析）。
- ・考えられる仮説としては、大卒比率の高い地域・自治体においては、当該地域の保護者の高い教育への関心・関与に教育委員会の対応が影響を受けている可能性。
- ・そこで、最後に小学校保護者調査のデータから、教育への関心・関与の学校間格差を確認しておく。→ガバナンスを議論する前提として理解しておく必要。

11

### 4. 保護者の対応の階層差・学校差

Q19 昨年（2020年）の4月～5月ごろ（新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が臨時休校していた時期）、あなたは以下のようなことを調査対象のお子さんに対してどのくらいしましたか。

「よくあった」家庭の各学校における割合	最小値	最大値	両親大卒※割合との相関
何を学んでいるのかを聞いた	0%	100%	.471**
学習スケジュールを立てるのを手伝った	0%	69%	.462**
オンラインで学習教材を使えるようにした	0%	100%	.545**

※女性の場合、短大・高専を含む。 \*\*は統計的に有意（ $p < 0.01$ ）。

保護者調査は学校ごとに1クラスを原則として実施したため、休校期間中の保護者の対応について、学校ごとに集計できる。すると「よくあった」が0%の学校もあれば100%の学校もあるなど、学校によって保護者の対応にかなり差がある。しかしそれはランダムにばらついているのではなく、両親大卒割合が高い学校ほど「よくあった」と回答した保護者の割合が高い学校（高い相関）となっている。

12

## 4. 保護者の対応の階層差・学校差

Q21 あなたのご家庭では、昨年（2020年）の4月～5月ごろ（新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が臨時休校していた時期）、調査対象のお子さんに対して、次のことをしていましたか。

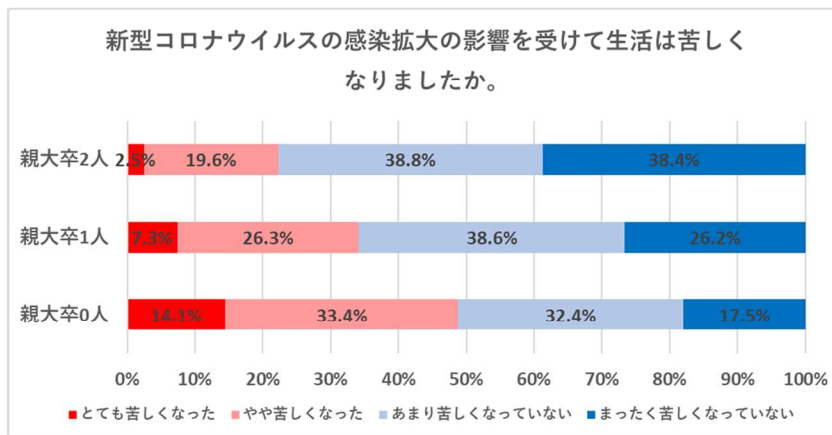
「いつもしていた」家庭の各学校における割合	最小値	最大値	両親大卒*割合との相関
お子さんと学校の勉強のことに話していた	0%	100%	.407**
計画的に勉強するようお子さんに促していた	0%	100%	.463**
お子さんに読書をすすめていた（教科書や参考書、マンガや雑誌は除く）	0%	46%	.341**

※女性の場合、短大・高専を含む。 \*\*は統計的に有意（ $p < 0.01$ ）。

保護者調査は学校ごとに1クラスを原則として実施したため、休校期間中の保護者の対応について、学校ごとに集計できる。すると「いつもしていた」が0%の学校もあれば100%の学校もあるなど、学校によって保護者の対応にかなり差がある。しかしそれはランダムにばらついているのではなく、両親大卒割合が高い学校ほど「いつもしていた」と回答した保護者の割合が高い学校（高い相関）となっている。

13

## 4. 保護者の対応の階層差・学校差



各学校における「まったく苦しくなっていない」家庭の割合を出すと0～100%

\*欠損値が僅かにあるのと小数点以下を四捨五入してあるので合算は100とならない

- そもそも、コロナの影響を受けている程度も、親学歴によって異なっている。親大卒割合が学校によって異なる以上、学校の対応も変わるし、多様な対応をする学校を複数かかえる教育委員会の対応もそれによって変わると考えられる。


14




## 5. まとめ

- 教育委員会のコロナ休校時の対応には、内容の強弱があり、しかも地域差がある。
- 教育委員会のコロナ休校時の対応には、当該地域の大卒割合が関連している可能性がある。
- その背景には、保護者の教育への関心・関与の階層差・学校差がある可能性が高い。
- 実際、コロナ休校時の保護者の関心・関与には明確な階層差・学校差がある。
  - ➡公立中心の小学校でも、コロナに限らず様々な面で社会経済的格差に留意が必要。  
(中学校についても、データは同じ傾向なので同様)
  - ➡保護者の関心・関与（ニーズ）に合わせて「できるところからやる」対応は、社会的に恵まれた地域を結果的に優先することになる可能性がある点に留意が必要。
  - ➡地域間・学校間の社会経済的な格差は、教育委員会ガバナンスの議論の前提にすべき

2. 第 134 回中央教育審議会初等中等教育分科会資料



浜銀総合研究所  
横浜銀行グループ



東京大学大学院教育学研究科

文部科学省委託調査  
新型コロナウイルス感染症と学校等における学びの保障のための取組等による  
児童生徒の学習面、心理面等への影響に関する調査研究

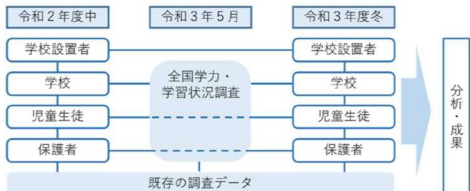
## 臨時休業時における児童生徒・保護者の対応 — 一家庭・学校間の格差に注目して —

令和4年1月14日

中村高康(東京大学大学院教授)  
松岡亮二(早稲田大学准教授)  
苅谷剛彦(オックスフォード大学教授)

### 調査の概要

- 文部科学省の委託調査として、受託者である株式会社浜銀総合研究所と東京大学大学院教育学研究科中村教授ほか6名の調査研究者が協働して実施。
- 令和2年度(2020年度)の調査として、令和3年(2021年)1月～3月に「教育委員会」、「学校(小学校・中学校・義務教育学校)」、「児童生徒」、「保護者」の4主体に関する調査を実施。(それぞれ同一の対象に令和3年度にも調査を実施し、全国学力・学習状況調査をはじめとした各種調査データとも接続の上、パネルデータとして分析予定。)



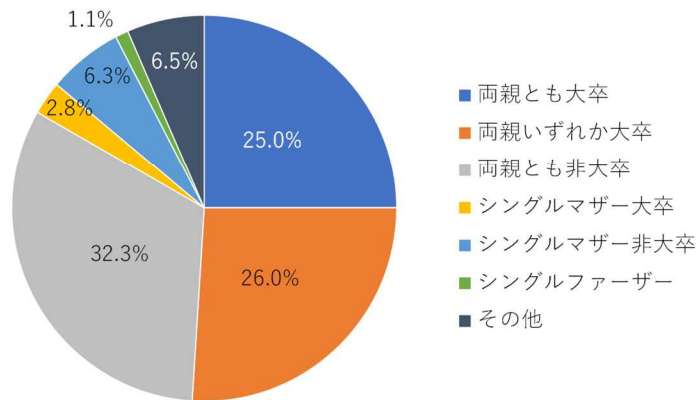
研究会メンバー

- 中村高康 (東京大学大学院教授)
- 苅谷剛彦 (オックスフォード大学教授)
- 相澤真一 (上智大学准教授)
- 香川めい (大東文化大学准教授)
- 多喜弘文 (法政大学准教授)
- 松岡亮二 (早稲田大学准教授)
- 有海拓巳 (浜銀総合研究所)

	調査依頼対象	調査実施時期	回収サンプル(有効回答件数)
教育委員会	全国の都道府県教育委員会及び市区町村等教育委員会	令和3年3月	都道府県教育委員会41件 市区町村等教育委員会1,009件
学校	小学校4,030校、中学校4,006校 (国立・私立を含み全国から抽出、それぞれ義務教育学校を含む)	令和3年1月	小学校3,190校、中学校3,084校
児童生徒	学校調査対象のうち小学校400校の 小学5年生、中学校360校の中学2年生 (各学校原則1クラス対象)	令和3年2月	小学生9,053件、中学生9,081件 (学校数ベースでは小学校373校、中学校335校)
保護者	上記児童生徒の保護者	令和3年2月	小学生保護者8,712件、中学生保護者8,715件

### 保護者の学歴・世帯構成別のサンプル構成(小学5年・保護者票)

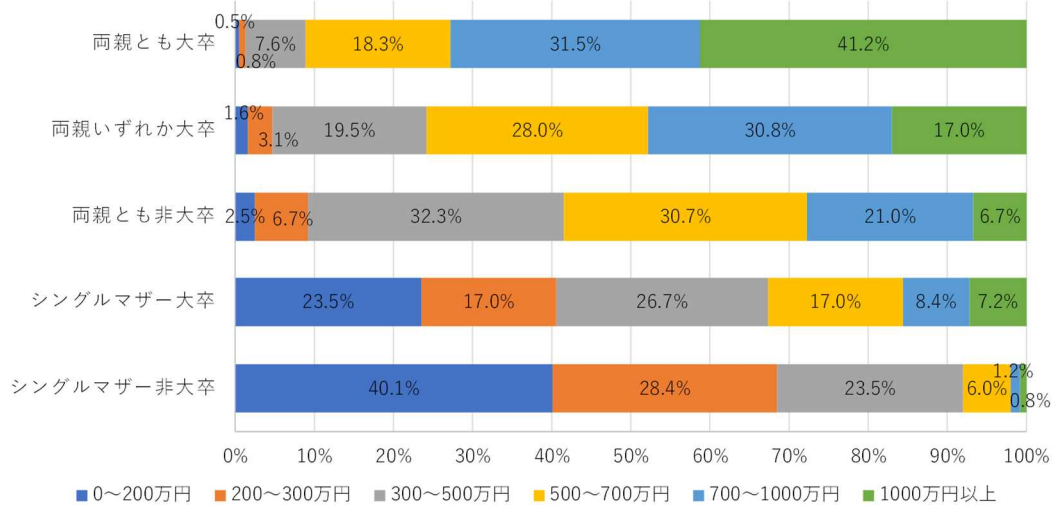
- 小学生の保護者に対する質問項目を用いて、先行研究にもとづき学歴と世帯構成の組み合わせにより下の図のように区分した。
- 保護者の最終学歴が4大卒か院卒であれば「大卒」(ただし女性の場合は短大高専卒を含む)、それ以外を「非大卒」に分類。
- 回答者と子どもの続き柄が父親か母親で、既婚(事実婚含む)なら両親の学歴の組み合わせ、既婚以外ならシングルマザーあるいはシングルファーザー、それらに当てはまらない場合(無回答含む)を「その他」に区分すると、図のようなサンプル構成となった。
- 下の分類のうち、シングルファーザーは回答者が少ない(1.1%, 100人)ため、以下多くの図で割愛する。また、保護者の在宅状況に注目したスライド(スライド9)では、ここでの学歴分類をベースにしつつ婚姻状態ではなく在宅人数に着目した分類を採用している。



2

### 学歴・世帯構成別の世帯収入(小学5年・保護者票)

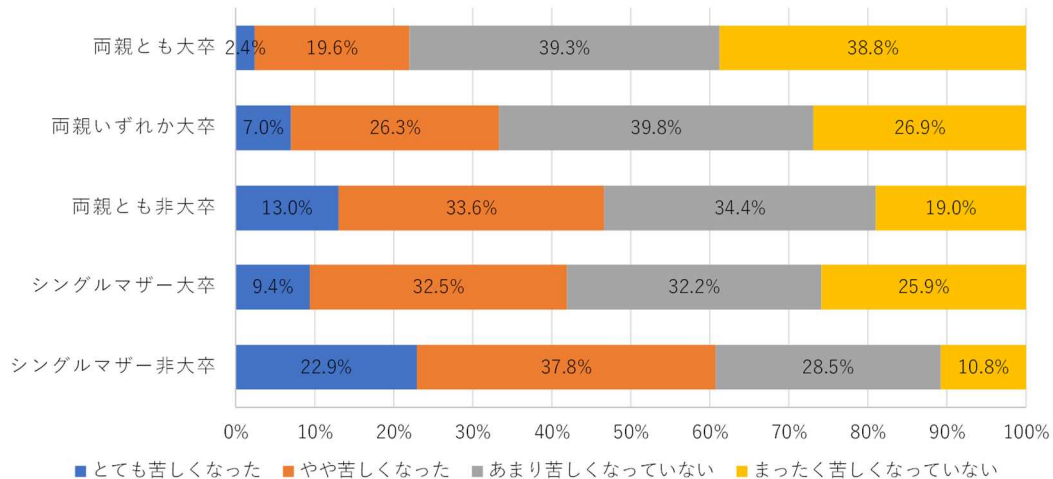
- 保護者の学歴によって、世帯収入(2020年1~12月、税別)にはかなり大きな差がある。
- シングルマザー世帯の収入は明らかに低い。シングルマザー大卒世帯で23.5%、非大卒世帯では40.1%が年間200万円未満。
- 下の図は2020年全体の世帯収入なので、次の図(スライド4)でこのうちコロナ禍がもたらした影響を推測する。
- 図は省略するが、同様の傾向は中学2年生の調査でもみられる。



3

### 新型コロナウイルスの感染拡大の生活への影響(小学5年・保護者票)

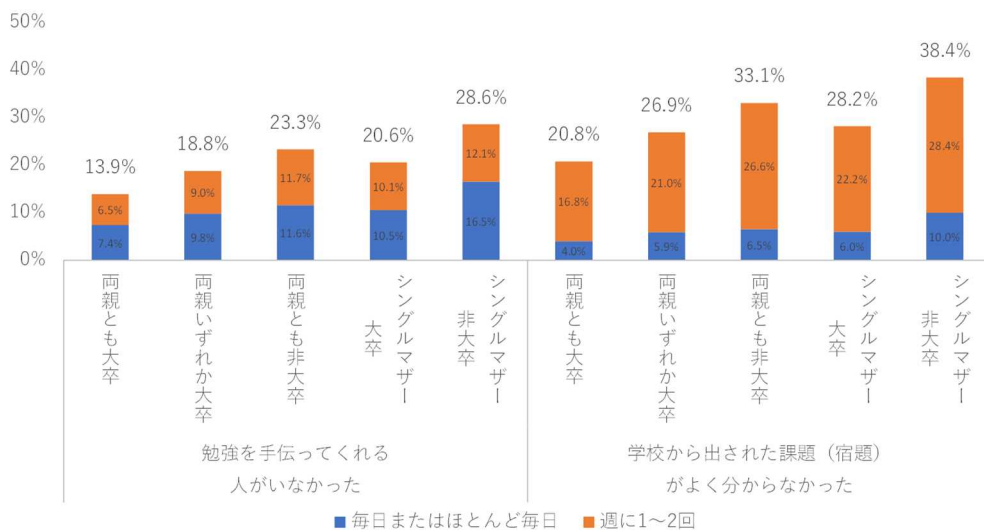
- 世帯内に大卒の保護者が少ないほど、コロナ禍の影響を受けて生活が苦しくなったと報告している。
- 特にシングルマザー・非大卒世帯が生活への負の影響を感じている割合が高い。
- 前の図(スライド3)と合わせると、コロナ禍はもともと存在する学歴による世帯間の収入差を拡大させたと推測できる。
- 2021年2月時点で確認されたこの格差拡大傾向は、コロナ禍が長期化するほど顕在化していくと推察される。
- 図は省略するが、同様の傾向は中学2年生の調査でもみられる。



4

### 休校期間中に家庭で学校の課題や宿題をする際の問題(中学2年・生徒票)

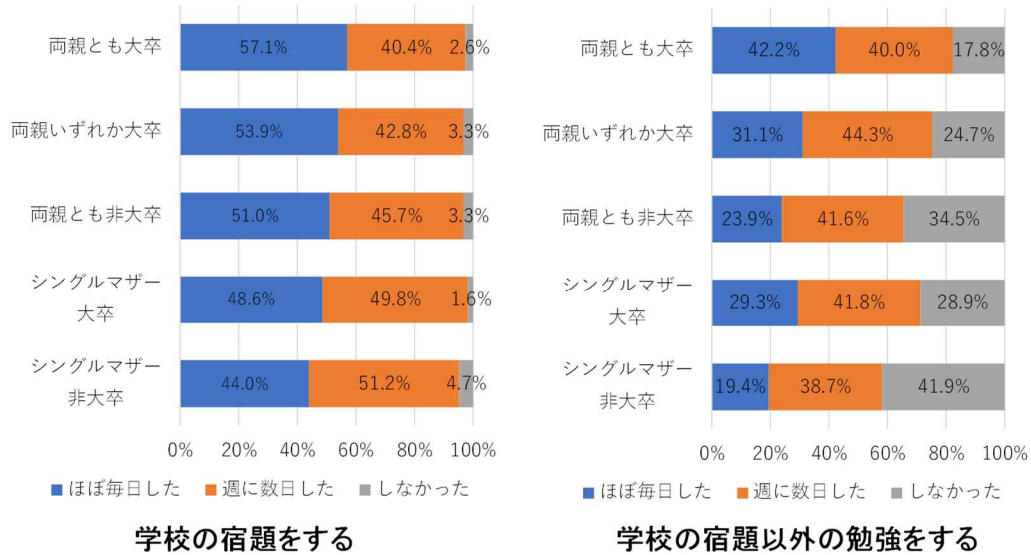
- 多くの学校が休校していた期間中(2020年4~5月頃、以降のスライドも同様)、学校の課題や宿題を終わらせる際に「勉強を手伝ってくれる人がいなかった」、「学校から出された課題(宿題)がよく分からなかった」とする中学2年生の割合は、非大卒の親が多い家庭ほど高く、シングルマザー・非大卒世帯ではさらに高くなる傾向がある。
- 休校期間中、社会的に不利な家庭環境にある生徒のほうが、家庭学習上の課題を抱える傾向にあった。
- 図は省略するが、小学5年生の調査でも同様の傾向がみられる。



5

### 休校期間中の学習状況(中学2年・生徒票)

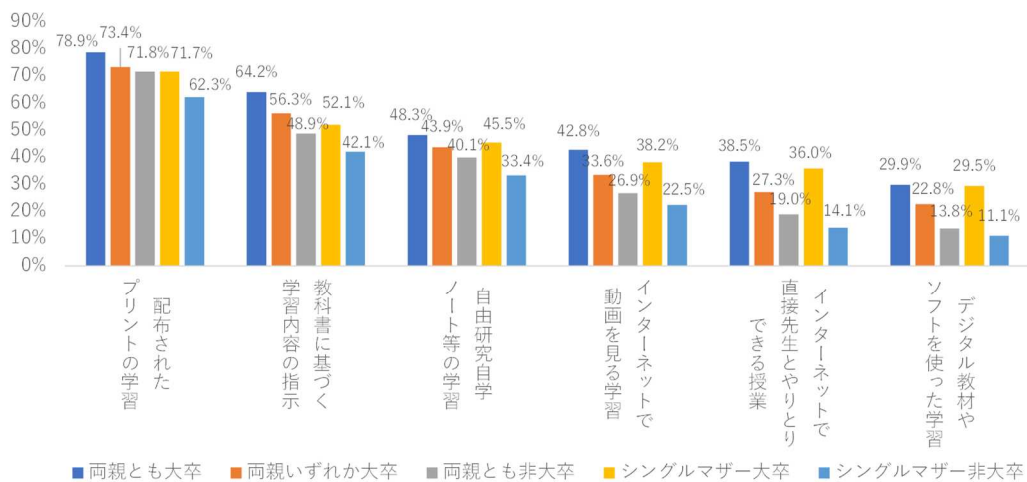
- 休校期間中、「学校の宿題をする」(左図)は、「学校の宿題以外の勉強をする」(右図)に比べれば、比較的良好である。なお、図は省略するが、小学5年生(全体)では、「学校の宿題をする」について「ほぼ毎日した」の割合は75.3%にのぼる。
- 宿題は、宿題以外の学習よりも家庭環境の違いによる取組状況の差が小さい。休校期間中に適切な宿題を提示することは、生徒たちの家庭の学習環境の差を補える可能性がある。



6

### 休校期間中の学習形態(「きちんとやった」の割合 中学2年・生徒票)

- どの手法を取っても家庭環境の違いによる差はあるものの、プリント学習など、明確で枠づけの強い課題のほうが「きちんとやった」率は高くなる。
- ICTを用いた実践では親の学歴が影響しやすい。図は省略するが、小学5年生でも同様の傾向。
- 休校や学級閉鎖時には、プリントで明確な指示を伴う宿題を出していくことが学習機会の確保につながる可能性がある。



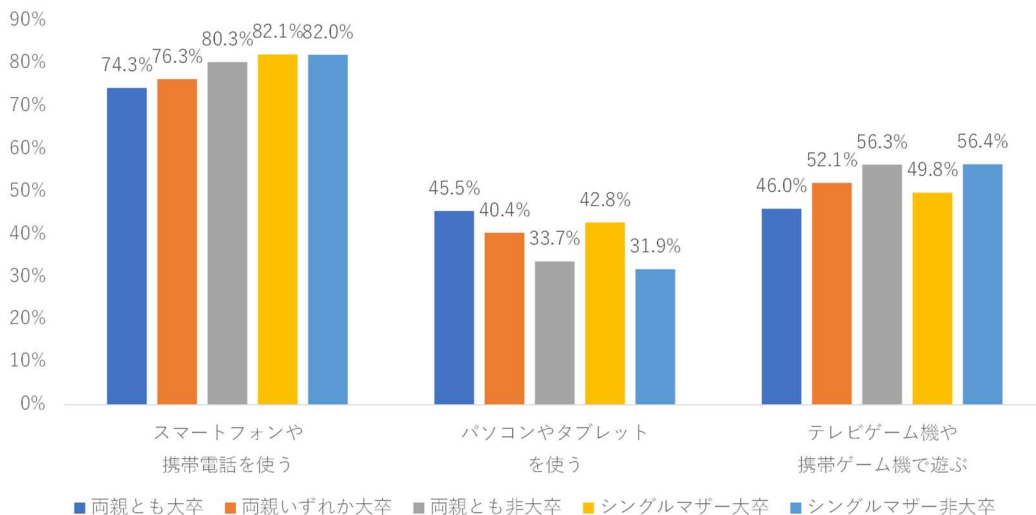
注:「そのような指示はなかった」は分母から除外

注:ICTを用いた実践に関して、調査時点は2021年2月であるため、1人1台端末については配備中のところもあった

7

### 休校期間中の学習以外の用途での ICT の活用頻度 （「ほぼ毎日した」の割合 中学2年・生徒票）

- スマホの使用やゲームでの遊びは親の学歴間の差は小さいが、非大卒層やシングルマザー世帯の子どもの方がやや高い傾向がある。
- PCやタブレットへのアクセスは親の学歴が高い層で頻度が高い。
- ICT利用の家庭環境による差は、機器の種類によって異なる。

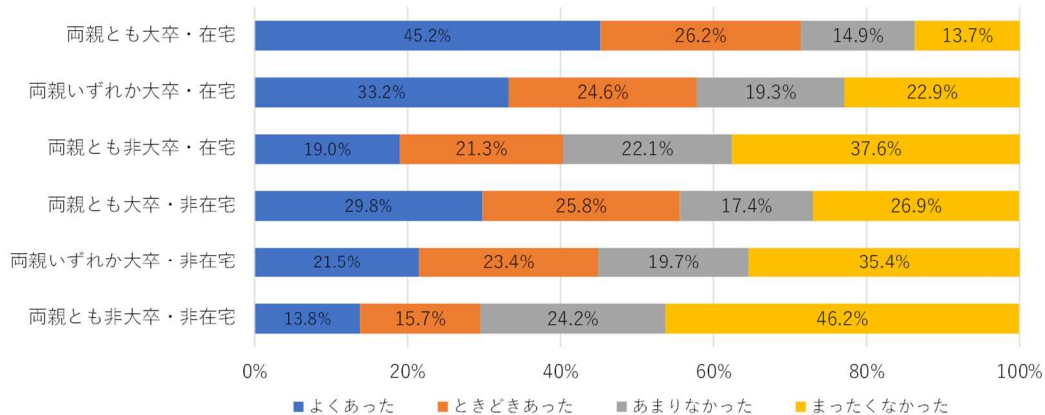


注：スマートフォンや携帯電話、パソコンやタブレットの使用は学習以外の用途で使った場合

8

### 休校期間中の親の在宅状況とオンライン学習の対応（小学5年・保護者票）

- 一斉休校中、親の在宅状況によってオンライン学習の対応に差があった。
- 親が無職・主婦なども含めて1人でも在宅していた＝「在宅」割合は全体の50.9%、親がいずれも在宅勤務していなかった＝「非在宅」割合は全体の49.1%（有効%、図は省略）
- 大卒の親の数が多く、また、親1人以上が在宅であると、「オンラインで学習教材を使えるようにした」について「よくあった」の割合が高い。

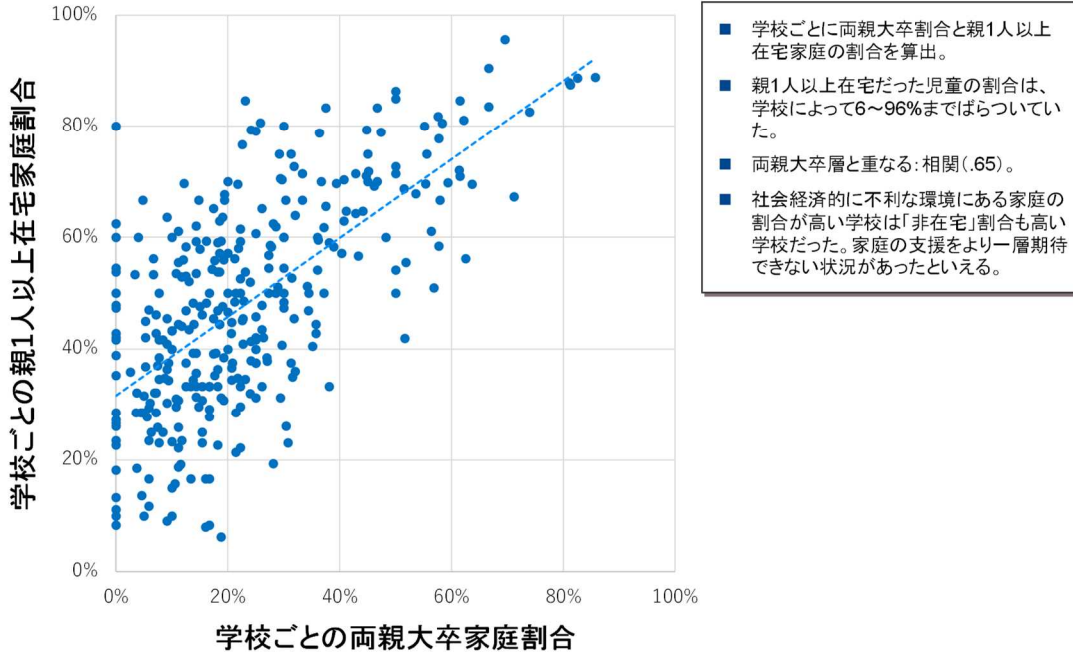


#### 休校期間中、オンラインで学習教材を使えるようにした

注：1人以上の親が在宅である場合に「在宅」とした  
 「ほぼ毎日、在宅勤務していた/週のうち数回、在宅勤務していた/仕事をしていた」＝在宅（専業主婦・無職を含む）  
 「在宅勤務していなかった」＝非在宅

9

休校期間中の小学校5年生の親の在宅状況の階層性



注：児童及び保護者の回収数が10以上の330校

10

分析結果のまとめ


- **従来の家庭間格差と新型コロナによる影響**：非大卒学歴の保護者およびシングルマザーは世帯収入が低く、特にシングルマザー非大卒世帯の収入は低い傾向にある。その上、新型コロナによる影響を感じているのは、非大卒層であり、とりわけシングルマザー非大卒世帯への影響がさらに大きい。
- **休校期間中の家庭学習にも家庭間格差が連動**：非大卒層の子供が特に家庭学習上の課題を抱えている傾向にあり、シングルマザー非大卒世帯は特に目立つ。ICTを用いた家庭学習にも家庭環境の影響がみられる。保護者が在宅であるかどうかによっても学習環境に差がある。
- **一方で格差が目立たない状況も一部見いだせる**：宿題や何をすべきか明確な枠付けをしているプリント学習では、相対的に差は目立たなくなる。

← 今後の不測の事態に備えて、またICTの学校への浸透も見据え、家庭学習や個別学習を課された場合にもっとも負荷のかかる層(シングルマザー非大卒世帯など)も念頭において今後のサポートを検討しておく必要がある。


その際、学校ごとにもっとも負荷のかかる層の分布が異なることや、児童生徒それぞれによって抱える課題は様々であることから、一律の支援ではなく、特に困難を抱えた層に対するきめ細かな支援とその効果検証に取り組む必要がある。

11

3. 第 138 回中央教育審議会初等中等教育分科会資料



浜銀総合研究所  
横浜銀行グループ



東京大学大学院教育学研究科

文部科学省委託調査  
新型コロナウイルス感染症と学校等における学びの保障のための取組等による  
児童生徒の学習面、心理面等への影響に関する調査研究

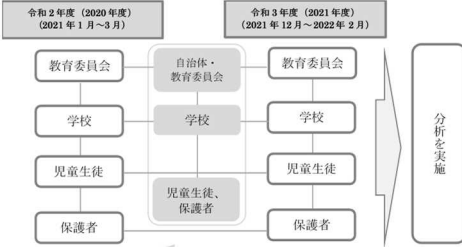
## コロナ禍が学校・児童生徒に及ぼした影響

令和5年1月18日

中村高康(東京大学大学院教授)  
松岡亮二(龍谷大学准教授)  
香川めい(大東文化大学准教授)

### 調査の概要

- 文部科学省の委託調査として、教育委員会、学校(小学校・中学校・義務教育学校)、児童生徒、保護者を対象とした、大きく4種類の調査を相互に紐づく形で企画・実施(受託者は浜銀総合研究所)。令和2年度と令和3年度で同一対象を対象としたパネル調査であり、この間の変化の状況等を把握することができる。
- 令和4年度に、収集したデータの接続や分析等を実施した。



研究会メンバー

中村高康 (東京大学大学院教授)	池田大輝 (東京大学大学院)
苅谷剛彦 (オックスフォード大学教授)	鎌田健太郎 (東京大学大学院)
相澤真一 (上智大学准教授)	瀬戸健太郎 (早稲田大学大学院)
香川めい (大東文化大学准教授)	田垣内義浩 (東京大学大学院)
多喜弘文 (法政大学准教授)	戸高南帆 (東京大学大学院)
松岡亮二 (龍谷大学准教授)	堀兼大朗 (滋賀大学助教)
有海拓巳 (浜銀総合研究所)	山口哲司 (東京大学大学院)

令和3年度全国学力・学習状況調査等の既存の調査データとの接続も検討

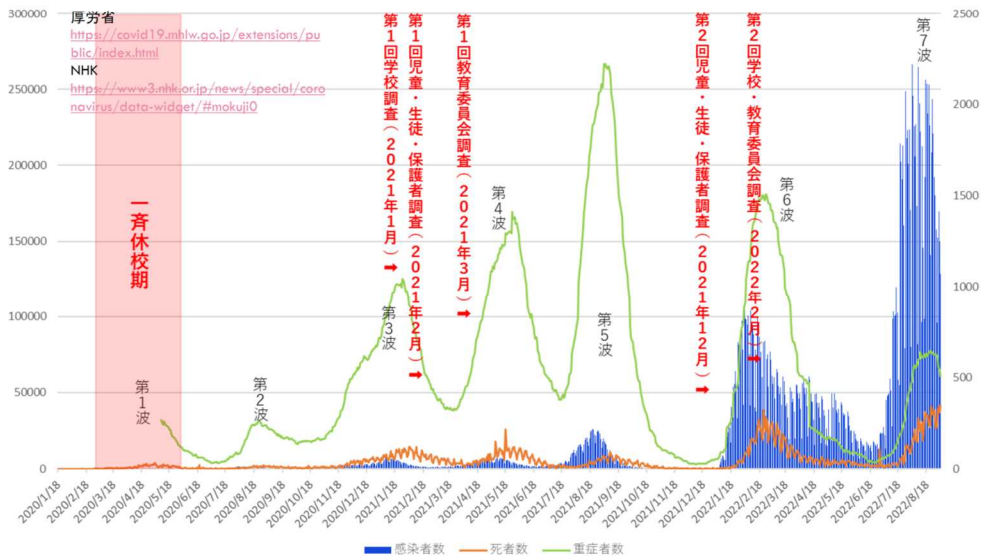
	調査依頼対象	調査実施時期	回収サンプル(有効回答件数)
教育委員会	全国の都道府県教育委員会及び市区町村等教育委員会	2021年3月、2022年3月	令和2年度: 都道府県教育委員会41件、市区町村等教育委員会1,009件 令和3年度: 都道府県教育委員会39件、市区町村等教育委員会1,229件
学校	小学校4,030校、中学校4,006校(国立・私立を含み全国から抽出、それぞれ義務教育学校を含む)	2021年1月、2022年2月	令和2年度: 小学校3,190校、中学校3,084校 令和3年度: 小学校2,987校、中学校2,874校(それぞれ、義務教育学校を含む)
児童生徒	学校調査対象のうち小学校400校の小学5年生、中学校360校の中学2年生(各学校原則1クラス対象)	2021年2月、2021年12月	小学生9,053件、中学生9,081件 小学生8,486件、中学生8,116件 (令和3年度は令和2年度に回答があった学校のものに依頼)
保護者	上記児童生徒の保護者	2021年2月、2021年12月	小学生保護者8,712件、中学生保護者8,715件 小学生保護者8,240件、中学生保護者7,828件 (令和3年度は令和2年度に回答があった学校のものに依頼)

1



## コロナ禍における状況変化

- 新型コロナウイルスの新規感染者数や死者数は、時期により増減を繰り返しつつ、拡大してきた。令和2年度の第1回調査は「第3波」～「第4波」の時期に、令和3年度の第2回調査は「第5波」と「第6波」の間の時期に実施したことになる。
- なお、学校調査では、各調査時点の状況だけでなく、回顧する形で「臨時休業期間中（一斉休校期間中）」、「臨時休業からの全面再開後（1か月間程度）」、「令和3年度の夏休み明け」の時点の状況把握も可能になるように調査設計をした。



2

## コロナ禍における行事(中止)の状況

- コロナ禍の令和2年度と令和3年度において、学校行事の実施状況はどのようであったのか。また、その状況はどのように変化したのかについて集計を行うと、例えば小学校では、令和2年度において「音楽会ほか音楽系行事」の中止の割合が最も高く、次いで「芸術鑑賞会」や「職場見学・職場体験」について中止の割合が高くなっていた。なお、「入学式」や「卒業式」について中止の割合は低いが、ほとんどは規模や時期等を変更して実施した、という回答であった。
- 令和3年度においては中止の割合が低下した。変化が相対的に大きいのは、小学校・中学校ともに「集団宿泊活動」、「遠足」や「芸術鑑賞会」である。「計画通りの実施」に戻るのではなく「変更で実施」に変化している。学校に一定のノウハウが蓄積され、行事中止は回避されるようになったととらえられる。

### 各学校行事を中止した学校の比率(%) 令和2年度から令和3年度の変化

	令和2年度 小学校	令和3年度 小学校	令和2年度 中学校	令和3年度 中学校	変化 小学校	変化 中学校
音楽会ほか音楽系行事	74.9	55.0	47.0	31.0	-19.9	-16.0
芸術鑑賞会	67.1	43.2	73.2	50.1	-23.9	-23.1
職場見学・職場体験	61.9	45.5	78.4	59.4	-16.3	-19.0
学芸会・文化祭	54.4	32.9	30.8	13.3	-21.5	-17.5
集団宿泊活動	41.0	15.2	70.4	40.4	-25.8	-30.0
遠足	37.4	12.8	45.1	20.5	-24.6	-24.6
授業参観・学校公開	19.6	13.3	46.8	32.4	-6.3	-14.4
運動会ほか体育系行事	17.6	1.8	17.0	3.0	-15.8	-14.0
修学旅行	13.5	1.7	27.6	11.8	-11.8	-15.8
入学式	2.5	0.1	5.4	0.0	-2.4	-5.3
卒業式	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	-0.2

注：各学校行事や活動について、実施状況を次の選択肢で回答する形式：「計画通りの実施」「変更で実施」（「規模を縮小して実施」「行先や時期を変更して実施」「内容や方法を工夫して実施」）「中止した」。中止率は「中止した」と回答した学校の比率。

3

## 行事の中止率に影響を与える要因

- 行事の中止率に、以下の要因が与える影響を調査年別に検討した。
  - 新型コロナウイルス感染症流行後の教職員や児童生徒の変化（児童生徒の様子の悪化（注1参照）、教職員の多忙化（注2参照））
  - 学校の状況や特徴（保護者、地域住民の学校参加（参画）の状況など）
  - 新型コロナウイルスの感染状況（年度内緊急事態宣言の日数）
- 新型コロナウイルス感染症による学校の変化、具体的には教職員の多忙化や児童生徒の様子の悪化は、学校行事の中止率を高める傾向がある。そのような学校では、日常的な学校生活を維持することが優先され、学校行事まで手が回らない可能性が指摘できる。
- 保護者や地域住民が学校参加（参画）する学校の中止率も低い傾向がある。教職員のマンパワーの不足を補えるのかもしれないし、保護者やコミュニティとの関係がコロナ流行前から構築されていたことで状況の変化に即した臨機応変な対応ができるようになったのかもしれない。
- 緊急事態宣言日数が長かった地域では令和2年度に中止率が高くなりやすい傾向にあったが、2021年ではその傾向はない。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症、特に流行状況への対応の仕方について、緊急事態宣言下でも工夫して実施するノウハウが蓄積されたと考えられる。

注1:「児童生徒の様子の悪化」は、調査時点の1年前と比較して「あなたの学校の現在の児童生徒の様子はいかがですか」という設問の「遅刻・早退する生徒」、「学校を休む児童生徒」、「生活リズムが崩れている児童生徒」、「元気がない児童生徒」、「イライラしている児童生徒」、「学習の遅れの不安を訴える児童生徒」、「保健室に来院する児童生徒」、「家庭のことについて相談する児童生徒」の8項目について5件法（選択肢は「減った(1)~2~変わらない(3)~4~増えた(5)」)で「減った」場合は負(-2,-1)、「増えた」場合は正(+1,+2)、変わらない場合にゼロ(0)として加算し作成した指標。  
 注2:「教職員の多忙化」は、「あなたの学校にはどのような課題がありましたか(ありますか)」という質問に関して、「教職員の人員が不足していた(いる)」、「教職員の労働時間が新型コロナウイルス感染症流行前よりも長くなっていった(いる)」、「教職員の業務量が新型コロナウイルス感染症流行前よりも多くなっていった(いる)」の3項目について、4件法の回答結果を加算して作成した指標。

4

## コロナ禍における行事(中止)の影響

- 行事が中止になったことが、児童生徒にどのような影響を及ぼしたであろうか。小学生について、個別の学校行事の中止率と児童が学校生活を不満に感じるかとの関連性（注2参照）について分析すると、「運動会」や「遠足」に関して、その行事が中止された学校の場合に不満の意識が高いという関連性がみられた。
- また、複数の学校行事の中止率を算出して分析を行った（注3参照）ところ、特に成績が下位の者において、行事の中止率がより高い学校で不満の意識が高いという関連性がみられた（注4参照）。
- 成績が下位の者（勉強面では自信等が持てていない者）にとって、学校生活の中での学校行事はより重要な場・機会であった可能性がある。

行事別にみた学校生活不満の規定要因（固定効果モデル）

	Model1	Model2	Model3
運動会	0.119 ***		
学芸会		0.000	
遠足			0.050 †
行事以外の教育活動の中止率	0.116	0.158 *	0.116
コロナ感染者数	-0.027 †	-0.023	-0.019
友達と外出	0.002	0.001	0.005
2021年度 (ref.2020年度)	-0.074 ***	-0.083 ***	-0.070 **
切片	1.427 ***	1.435 ***	1.416 ***
R2	0.011	0.008	0.009
N	12,788	10,795	12,263

\*\*\* p<.001 \*\* p<.01 \* p<.05 † p<.10

成績別にみた学校生活不満の規定要因（固定効果モデル）

	上位	中位	下位
学校行事の中止率	0.043	0.079	0.440 *
行事以外の教育活動の中止率	0.050	0.262 *	0.000
コロナ感染者数	-0.006	-0.024	-0.047
友達と外出	0.009	0.009	-0.017
2021年度 (ref.2020年度)	-0.056	-0.075 *	-0.039
切片	1.366 ***	1.351 ***	1.487 ***
R2	0.007	0.014	0.015
N	4,346	4,953	2,980

\*\*\* p<.001 \*\* p<.01 \* p<.05 † p<.10

注1:上記はいずれも小学生に関する、第1回・第2回の両方のデータを用いた分析結果。なお、中学生に関しては同様の結果は見られなかった。

注2:「学校生活不満」は、「この1年の学校生活はつまらなかった」の項目(4件法)によるもの。

注3:複数の学校行事の中止率は、学校行事に関する10の項目(スライド3に示したうち「授業参観・学校公開」以外の項目)に関して、その学校で実施している行事等の数(無回答を除いた数)を分母とし、「中止した」と回答した行事等の数を分子として算出した値。なお、このほか「授業参観・学校公開」、「児童会・生徒会主催の対面での集会活動」、「グループワーク等の集団で行う学習活動」、「ディスカッション等の発話を伴う学習活動」、「対面での保護者会」、「教員の授業研究会・校内研修会」の6項目に関して同様に中止率を算出したものを「行事以外の教育活動の中止率」として分析に用いた。

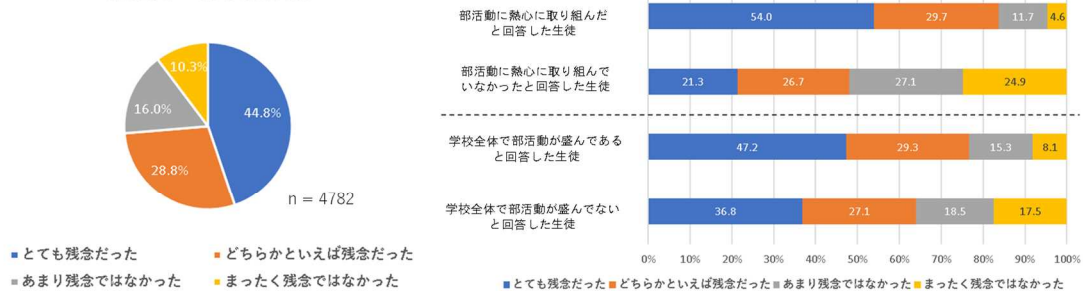
注4:成績の分類は、「あなたの現在の成績はクラスの中でどのくらいですか」の質問項目に5段階で回答を得たものを3段階に再分類したものである。

5

## コロナ禍における部活動の縮小等の影響

- 中学生においては部活動の縮小や、大会・コンクール等の中止が生徒の心理面に影響を与えた可能性も考えられる。部活動の縮小について「とても残念だった」は4割以上であり、「どちらかといえば残念だった」と合わせるとその割合は7割以上となっている。
- また、自身が部活動に熱心に取り組む生徒であるほど、あるいは学校全体として部活動が盛んであると実感している生徒であるほど、「残念だった」との回答割合は高い傾向がみられた。

部活動の縮小残念度



注: 上記はいずれも中学生に関する第2回調査の結果。「部活動の中止・縮小を経験しなかった生徒」や「部活動に参加していなかった生徒」は分析から除いている。

6

## 分析結果のまとめ

- 令和2年度(2020年度)には非常に多くの学校で様々な学校行事が中止となった。ただし、中止になった割合は行事の種類によってかなり異なっていた。
- 令和3年度(2021年度)にはおおむねどの行事も中止率が下がっていた。学校に一定のノウハウが蓄積され、行事中止は回避されるようになったことが数量的に確認された。
- 学校行事の中止率には、教職員の多忙化や児童生徒の様子の悪化が影響する傾向にあるが、同時に保護者、地域住民の学校参加(参画)の状況が関連する。コミュニティとの関係の構築が学校運営に与える可能性がある。
- 学校行事の中止は、特に小学生の一部に対して学校生活への不満を高める傾向がある。中学生の一部には、部活の縮小や大会の中止が心理的に影響をしていた可能性がある。児童生徒の置かれた状況により反応は予想以上に多様であった可能性が高い。
- なお、このほかに教師の多忙化および社会経済的格差の分析も、明瞭かつ頑健な結果を得られているので、以下に参考資料として紹介しておく。

7

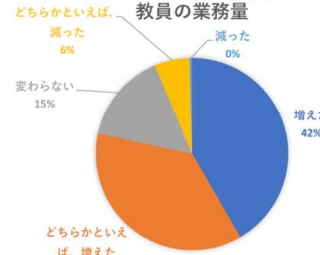
(参考)コロナ禍における状況変化と教師の多忙化の関連

- 行事の中止の背景要因の一つとなっていた「教職員の多忙化」の推移をみると、臨時休業が明けた後に多忙化が進んでおり、現在に至るまで小学校・中学校ともに感染症流行前よりも課題を抱えているところが多いことが読み取れる(左図)。
- 「令和3年度全国学力・学習状況調査」でも、新型コロナウイルス感染症の影響前(令和2年(2020年)3月以前)と現在(令和3年(2021年)5月)とを比較して、「教員の業務量」について、「増えた」との回答割合が高くなっていることが確認された(右図)。
- 本委託調査研究に関する分析結果では、多忙化は3大都市圏でより大きく生じていること、多忙化が生じている学校では教員1人あたりの児童生徒数が多いこと、生徒からのストレス・不安などについての相談が増加していることなどが分かった。
- また、「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」と紐づけた分析からは、コロナ禍初期にICT環境が整備されていなかった学校ほど多忙化していたことを確認した。(ただし、ICT機器や環境の整備を進めるために多忙化していたのか、ICT機器が多忙化を防ぐ役割を果たしたのかは検討の必要あり)

多忙化指標の合計得点の推移



教員の業務量変化に関する認識 (令和3年度全国学力・学習状況調査)



注:「多忙化指標の合計得点」は、「あなたの学校にはどのような課題がありましたか(ありますか)」という質問に関して、「教職員の人員が不足していた(いる)」、「教職員の労働時間が新型コロナウイルス感染症流行前よりも長くなっていった(いる)」、「教職員の業務量が新型コロナウイルス感染症流行前よりも多くなっていった(いる)」、「心身の不調を訴える教職員が多くなっていった(いる)」の4項目について、4件法の回答結果を加算して作成した指標。  
注:「令和3年度全国学力・学習状況調査」のデータは、小学校に関する結果。本委託調査研究のデータとの対応関係が確認できた学校のみを集計。なお、「令和3年度全国学力・学習状況調査」との対応関係により、本委託調査研究データにサンプルバイアスがみられないことも確認された。

(参考)コロナ禍における教育格差:学校のICT活用の困難に関する階層性

- 「令和3年度全国学力・学習状況調査」ではじめて児童生徒質問票に家庭の蔵書数に関する項目が含まれた。家庭の蔵書数は児童でも回答可能な項目で、出身家庭の社会的経済的地位(Socioeconomic status、以下SES)の代理指標として知られる。家庭の蔵書数が多いほうが学力(国語・算数/数学)が高い傾向にある。
- この児童生徒のSESの代理指標の各学校の平均を学校SESとして、本委託調査研究の抽出学校調査を分析。
- 国立・私立校と公立校の間だけではなく公立校にもSESによる様々な学校間格差がある。たとえば、学校のICT活用に関して、学校のICT機器の整備状況については学校SESによる明確な差は見られないが、家庭が同じ準備状況にあったわけではない。具体的には、下記のグラフにあるように、本委託調査研究として2021年1月に実施された学校調査の分析によると、ICT活用の課題について、学校SESによって家庭側の準備状況に差があった(公立小学校のみ。本委託調査研究の学校調査の1時点目と2時点目の双方に回答し、「令和3年度全国学力・学習状況調査」で児童生徒回答が10以上の学校、合計2,220校に限定。学校SESを平均50・標準偏差10にして4グループに分類)。同様に、同時期、「ICT活用に対して保護者から支援を得るのが難しい」に「あまりあてはまらない」あるいは「あてはまらない」(%)と回答した学校の割合は、学校SESによって差が見られる(表・左)。学校SESが高いほうが難しさを感じていない傾向がある。
- 総じて、2021年1月時点で、学校のICT活用のし易さには学校間で階層性があったといえる。
- 2時点目の学校調査(2022年2月)では、「あなたの学校では、児童生徒一人一人に配備された端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか」に関して、学校SESによって運用に差が見られた(表・右)。
- 学校のICT活用格差の背景の少なくとも一部は児童生徒の出身家庭のSESだったと考えられる。学校内の整備を進めるだけでは実質的な学校内外におけるICT活用が同じになるわけではないことを示唆する。政策を議論する際、教育格差という実態に自覚的になる必要性があることを意味する。

グラフ「家庭の通信環境(無線LANなど)が整っていない」(%)

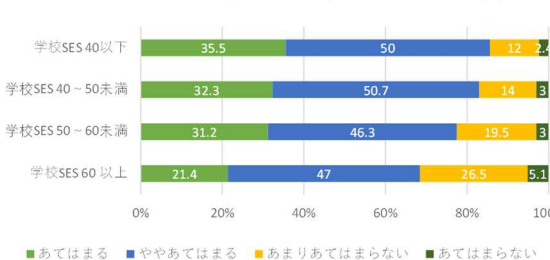


表	保護者からの支援の難しさ(%)	配備端末の家庭での利用(%) (2022年2月)		
学校SES	「(あまり)あてはまらない」	毎日持ち帰って、毎日時々利用させている	持ち帰らせていない・持ち帰ってはいけないこととしている	
40以下		48.8	29.9	20.5
40~50未満		53.6	32.2	23.6
50~60未満		57.2	34.8	19.5
60以上		68.2	44.2	13.5

## 調査研究全体の総括：今後に向けて

- コロナ禍で懸念されていた学校行事の中止・縮小の問題や教員の多忙化に関する分析例が示すように、継続的にデータを取ることで、どの時点で問題が生じ、それが何によって生じたかが明らかになる。今回は2回のみパネル調査であり、第6波の途中までしか捕捉されておらず、また一斉休校時の情報は回顧データ。**定期的調査は今回のような不測の事態の把握に非常に有効。**
- 多忙化も行事中止も、全国均質に生じているわけではない。地域のコロナの感染状況や、もともと学校や地域が置かれていた条件によって影響の度合いは変わる。それを明らかにするためには、教員のデータや感染状況データ等を含めて**様々な公的データを公開し、リンクした解析が容易に可能となるようにすることが有効。**
- 過去2回の報告（2021年7月、2022年1月）や今回の参考資料でも示したように、学校や地域が置かれた状況を推し量る重要な指標として、**社会経済的地位に関する情報**がある。これは児童生徒の学力とも深くかかわる変数である。コロナのような突発的な災禍の影響を正確にみるうえでも、専門的検討ができる形で、専門家の意見を踏まえた調査を行い、**常時把握しておく必要**がある。

※本委託調査研究の分析結果の詳細は、別途報告書として取りまとめる予定です。



---

## 参考資料②：学校調査の実施・集計結果

---

## 1. 検討事項・実施方法等

### 1.1 調査対象

令和2年度に学校調査を実施するにあたり、対象・規模・サンプリングの方法等に関し、主に次のような観点から検討をおこなった<sup>119</sup>。

- 全体としての代表性のあるサンプリングをする
- 都道府県別集計等地域別の状況把握をできるようにする
- 学校設置者（教育委員会）と学校との関係性を分析できるようにする

#### ①全体としての代表性のあるサンプリングをする

学校調査を通じて新型コロナウイルス感染症に係る小中学校等の対応と現状（一斉休業期間中の状況や登校開始後の状況、人的・物的資源の配置・活用の状況や課題の発生状況など）を把握することを検討した。

実態の把握をおこなうための社会調査として、一般論としては母集団の全数を対象とする調査を実施する必要性はなく、一定の標本誤差を見込んだ形で、無作為抽出による抽出調査を実施すればよいと考えられる。ただし、新型コロナウイルス感染症の発生状況やそれにより影響を受けたと考えられる度合いは地域による偏在があると考えられ、一般的な考え方に基づく無作為抽出では、今回全体としての状況を正しく把握できない可能性もあると考えられた。

新型コロナウイルス感染症の発生状況に関しては、人口が多い（人口密度が高い）地域ほど新型コロナウイルス感染症の感染者数（率）が高く、新規発生のリスクも高いことが想定された。このような状況をふまえて実態把握をおこなうため、本調査研究では、抽出調査での実施を検討するにあたり、地域の人口等の規模に沿う形で抽出数を割り当てるという考え方をとることとした。

#### ②都道府県別集計等地域別の状況把握をできるようにする

また、「日本全体」という母集団を推定するために必要最小限のサンプル数を抽出するだけでは、新型コロナウイルス感染症の流行が日本全体に均一に生じていないなかで、詳細な状況把握をすることが難しくなると想定された。

新型コロナウイルス感染症への対応等について、都道府県単位で様々な行政・政治現象が動いている現状があるのではないかと考えられた。そこで、感染状況の公表や行政の方針等に対応する集計の単位として、都道府県別の状況把握等に耐えうるサンプル数を抽出するということが重要になるのではないかと考えられた。

<sup>119</sup> このほか、本調査研究では、学校調査において児童生徒・保護者調査の実施について協力を得ることや、調査実施に関する負担軽減のためその他類似の調査との対象校の重複を避けることなどを考慮して調査対象校の規模・抽出の方法等について検討をおこなった。



③学校設置者（教育委員会）と学校との関係性を分析できるようにする

学校設置者（教育委員会）と、学校との関係性を分析する視点もふまえての検討もおこなった。たとえば、「休業期間中、または学校再開後の学習指導の状況や課題等の発生の状況は、その学校が置かれている状況・文脈や利用可能な資源（自治体行政のあり方等）により異なっていたのか」ということを明らかにしようとしたときには、学校設置者（教育委員会）と学校のデータを紐づけて分析することが想定される。

そのように考えた場合に、たとえばすべての自治体から小学校・中学校1校ずつ選ぶようにすると、サンプルサイズは1,700～1,800程度という形になる。ただ、この方法だと人口・学校数が多い自治体からの抽出率が低くなってしまう。

そこで、ある程度全国を網羅しつつ、かつ代表性の観点からバランスよく抽出するため、人口が比較的少ない自治体については学校数1（または0）とし、それ以外はおおむね人口数の規模に沿うような形で抽出学校数を定める、という方法について検討をした。

④本調査研究での学校調査の調査対象件数・サンプリングの方法

上記の①～③の点をふまえ、本調査研究では、令和2年度の実施時点で、次の表のように、自治体の人口規模別に対象とする学校数を定め、その割当数分の学校を無作為に抽出して調査対象とした<sup>120</sup>。なお、公立学校だけでなく、国立・私立学校も調査対象に含めた。

<学校調査の抽出学校数の考え方>

人口規模	自治体数	学校調査数割当	学校数計
人口1万人未満	519	0.3	155
人口1万人以上 2万5千人未満	360	0.7	252
人口2万5千人以上5万人未満	322	1	322
人口5万人以上 7万5千人未満	160	2	320
人口7万5千人以上10万人未満	93	3	279
人口10万人以上 15万人未満	104	4	416
人口15万人以上 20万人未満	52	5	260
人口20万人以上 30万人未満	46	8	368
人口30万人以上 40万人未満	27	11	297
人口40万人以上 50万人未満	23	13	299
人口50万人以上 60万人未満	7	16	112
人口60万人以上 70万人未満	5	19	95
人口70万人以上 80万人未満	7	21	147
人口80万人以上 100万人未満	5	27	135
人口100万人以上150万人未満	4	40	160
人口150万人以上200万人未満	4	53	212
人口200万人以上	3	67	201
合計	1,740	—	4,030

※人口規模と自治体数は総務省「令和2年1月1日住民基本台帳人口・世帯数」をもとに作成

※学校調査数割当てが小数点の部分は、その分類に該当する自治体のうち一定割合（0.3の場合は30%）について、1校を調査対象とした。

<sup>120</sup> 小学校については4,030校、中学校については他の調査との重複調整等をおこなった関係等で4,006校を対象に依頼をおこなった（それぞれ、義務教育学校を含む）。また、抽出は文部科学省「学校基本調査」の情報をもとにおこなったが、抽出校には一部休校中であった学校や統廃合の対象であった学校が含まれており、実際の調査対象校数は上記とは異なる。

参考資料②1. 学校調査検討事項・実施方法等

< 令和2年度調査実施の際の学校調査の対象校の分布 >

小学校（前期課程について回答していただく義務教育学校を含む）					中学校（後期課程について回答していただく義務教育学校を含む）				
都道府県	国立	公立	私立	総計	都道府県	国立	公立	私立	総計
北海道		184	1	185	北海道	2	174	8	184
青森県		45		45	青森県	1	44	2	47
岩手県		43		43	岩手県		41	2	43
宮城県		78	3	81	宮城県	1	75	3	79
秋田県		35		35	秋田県	1	35		36
山形県		39		39	山形県		36		36
福島県		64	1	65	福島県		66	2	68
茨城県		89	2	91	茨城県	1	82	8	91
栃木県		61	1	62	栃木県	1	58	5	64
群馬県		68	1	69	群馬県		63	3	66
埼玉県		237	1	238	埼玉県	1	222	13	236
千葉県		182	3	185	千葉県		170	12	182
東京都	5	395	20	420	東京都	4	316	101	421
神奈川県		231	11	242	神奈川県	1	202	32	235
新潟県	1	67		68	新潟県	2	62	1	65
富山県		32		32	富山県	1	31		32
石川県	1	37		38	石川県		33	3	36
福井県		28		28	福井県		25	3	28
山梨県		27		27	山梨県	1	22	2	25
長野県		68		68	長野県		62	4	66
岐阜県		67	2	69	岐阜県	1	65	2	68
静岡県		112	1	113	静岡県	1	102	12	115
愛知県	1	227	1	229	愛知県	1	207	16	224
三重県		57	2	59	三重県		52	7	59
滋賀県		47		47	滋賀県	1	41	5	47
京都府		79	3	82	京都府	1	72	8	81
大阪府		256	3	259	大阪府	3	225	31	259
兵庫県	2	172	2	176	兵庫県	1	153	25	179
奈良県		46		46	奈良県		39	5	44
和歌山県	1	33	1	35	和歌山県	1	33	3	37
鳥取県		18		18	鳥取県		18	1	19
島根県	1	23		24	島根県		21	3	24
岡山県		58	1	59	岡山県		57	3	60
広島県		93	2	95	広島県	2	78	12	92
山口県		42		42	山口県	1	37	3	41
徳島県		24	1	25	徳島県	1	24	1	26
香川県		32		32	香川県	1	27	3	31
愛媛県		47		47	愛媛県	1	43	1	45
高知県		29		29	高知県	1	28	1	30
福岡県		162	4	166	福岡県	2	147	16	165
佐賀県		25		25	佐賀県	1	26	3	30
長崎県		42	1	43	長崎県	1	37	2	40
熊本県		60		60	熊本県	1	51	4	56
大分県		36	1	37	大分県		36	1	37
宮崎県	1	37		38	宮崎県		38	3	41
鹿児島県		63		63	鹿児島県	1	60	4	65
沖縄県	1	49	1	51	沖縄県		47	4	51
総計	14	3946	70	4030	総計	40	3583	383	4006

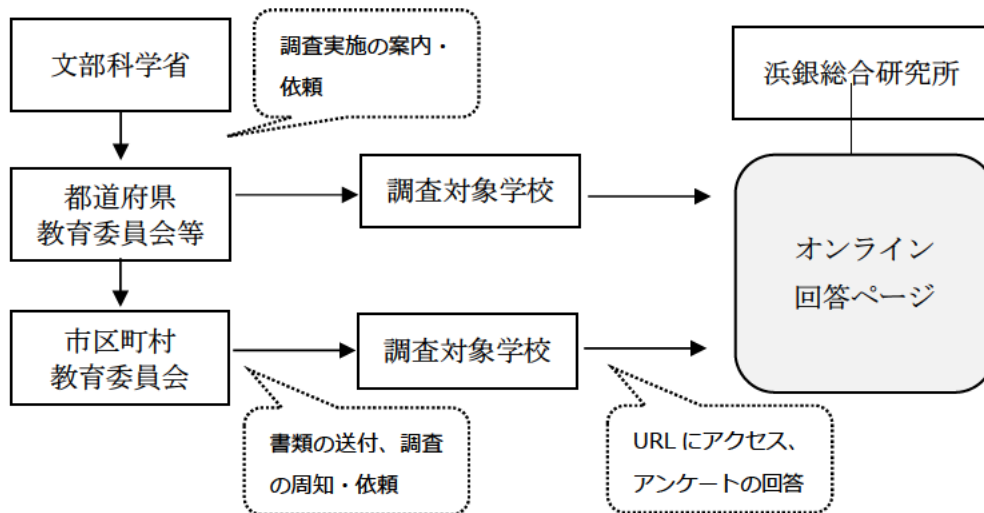
## 1.2 実施方法

文部科学省より、調査対象とする学校を管轄する都道府県教育委員会等に依頼をおこなっていただき、また、教育委員会等から対象学校に周知・案内をしていただいた。調査対象校へは、教育委員会等より、依頼状、調査回答のためのアンケートページの URL 等を示した説明書、調査項目一覧の書類をファイルで送付いただいた。

各学校の校長を対象に依頼をしたが、「必要に応じて、あなたの学校の他の先生と相談の上、回答いただいて結構です」と説明を付した。調査にはウェブ上に設定する回答フォームを通じて回答いただいた。

令和2年度調査は、令和3年1月12日より依頼・案内を開始し、令和3年1月12日16時～令和3年1月25日17時の期間で回答を受け付けた。令和3年度も同様の方法で実施し、令和4年1月31日より依頼・案内を開始し、令和4年2月1日8時～令和4年2月28日23時59分の期間で回答を受け付けた。なお、令和2年度・令和3年度ともに、回答受付期間内に回答ができなかった学校からの回答について、メールやFAX等でも受け付けた。

### ＜「学校調査」実施のフロー＞



## 1.3 調査内容、調査票の概要

本報告書巻末の参考資料に示した「新型コロナウイルス感染症に係る小中学校等の対応と現状に関する調査」の内容で調査をおこなった。令和2年度は「臨時休業期間中の対応」、「臨時休業期間が終了（全面再開）してからの状況」、「学校の体制等」について情報を把握した。令和3年度は、パネル調査として分析をおこなうため、令和2年度調査とほぼ同内容とし、調査時点間での変化を把握できるようにした。小学校と中学校とではほぼ同一の調査内容であるが、一部の設問の内容や「児童」または「生徒」の表記等について、アンケート画面上で表示／非表示が切り替わるように設定した。

このほか、調査では冒頭に「学校コード」の情報を得ることにより、今後文部科学省において実施される他の調査データとの接続ができるようにした<sup>121</sup>。また、令和2年度の調査では、調査票の最後に児童生徒・保護者調査の実施について協力を得ることができるか否かをたずねる項目を設定した。令和3年度調査では、最後に自由記述により回答いただく設問も設けた。

<sup>121</sup> 「学校コード」は令和2年12月に文部科学省より公表され、今後様々な調査において学校を判別するためのコードとして活用されるものである。なお、本調査研究の学校調査において回答いただいた学校コードについては誤入力と考えられるものも比較的多くみられ、アンケート調査において適切に回答いただくための方法等の検討をおこなうことも必要であると考えられた。

参考資料②1. 学校調査検討事項・実施方法等

1.4 令和2年度調査の実施・回収状況等

①令和2年度調査都道府県別抽出学校数

小学校（前期課程について回答していただく義務教育学校を含む） 中学校（後期課程について回答していただく義務教育学校を含む）

都道府県	国立	公立	私立	総計	抽出率	都道府県	国立	公立	私立	総計	抽出率	
北海道		184	1	185	18.3%	北海道		2	174	8	184	30.8%
青森県		45		45	16.7%	青森県		1	44	2	47	29.6%
岩手県		43		43	14.1%	岩手県			41	2	43	27.6%
宮城県		78	3	81	21.2%	宮城県		1	75	3	79	38.0%
秋田県		35		35	18.2%	秋田県		1	35		36	31.9%
山形県		39		39	15.9%	山形県			36		36	36.7%
福島県		64	1	65	15.1%	福島県			66	2	68	29.6%
茨城県		89	2	91	18.7%	茨城県		1	82	8	91	38.2%
栃木県		61	1	62	17.6%	栃木県		1	58	5	64	38.6%
群馬県		68	1	69	22.3%	群馬県			63	3	66	39.3%
埼玉県		237	1	238	29.2%	埼玉県		1	222	13	236	52.6%
千葉県		182	3	185	23.7%	千葉県			170	12	182	45.8%
東京都	5	395	20	420	31.4%	東京都		4	316	101	421	51.9%
神奈川県		231	11	242	27.2%	神奈川県		1	202	32	235	49.4%
新潟県	1	67		68	15.0%	新潟県		2	62	1	65	28.1%
富山県		32		32	17.3%	富山県		1	31		32	40.0%
石川県	1	37		38	18.4%	石川県			33	3	36	39.6%
福井県		28		28	14.2%	福井県			25	3	28	33.7%
山梨県		27		27	15.3%	山梨県		1	22	2	25	26.9%
長野県		68		68	18.4%	長野県			62	4	66	33.2%
岐阜県		67	2	69	18.6%	岐阜県		1	65	2	68	36.2%
静岡県		112	1	113	22.2%	静岡県		1	102	12	115	39.1%
愛知県	1	227	1	229	23.6%	愛知県		1	207	16	224	50.7%
三重県		57	2	59	15.8%	三重県			52	7	59	34.9%
滋賀県		47		47	21.2%	滋賀県		1	41	5	47	44.8%
京都府		79	3	82	21.5%	京都府		1	72	8	81	40.5%
大阪府		256	3	259	25.8%	大阪府		3	225	31	259	49.2%
兵庫県	2	172	2	176	23.2%	兵庫県		1	153	25	179	46.0%
奈良県		46		46	22.4%	奈良県			39	5	44	38.9%
和歌山県	1	33	1	35	14.1%	和歌山県		1	33	3	37	28.7%
鳥取県		18		18	14.8%	鳥取県			18	1	19	30.6%
島根県	1	23		24	11.9%	島根県			21	3	24	24.2%
岡山県		58	1	59	15.2%	岡山県			57	3	60	36.4%
広島県		93	2	95	19.8%	広島県		2	78	12	92	33.9%
山口県		42		42	13.9%	山口県		1	37	3	41	25.0%
徳島県		24	1	25	13.2%	徳島県		1	24	1	26	29.5%
香川県		32		32	20.0%	香川県		1	27	3	31	40.8%
愛媛県		47		47	16.7%	愛媛県		1	43	1	45	33.6%
高知県		29		29	12.6%	高知県		1	28	1	30	23.1%
福岡県		162	4	166	22.6%	福岡県		2	147	16	165	45.1%
佐賀県		25		25	14.7%	佐賀県		1	26	3	30	30.6%
長崎県		42	1	43	13.1%	長崎県		1	37	2	40	21.1%
熊本県		60		60	17.5%	熊本県		1	51	4	56	32.4%
大分県		36	1	37	13.8%	大分県			36	1	37	28.0%
宮崎県	1	37		38	16.0%	宮崎県			38	3	41	29.9%
鹿児島県		63		63	12.3%	鹿児島県		1	60	4	65	27.9%
沖縄県	1	49	1	51	19.0%	沖縄県			47	4	51	33.6%
<b>総計</b>	<b>14</b>	<b>3946</b>	<b>70</b>	<b>4030</b>	<b>20.5%</b>	<b>総計</b>	<b>40</b>	<b>3583</b>	<b>383</b>	<b>4006</b>	<b>39.0%</b>	

※抽出率は、都道府県別の全学校数に対する抽出学校数の割合。抽出率の分母には小学校・中学校ともに義務教育学校数を含む。また、分母側には分校の数を含む。

②令和2年度調査人口規模別回答学校数・割合

人口規模	小学校 依頼件数	小学校 回答件数	小学校 回答率	中学校 依頼件数	中学校 回答件数	中学校 回答率
人口1万人未満	155	125	80.6%	155	125	80.6%
人口1万人以上 2万5千人未満	252	211	83.7%	252	183	72.6%
人口2万5千人以上5万人未満	322	277	86.0%	313	248	79.2%
人口5万人以上 7万5千人未満	320	271	84.7%	316	251	79.4%
人口7万5千人以上10万人未満	279	228	81.7%	275	214	77.8%
人口10万人以上 15万人未満	416	349	83.9%	414	340	82.1%
人口15万人以上 20万人未満	260	221	85.0%	260	209	80.4%
人口20万人以上 30万人未満	368	296	80.4%	367	312	85.0%
人口30万人以上 40万人未満	297	242	81.5%	297	233	78.5%
人口40万人以上 50万人未満	299	249	83.3%	299	227	75.9%
人口50万人以上 60万人未満	112	58	51.8%	112	59	52.7%
人口60万人以上 70万人未満	95	79	83.2%	95	76	80.0%
人口70万人以上 80万人未満	147	115	78.2%	147	116	78.9%
人口80万人以上 100万人未満	135	102	75.6%	135	97	71.9%
人口100万人以上150万人未満	160	102	63.8%	160	100	62.5%
人口150万人以上200万人未満	212	129	60.8%	208	163	78.4%
人口200万人以上	201	136	67.7%	201	131	65.2%
合計	4,030	3,190	79.2%	4,006	3,084	77.0%

③令和2年度調査学校種別回答学校数・割合

	小学校 依頼件数	小学校 回答件数	小学校 回答率	中学校 依頼件数	中学校 回答件数	中学校 回答率
国立	14	12	85.7%	40	29	72.5%
公立	3,946	3,130	79.3%	3,583	2,816	78.6%
私立	70	48	68.6%	383	239	62.4%

参考資料②1. 学校調査検討事項・実施方法等

④令和2年度調査都道府県別回答学校数・割合

小学校（前期課程について回答していただく義務教育学校を含む）

中学校（後期課程について回答していただく義務教育学校を含む）

都道府県	依頼数	回収数	回収率	抽出率 (回収数ベース)	都道府県	依頼数	回収数	回収率	抽出率 (回収数ベース)
北海道	185	149	80.5%	14.8%	北海道	184	145	78.8%	24.3%
青森県	45	37	82.2%	13.8%	青森県	47	42	89.4%	26.4%
岩手県	43	42	97.7%	13.8%	岩手県	43	43	100.0%	27.6%
宮城県	81	70	86.4%	18.3%	宮城県	79	68	86.1%	32.7%
秋田県	35	33	94.3%	17.2%	秋田県	36	32	88.9%	28.3%
山形県	39	33	84.6%	13.5%	山形県	36	25	69.4%	25.5%
福島県	65	60	92.3%	13.9%	福島県	68	62	91.2%	27.0%
茨城県	91	76	83.5%	15.6%	茨城県	91	80	87.9%	33.6%
栃木県	62	44	71.0%	12.5%	栃木県	64	43	67.2%	25.9%
群馬県	69	63	91.3%	20.4%	群馬県	66	60	90.9%	35.7%
埼玉県	238	205	86.1%	25.2%	埼玉県	236	188	79.7%	41.9%
千葉県	185	159	85.9%	20.4%	千葉県	182	145	79.7%	36.5%
東京都	420	305	72.6%	22.8%	東京都	421	301	71.5%	37.1%
神奈川県	242	176	72.7%	19.8%	神奈川県	235	177	75.3%	37.2%
新潟県	68	58	85.3%	12.8%	新潟県	65	57	87.7%	24.7%
富山県	32	28	87.5%	15.1%	富山県	32	29	90.6%	36.3%
石川県	38	36	94.7%	17.5%	石川県	36	29	80.6%	31.9%
福井県	28	23	82.1%	11.7%	福井県	28	21	75.0%	25.3%
山梨県	27	26	96.3%	14.7%	山梨県	25	19	76.0%	20.4%
長野県	68	43	63.2%	11.7%	長野県	66	39	59.1%	19.6%
岐阜県	69	63	91.3%	17.0%	岐阜県	68	54	79.4%	28.7%
静岡県	113	101	89.4%	19.8%	静岡県	115	102	88.7%	34.7%
愛知県	229	199	86.9%	20.5%	愛知県	224	190	84.8%	43.0%
三重県	59	52	88.1%	13.9%	三重県	59	48	81.4%	28.4%
滋賀県	47	37	78.7%	16.7%	滋賀県	47	34	72.3%	32.4%
京都府	82	70	85.4%	18.4%	京都府	81	63	77.8%	31.5%
大阪府	259	200	77.2%	19.9%	大阪府	259	190	73.4%	36.1%
兵庫県	176	112	63.6%	14.7%	兵庫県	179	139	77.7%	35.7%
奈良県	46	29	63.0%	14.1%	奈良県	44	26	59.1%	23.0%
和歌山県	35	27	77.1%	10.8%	和歌山県	37	22	59.5%	17.1%
鳥取県	18	16	88.9%	13.1%	鳥取県	19	17	89.5%	27.4%
島根県	24	21	87.5%	10.4%	島根県	24	19	79.2%	19.2%
岡山県	59	46	78.0%	11.8%	岡山県	60	49	81.7%	29.7%
広島県	95	51	53.7%	10.6%	広島県	92	51	55.4%	18.8%
山口県	42	34	81.0%	11.2%	山口県	41	30	73.2%	18.3%
徳島県	25	18	72.0%	9.5%	徳島県	26	21	80.8%	23.9%
香川県	32	22	68.8%	13.8%	香川県	31	23	74.2%	30.3%
愛媛県	47	38	80.9%	13.5%	愛媛県	45	39	86.7%	29.1%
高知県	29	25	86.2%	10.9%	高知県	30	26	86.7%	20.0%
福岡県	166	101	60.8%	13.8%	福岡県	165	102	61.8%	27.9%
佐賀県	25	23	92.0%	13.5%	佐賀県	30	21	70.0%	21.4%
長崎県	43	41	95.3%	12.5%	長崎県	40	36	90.0%	18.9%
熊本県	60	47	78.3%	13.7%	熊本県	56	36	64.3%	20.8%
大分県	37	31	83.8%	11.6%	大分県	37	32	86.5%	24.2%
宮崎県	38	33	86.8%	13.9%	宮崎県	41	35	85.4%	25.5%
鹿児島県	63	54	85.7%	10.5%	鹿児島県	65	47	72.3%	20.2%
沖縄県	51	33	64.7%	12.3%	沖縄県	51	27	52.9%	17.8%
<b>総計</b>	<b>4030</b>	<b>3190</b>	<b>79.2%</b>	<b>16.2%</b>	<b>総計</b>	<b>4006</b>	<b>3084</b>	<b>77.0%</b>	<b>30.0%</b>

※抽出率(回収数ベースは、都道府県別の全学校数に対する回答学校数の割合。抽出率の分母には小学校・中学校ともに義務教育学校数を含む。また、分母側には分校の数を含む。



参考資料②2.1. 令和2年度学校調査票

I 令和2年4月以降の新型コロナウイルス感染症の影響による地域一斉の休業期間のうち（※）、学校の全部を休業としていた期間（臨時休業期間）中のことをお答えください。※全面再開後に感染者が発生した等の理由により個別に行われた臨時休業は含みません。

問1 小学校第5学年・中学校第2学年について臨時休業期間中の家庭学習はどのような範囲で課しましたか。該当するものをすべて選んでください（前学年とは令和元年度の学年、今年とは令和2年度の学年を指します）。

- 1 前学年の指導の範囲（指導済の範囲）
- 2 前学年の指導の範囲（未指導の範囲）
- 3 今年度の指導の範囲
- 4 その他

問2 臨時休業期間中の小学校第5学年・中学校第2学年の学習状況や生活状況について、平均してどのくらいの頻度で把握してきましたか。最も近いもの1つを選んでください。

- 1 平日に毎日おこなった
- 2 週に数回程度おこなった
- 3 週に1回程度おこなった
- 4 2週間に1回程度おこなった
- 5 その他
- 6 把握してこなかった



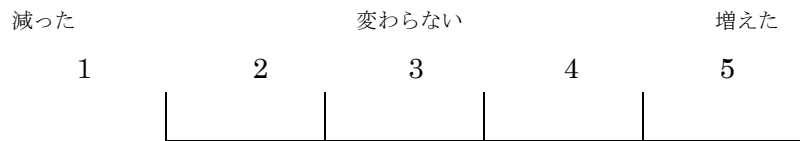
問3 臨時休業期間中について、あなたの学校にはどのような課題がありましたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
ア) 教職員間のコミュニケーションが不足していた →	1	2	3	4
イ) 児童・生徒と教職員との間のコミュニケーションが不足していた →	1	2	3	4
ウ) 保護者と教職員との間のコミュニケーションが不足していた →	1	2	3	4
エ) 児童・生徒同士間のコミュニケーションが不足していた →	1	2	3	4
オ) 教職員の人員が不足していた →	1	2	3	4
カ) 教職員の労働時間が新型コロナウイルス感染症流行前よりも長くなっていた →	1	2	3	4
キ) 教職員の業務量が新型コロナウイルス感染症流行前よりも多くなっていた →	1	2	3	4
ク) 心身の不調を訴える教職員が多くなっていた →	1	2	3	4
ケ) 養護教諭との連携がうまくできていなかった →	1	2	3	4
コ) スクールカウンセラーとの連携がうまくできていなかった →	1	2	3	4
サ) スクールソーシャルワーカーとの連携がうまくできていなかった →	1	2	3	4
シ) 教育委員会との連携がうまくできていなかった →	1	2	3	4

参考資料②2.1. 令和2年度学校調査票

Ⅱ 臨時休業期間が終了（全面再開）してからの状況について、以下の質問にお答えください。

問4 臨時休業の前（令和2年1月）と比べて、あなたの学校の全面再開後（1か月程度）の児童生徒の様子はいかがでしたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。



	減った		変わらない		増えた
ア) 遅刻・早退する児童生徒 →	1	2	3	4	5
イ) 学校を休む児童生徒 →	1	2	3	4	5
ウ) 不登校や学校を休みがらだった児童生徒の登校（別室登校を含む） →	1	2	3	4	5
エ) 生活リズムが崩れている児童生徒 →	1	2	3	4	5
オ) 元気がない児童生徒 →	1	2	3	4	5
カ) イライラしている児童生徒 →	1	2	3	4	5
キ) 学習の遅れの不安を訴える児童生徒 →	1	2	3	4	5
ク) 保健室に来室する児童生徒 →	1	2	3	4	5
ケ) 家庭のことについて相談する児童生徒 →	1	2	3	4	5

問5 全面再開後（1か月程度）について、あなたの学校にはどのような課題がありましたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
ア) 教職員間のコミュニケーションが不足していた →	1	2	3	4
イ) 児童・生徒と教職員との間のコミュニケーションが不足していた →	1	2	3	4
ウ) 保護者と教職員との間のコミュニケーションが不足していた →	1	2	3	4
エ) 児童・生徒同士間のコミュニケーションが不足していた →	1	2	3	4
オ) 教職員の人員が不足していた →	1	2	3	4
カ) 教職員の労働時間が新型コロナウイルス感染症流行前よりも長くなっていた →	1	2	3	4
キ) 教職員の業務量が新型コロナウイルス感染症流行前よりも多くなっていた →	1	2	3	4
ク) 心身の不調を訴える教職員が多くなっていた →	1	2	3	4
ケ) 養護教諭との連携がうまくできていなかった →	1	2	3	4
コ) スクールカウンセラーとの連携がうまくできていなかった →	1	2	3	4
サ) スクールソーシャルワーカーとの連携がうまくできていなかった →	1	2	3	4
シ) 教育委員会との連携がうまくできていなかった →	1	2	3	4

参考資料②2.1. 令和2年度学校調査票

問6 小学校第5学年・中学校第2学年の臨時休業期間中における家庭学習の内容について、再度授業で取り扱った内容がどの程度ありますか。最も近いもの1つを選んでください。

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1 再度授業で取り扱った内容はない                |
| 2 再度授業で取り扱った内容はほとんどない（概ね4分の1程度）  |
| 3 再度授業で取り扱った内容が半分程度である           |
| 4 再度授業で取り扱った内容がほとんどである（概ね4分の3程度） |
| 5 家庭学習の内容は全て授業で取り扱った             |

問7 小学校第5学年・中学校第2学年の生活の状況等について、それぞれの時期におこなっていた（おこなう予定である）ものをすべて選んでください。

※ここでの「状況把握」とは、原則としてすべての児童生徒を対象とし、アンケートやチェックリストの活用、面談の実施、テストでの測定などの方法により、記録が残る形で実施するものを指します。日常的な観察による把握や個別の相談への対応等は含まないものとします。

※いずれも該当しない場合にはそのまま次にお進みください。

	臨時休業期間	概ね一学期間	概ね二学期間	概ね三学期間（予定を含む）
ア) 児童生徒の悩み事やストレスの度合い等の状況把握 →	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
イ) 児童生徒の生活リズムの乱れの把握 →	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ウ) 児童生徒の家庭等での運動習慣の状況把握 →	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
エ) 児童生徒の体力の状況把握 →	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
オ) 児童生徒の保護者との関係性等家庭内での課題等の把握 →	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問 8 現在の授業や家庭学習における ICT の活用について、あなたの学校ではどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
ア) 学校 (送信側) の PC (タブレット端末を含む) が不足している →	1	2	3	4
イ) 学校の周辺機器 (Web カメラやスキャナなど) が不足している →	1	2	3	4
ウ) 学校のネットワーク環境 (無線 LAN など) が整っていない →	1	2	3	4
エ) 学校のインターネット接続の通信速度が不十分である →	1	2	3	4
オ) 規則等 (セキュリティポリシー等) が整っていない →	1	2	3	4
カ) 市町村教育委員会や学校のシステム (センターサーバーの容量等) が不十分である →	1	2	3	4
キ) 教員の ICT 活用のスキルが不足している →	1	2	3	4
ク) 家庭 (受信側) の PC (タブレット端末、スマートフォンを含む) が不足している →	1	2	3	4
ケ) 家庭の周辺機器 (Web カメラなど) が不足している →	1	2	3	4
コ) 家庭の通信環境 (無線 LAN など) が整っていない →	1	2	3	4
サ) ICT 活用に対して教職員から協力を得るのが難しい →	1	2	3	4
シ) ICT 活用に対して保護者から支援を得るのが難しい →	1	2	3	4
ス) ICT 活用について教育委員会が積極的ではない →	1	2	3	4
セ) ICT 活用の必要性を校長として十分には感じていない →	1	2	3	4
ソ) オンラインでの配信や Web 上での学習のための教材が不足している →	1	2	3	4

参考資料②2.1. 令和2年度学校調査票

問9 臨時休業の前(令和2年1月)と比べて、あなたの学校の現在の児童生徒の様子はいかがですか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

減った	変わらない			増えた
1	2	3	4	5

	減った		変わらない		増えた
ア) 遅刻・早退する児童生徒 →	1	2	3	4	5
イ) 学校を休む児童生徒 →	1	2	3	4	5
ウ) 不登校や学校を休みがちだった児童生徒の登校(別室登校を含む) →	1	2	3	4	5
エ) 生活リズムが崩れている児童生徒 →	1	2	3	4	5
オ) 元気がない児童生徒 →	1	2	3	4	5
カ) イライラしている児童生徒 →	1	2	3	4	5
キ) 学習の遅れの不安を訴える児童生徒 →	1	2	3	4	5
ク) 保健室に来室する児童生徒 →	1	2	3	4	5
ケ) 家庭のことについて相談する児童生徒 →	1	2	3	4	5

問10 現在について、あなたの学校にはどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

	あてはまる	あてはまる やや	あてはまらない あまり	あてはまらない
ア) 教職員間のコミュニケーションが不足している →	1	2	3	4
イ) 児童・生徒と教職員との間のコミュニケーションが不足している →	1	2	3	4
ウ) 保護者と教職員との間のコミュニケーションが不足している →	1	2	3	4
エ) 児童・生徒同士間のコミュニケーションが不足している →	1	2	3	4
オ) 教職員の人員が不足している →	1	2	3	4
カ) 教職員の労働時間が新型コロナウイルス感染症流行前よりも長くなっている →	1	2	3	4
キ) 教職員の業務量が新型コロナウイルス感染症流行前よりも多くなっている →	1	2	3	4
ク) 心身の不調を訴える教職員が多くなっている →	1	2	3	4
ケ) 養護教諭との連携がうまくできていない →	1	2	3	4
コ) スクールカウンセラーとの連携がうまくできていない →	1	2	3	4
サ) スクールソーシャルワーカーとの連携がうまくできていない →	1	2	3	4
シ) 教育委員会との連携がうまくできていない →	1	2	3	4

参考資料②2.1. 令和2年度学校調査票

問11 次の学校行事や活動について、令和2年度に新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対応を行いましたか（または行う予定ですか）。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

（2，3，4は複数回答可）

		年度当初の計画通りに実施（予定含む）	規模を縮小して実施（予定含む）	行先や時期を変更して実施（予定含む）	内容や方法を工夫して実施（予定含む）	中止した（予定含む）	実施について検討中
ア) 入学式	→	1	2	3	4	5	
イ) 卒業式	→	1	2	3	4	5	6
ウ) 運動会（体育祭）、競技会、球技会	→	1	2	3	4	5	6
エ) 音楽会・合唱コンクール	→	1	2	3	4	5	6
オ) 学芸会・文化祭	→	1	2	3	4	5	6
カ) 遠足	→	1	2	3	4	5	6
キ) 芸術鑑賞会	→	1	2	3	4	5	6
ク) 職場見学・職場体験活動	→	1	2	3	4	5	6
ケ) 修学旅行	→	1	2	3	4	5	6
コ) 集団宿泊活動（修学旅行以外）	→	1	2	3	4	5	6
サ) 授業参観・学校公開	→	1	2	3	4	5	6
シ) 児童会・生徒会主催の対面での集会活動	→	1	2	3	4	5	6
ス) グループワーク等の集団で行う学習活動	→	1	2	3	4	5	6
セ) ディスカッション等の発話を伴う学習活動	→	1	2	3	4	5	6
ソ) 定期的な学力テスト（定期試験）※中学校のみ	→	1	2	3	4	5	6
タ) 対面での保護者会	→	1	2	3	4	5	6
チ) 教員の授業研究会・校内研修会	→	1	2	3	4	5	6



Ⅲ 回答者（校長）およびあなたの学校についてお尋ねします。

問12 校長先生ご自身のことについて、以下のA～Eまでの項目についてあてはまるものを選ぶか、数字を記入してください。

- A) 性別 1. 男性 2. 女性
- B) 年齢 ( ) 歳
- C) 本校への着任時期 西暦 ( ) 年 ( ) 月
- D) 校長としての通算勤務年数 ( ) 年
- E) 教員としての通算勤務年数（教育委員会の指導主事等としての年数を含む）( ) 年

問13 あなたの学校のスタッフについて、「ア）臨時休業期間中」と「イ）現在」の人数をそれぞれ数字で記入してください。なお、配置されていない場合は「0」をご記入ください。

C)～H) については、週あたりの総労働時間（その種類のスタッフ全員の勤務時間を合算したもの）を数字で記入してください。

ア) 臨時休業期間中

- A) 専任の教員（本務教員） ( ) 人
- B) 臨時的任用教員 ( ) 人
- C) 非常勤講師 ( ) 人 週合計 ( ) 時間
- D) 学習指導員 ( ) 人 週合計 ( ) 時間
- E) スクール・サポート・スタッフといった補助員 ( ) 人 週合計 ( ) 時間
- F) スクールカウンセラー ( ) 人 週合計 ( ) 時間
- G) スクールソーシャルワーカー ( ) 人 週合計 ( ) 時間
- H) ICT 支援員、GIGA スクールサポーター等の ICT 人材 ( ) 人 週合計 ( ) 時間

イ) 現在

- A) 専任の教員（本務教員） ( ) 人
- B) 臨時的任用教員 ( ) 人
- C) 非常勤講師 ( ) 人 週合計 ( ) 時間
- D) 学習指導員 ( ) 人 週合計 ( ) 時間
- E) スクール・サポート・スタッフといった補助員 ( ) 人 週合計 ( ) 時間
- F) スクールカウンセラー ( ) 人 週合計 ( ) 時間
- G) スクールソーシャルワーカー ( ) 人 週合計 ( ) 時間
- H) ICT 支援員、GIGA スクールサポーター等の ICT 人材 ( ) 人 週合計 ( ) 時間

参考資料②2.1. 令和2年度学校調査票

問14 あなたの学校では、以下のことがどの程度あてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

	あてはまる 非常に よく	あてはまる	あてはまらない	まったく あてはまらない
ア) 教職員が学校の意思決定に積極的に参加する機会を提供している →	1	2	3	4
イ) 重要な意思決定は校長のリーダーシップのもとにおこなう →	1	2	3	4
ウ) 教職員は、指導や学習についての信念を共有している →	1	2	3	4
エ) 教職員が率先して新しい試みをするよう促している →	1	2	3	4
オ) 教育委員会からの要求にそのつど対応することを重視している →	1	2	3	4
カ) ICTの積極的な活用を重視している →	1	2	3	4
キ) 児童生徒が学校の規律を守ることを重視している →	1	2	3	4
ク) 保護者の懸念に対処することを重視している →	1	2	3	4
ケ) 周りの学校との足並みをそろえることを重視している →	1	2	3	4
コ) 学校は、必要な場合には、変化に即座に対応する →	1	2	3	4
サ) 学校は、新しいアイデアをちゅうちょなく受け入れる →	1	2	3	4
シ) 保護者は学校の活動に参加している →	1	2	3	4
ス) 学校は地域のコミュニティと協力している →	1	2	3	4
セ) 教員は、児童生徒の成績に高い期待を抱いている →	1	2	3	4
ソ) 保護者は、児童生徒が良い成績を修めるよう期待している →	1	2	3	4

問15 今年度のあなたの学校には、以下のことがあてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

		あてはまる	あてはまらない
ア) 学校選択制が導入されている地域	→	1	2
イ) 地域学校協働本部などの学校と地域が連携・協働する体制がある	→	1	2
ウ) コミュニティ・スクールである(学校運営協議会が設置されている)	→	1	2
エ) 小中一貫校(あるいは義務教育校)	→	1	2
オ) 文部科学省の研究指定校	→	1	2
カ) 文部科学省以外の研究指定校	→	1	2

参考資料②2.1. 令和2年度学校調査票

問 16 あなたの学校では臨時休業期間前（2019年度・令和元年度）に、小学校第5学年・中学校第2学年について下記の実践をおこないましたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

		実施していた	すべての学級で実施していた	一部の学級で実施していた	実施していない
ア) 平日の朝読書	→	1	2	3	
イ) 平日の朝学習（ドリルなど）	→	1	2	3	
ウ) 平日の放課後の補習	→	1	2	3	
エ) 土曜日の補習	→	1	2	3	
オ) 少人数指導（※）	→	1	2	3	
カ) 少人数指導のうちの習熟度別指導	→	1	2	3	
キ) ティーム・ティーチング	→	1	2	3	
ク) 児童生徒による授業評価	→	1	2	3	

※例えば、①2学級を3つの学習集団に分けるなど学級の枠を越えて学習集団を編成し、それぞれの学習集団を異なる教師が指導する場合、②1学級を2つ以上の学習集団に分け、それぞれを異なる教師が指導する場合など、通常の学級集団よりも小さい学習集団を編成して指導を行う場合をすべて含む。また、年間を通して実施するものだけでなく、特定の単元や特定の時期のみ実施するものも含む。なお、複式学級で学年ごとの学習集団に分けて異なる教師が指導を行う場合、いわゆる「取り出し指導」（一人の児童生徒を対象に行う）を行う場合、自治体の施策として少人数学級を編成している場合は除く。

問 17 あなたの学校では現在、小学校第5学年・中学校第2学年について下記の実践をおこなっていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

		実施している すべての学級で	一部の学級で 実施している	実施していない
ア) 平日の朝読書	→	1	2	3
イ) 平日の朝学習（ドリルなど）	→	1	2	3
ウ) 平日の放課後の補習	→	1	2	3
エ) 土曜日の補習	→	1	2	3
オ) 少人数指導（※）	→	1	2	3
カ) 少人数指導のうちの習熟度別指導	→	1	2	3
キ) ティーム・ティーチング	→	1	2	3
ク) 児童生徒による授業評価	→	1	2	3

※例えば、①2学級を3つの学習集団に分けるなど学級の枠を越えて学習集団を編成し、それぞれの学習集団を異なる教師が指導する場合、②1学級を2つ以上の学習集団に分け、それぞれを異なる教師が指導する場合など、通常の学級集団よりも小さい学習集団を編成して指導を行う場合をすべて含む。また、年間を通して実施するものだけでなく、特定の単元や特定の時期のみ実施するものも含む。なお、複式学級で学年ごとの学習集団に分けて異なる教師が指導を行う場合、いわゆる「取り出し指導」（一人の児童生徒を対象に行う）を行う場合、自治体の施策として少人数学級を編成している場合は除く。

参考資料②2.1. 令和2年度学校調査票

問 18 あなたの学校では臨時休業期間前（2019年度・令和元年度）に、小学校第5学年・中学校第2学年について次のような学校外の人びとの参画を得ていましたか。ア)～オ)のうち参画を得ていた人びとすべてにチェック（）をしてください（Ⅰ）。また参画を得ていた場合には、その内容としてあてはまるものをすべて選んでください（Ⅱ）。

※いずれも該当しない場合にはそのまま次にお進みください。

	Ⅰ 参画を得ていた 人びとに チェック		Ⅱ 内容（参画を得ていたものをすべて選択）						
			授業中の補助	授業のゲスト ・ティーチャー ・出前授業	特別な支援が必要 な児童生徒の補助	動の指導・補助	クラブ活動・部活	清掃活動・消毒	その他
ア) 保護者	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
イ) 地域住民	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ウ) NPOの人材	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
エ) 民間企業の人材	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
オ) 大学教員	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問 19 あなたの学校では今年度、小学校第5学年・中学校第2学年について次のような学校外の人びとの参画を得ていましたか。ア)～オ)のうち参画を得ていた人びとすべてにチェック（）をしてください（Ⅰ）。また参画を得ていた場合には、その内容としてあてはまるものをすべて選んでください（Ⅱ）。

※いずれも該当しない場合にはそのまま次にお進みください。

	Ⅰ 参画を得ていた 人びとに チェック		Ⅱ 内容（参画を得ていたものをすべて選択）						
			授業中の補助	授業のゲスト ・ティーチャー ・出前授業	特別な支援が必要 な児童生徒の補助	動の指導・補助	クラブ活動・部活	清掃活動・消毒	その他
ア) 保護者	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
イ) 地域住民	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ウ) NPOの人材	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
エ) 民間企業の人材	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
オ) 大学教員	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

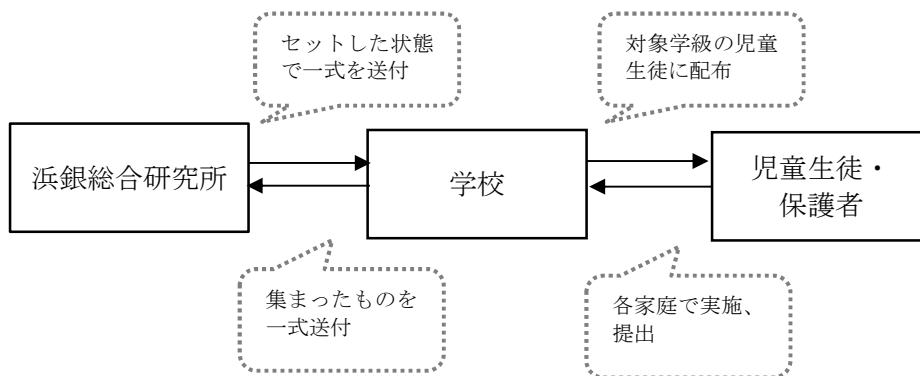
**おわりに**

- ・今回ご依頼している「学校調査」とは別に、令和3年2月に実施を予定している「児童生徒・保護者調査」への御協力の可否についてお尋ねします。
- ・調査に御協力いただける学校を対象に、下記の想定で、紙媒体の調査票により、郵送配布・郵送回収での実施を予定しています。
- ・なお、令和3年度も同様の調査実施を予定しており、児童生徒に対する新型コロナウイルス感染症の影響について、継続調査により分析等を行う予定です。御協力いただいた学校には、全体の集計結果とは別に、都道府県別・学校別等の集計結果や、令和2年度から令和3年度の変化等が把握できる資料をお送りさせていただく予定です。

貴校では下記のような調査に御協力いただくことはできますか。

<p>1 可能である</p> <p>2 不可能である</p>
--------------------------------

**【「児童生徒・保護者調査」実施の想定】**



- ・対象は小学5年生・中学2年生とその保護者としています。(各学校につき1~2クラスを対象とさせていただきますことを想定しています。)
- ・各調査の回答にかかる時間は20分程度と考えており、回答は原則として各家庭で行っていただくことを想定しております。学校で配付・回収をお願いしたく考えておりますが、児童生徒・保護者の回答は任意のものです。回収数のカウントや督促、回答内容の確認等をしていただく必要はありません。
- ・調査では家庭の状況や保護者の就業状況、児童生徒のクラス番号・出席番号等の情報を尋ねる項目を設ける予定ですが、調査実施機関である浜銀総合研究所が個人を特定できる形で情報を取得することはありません。
- ・返送に係る費用は浜銀総合研究所が負担します。
- ・文部科学省ではエビデンスに基づく政策の推進を重視しており、本調査も歴史的な事象である新型コロナウイルス感染症による児童生徒の学習面、心理面等への影響等を分析する重要な調査と考えております。ぜひ調査に御協力をお願いします。

**以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。**





D) 令和2年度から令和3年度にかけて、統廃合や学校名の変更等がありましたか。あった場合には、令和2年度における学校名もお教えてください。(統廃合があり、学校名の変更がなかった場合にも、令和2年度における学校名をお教えてください。)

1. 統廃合や学校名の変更等はなかった
2. 統廃合や学校名の変更等があった

(令和2年度における学校名： )

I 今年度(令和3年度)の状況について、以下の質問にお答えください。

問1 あなたの学校は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大への対応として、今年度(令和3年度)の夏休み明けに以下のことをおこないましたか。あてはまるものをひとつ選んでください。

1. 夏季休業の延長又は臨時休業(※1)を実施した
2. 短縮授業又は分散登校(※2)を実施した
3. 「夏季休業の延長又は臨時休業(※1)」と「短縮授業又は分散登校(※2)」のいずれも実施した
4. いずれも実施していない

問2 あなたの学校は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大への対応として、今年度(令和3年度)の冬休み明けから現在(令和4年1月31日時点)に以下のことをおこないましたか。あてはまるものをひとつ選んでください。

1. 冬季休業の延長又は臨時休業(※1)を実施した
2. 短縮授業又は分散登校(※2)を実施した
3. 「冬季休業の延長又は臨時休業(※1)」と「短縮授業又は分散登校(※2)」のいずれも実施した
4. いずれも実施していない

※1 臨時休業には学級単位、学年単位、学校単位のいずれも含まれます。

※2 「短縮授業」とは、学校全体の児童生徒が毎日登校し、午前授業など、一部の時間割を実施している状況、「分散登校」とは、身体的距離を確保するために、登校の対象の学年を順次変えたり、学級を複数のグループに分けたりするなどした上で、週1回から複数回登校させて、授業等を実施している状況を指します。

参考資料②2.2. 令和3年度学校調査票

問3 1年前（令和3年1月）と比べて、あなたの学校の現在の児童生徒の様子はいかがですか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

減った	変わらない			増えた
1	2	3	4	5

	減った		変わらない		増えた
ア) 遅刻・早退する児童生徒 →	1	2	3	4	5
イ) 学校を休む児童生徒 →	1	2	3	4	5
ウ) 不登校や学校を休みがちだった児童生徒の登校 (別室登校を含む) →	1	2	3	4	5
エ) 生活リズムが崩れている児童生徒 →	1	2	3	4	5
オ) 元気がない児童生徒 →	1	2	3	4	5
カ) イライラしている児童生徒 →	1	2	3	4	5
キ) 学習の遅れの不安を訴える児童生徒 →	1	2	3	4	5
ク) 保健室に来室する児童生徒 →	1	2	3	4	5
ケ) 家庭のことについて相談する児童生徒 →	1	2	3	4	5

問4 現在の授業や家庭学習におけるICTの活用について、あなたの学校ではどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

	あてはまる	あてはまる やや	あまり あてはまらない	あてはまらない
ア) 学校(送信側)のPC(タブレット端末を含む)が不足している →	1	2	3	4
イ) 学校の周辺機器(Webカメラやスキャナなど)が不足している →	1	2	3	4
ウ) 学校のネットワーク環境(無線LANなど)が整っていない →	1	2	3	4
エ) 学校のインターネット接続の通信速度が不十分である →	1	2	3	4
オ) 規則等(セキュリティポリシー等)が整っていない →	1	2	3	4
カ) 市町村教育委員会や学校のシステム(センターサーバーの容量等)が不十分である →	1	2	3	4
キ) 教員のICT活用のスキルが不足している →	1	2	3	4
ク) 家庭(受信側)のPC(タブレット端末、スマートフォンを含む)が不足している →	1	2	3	4
ケ) 家庭の周辺機器(Webカメラなど)が不足している →	1	2	3	4
コ) 家庭の通信環境(無線LANなど)が整っていない →	1	2	3	4
サ) ICT活用に対して教職員から協力を得るのが難しい →	1	2	3	4
シ) ICT活用に対して保護者から支援を得るのが難しい →	1	2	3	4
ス) ICT活用について教育委員会が積極的ではない →	1	2	3	4
セ) ICT活用の必要性を校長として十分には感じていない →	1	2	3	4
ソ) オンラインでの配信やWeb上での学習のための教材が不足している →	1	2	3	4

参考資料②2.2. 令和3年度学校調査票

問5 現在について、あなたの学校にはどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

	あてはまる	あてはまる やや	あてはまらない あまり	あてはまらない
ア) 教職員間のコミュニケーションが不足している →	1	2	3	4
イ) 児童・生徒と教職員との間のコミュニケーションが不足している →	1	2	3	4
ウ) 保護者と教職員との間のコミュニケーションが不足している →	1	2	3	4
エ) 児童・生徒同士間のコミュニケーションが不足している →	1	2	3	4
オ) 教職員の人員が不足している →	1	2	3	4
カ) 教職員の労働時間が新型コロナウイルス感染症流行前よりも長くなっている →	1	2	3	4
キ) 教職員の業務量が新型コロナウイルス感染症流行前よりも多くなっている →	1	2	3	4
ク) 心身の不調を訴える教職員が多くなっている →	1	2	3	4
ケ) 養護教諭との連携がうまくできていない →	1	2	3	4
コ) スクールカウンセラーとの連携がうまくできていない →	1	2	3	4
サ) スクールソーシャルワーカーとの連携がうまくできていない →	1	2	3	4
シ) 教育委員会との連携がうまくできていない →	1	2	3	4

問6 現在、あなたの学校ではコンピュータなどのICT機器やネットワークの点から、次のことを行うための準備ができていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

		よくできている	できている	あまりできていない	まったくできていない
ア) 授業（授業準備も含む）	→	1	2	3	4
イ) 遠隔・オンライン授業	→	1	2	3	4
ウ) 校務改善	→	1	2	3	4

問7 現在、あなたの学校で教員は、学習履歴（スタディ・ログ）をはじめとした様々な教育データを、児童生徒の状況に応じた指導に活用していますか。

1	2	3	4
活用している	どちらかといえ ば、活用している	あまり活用して いない	まったく 活用していない

問8 教員がコンピュータなどのICT機器の使い方を学ぶために必要な研修機会がありますか。

1	2	3	4
ある	どちらかといえ ば、ある	どちらかといえ ば、ない	ない

問9 現在、コンピュータなどのICT機器の活用に関して、あなたの学校には十分な知識をもった専門スタッフ（※）がいるなど技術的にサポートできる体制がありますか。

1	2	3	4
ある	どちらかといえ ば、ある	どちらかといえ ば、ない	ない

（※）教員は除く

参考資料②2.2. 令和3年度学校調査票

問10 現在、あなたの学校では、コンピュータなどのICT機器を活用した取組をどの程度行っていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

		よく行っている	どちらかといえば、行っている	あまり行っていない	まったく行っていない
ア) 教職員間の連絡での活用	→	1	2	3	4
イ) 教職員と児童生徒がやりとりする場面での活用	→	1	2	3	4
ウ) 児童生徒同士がやりとりする場面での活用	→	1	2	3	4
エ) 教職員と家庭との連絡での活用	→	1	2	3	4
オ) 児童生徒が1人で活用する場面での活用	→	1	2	3	4

問11 現在、あなたの学校では、児童生徒一人一人に配備された端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか。

1 毎日持ち帰って、毎日利用させている	4 持ち帰らせていない
2 毎日持ち帰って、時々利用させている	5 持ち帰ってはいけないこととしている
3 時々持ち帰って、時々利用させている	6 まだ配備されていない

問12 今年度（令和3年度）、新型コロナウイルス感染症の影響でやむを得ず登校できない児童生徒に対してオンラインを活用した学習指導を行いましたか。

1	2	3
行った	行わなかった	やむを得ず登校できない状況は生じなかった

問13 次の学校行事や活動について、令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対応を行いましたか（または行う予定ですか）。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。（2, 3, 4は複数回答可）

（※）「例年」について、ここでは、新型コロナウイルス感染症拡大以前のことをイメージしてお答えください。回答が困難な項目についてはいずれの選択肢も選択しないでお進みください。

		例年（※）通りに実施（予定含む）	例年と比較して規模を縮小して実施（予定含む）	例年と比較して行先や時期を変更して実施（予定含む）	例年と比較して内容や方法を工夫して実施（予定含む）	中止した（予定含む）	実施について検討中
ア) 入学式	→	1	2	3	4	5	
イ) 卒業式	→	1	2	3	4	5	6
ウ) 運動会（体育祭）、競技会、球技会	→	1	2	3	4	5	6
エ) 音楽会・合唱コンクール	→	1	2	3	4	5	6
オ) 学芸会・文化祭	→	1	2	3	4	5	6
カ) 遠足	→	1	2	3	4	5	6
キ) 芸術鑑賞会	→	1	2	3	4	5	6
ク) 職場見学・職場体験活動	→	1	2	3	4	5	6
ケ) 修学旅行	→	1	2	3	4	5	6
コ) 集団宿泊活動（修学旅行以外）	→	1	2	3	4	5	6
サ) 授業参観・学校公開	→	1	2	3	4	5	6
シ) 児童会・生徒会主催の対面での集会活動	→	1	2	3	4	5	6
ス) グループワーク等の集団で行う学習活動	→	1	2	3	4	5	6
セ) ディスカッション等の発話を伴う学習活動	→	1	2	3	4	5	6
ソ) 定期的な学力テスト（定期試験）※中学校のみ	→	1	2	3	4	5	6
タ) 対面での保護者会	→	1	2	3	4	5	6
チ) 教員の授業研究会・校内研修会	→	1	2	3	4	5	6

参考資料②2.2. 令和3年度学校調査票

問 14 今年度（令和3年度）、夏休み明けを振り返ると、あなたの学校にはどのような課題がありましたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

	あてはまる	あてはまる やや	あまり あてはまらない	あてはまらない
ア) 教職員間のコミュニケーションが不足していた →	1	2	3	4
イ) 児童・生徒と教職員との間のコミュニケーションが不足していた →	1	2	3	4
ウ) 保護者と教職員との間のコミュニケーションが不足していた →	1	2	3	4
エ) 児童・生徒同士間のコミュニケーションが不足していた →	1	2	3	4
オ) 教職員の人員が不足していた →	1	2	3	4
カ) 教職員の労働時間が新型コロナウイルス感染症流行前よりも長くなっていた →	1	2	3	4
キ) 教職員の業務量が新型コロナウイルス感染症流行前よりも多くなっていた →	1	2	3	4
ク) 心身の不調を訴える教職員が多くなっていた →	1	2	3	4
ケ) 養護教諭との連携がうまくできていなかった →	1	2	3	4
コ) スクールカウンセラーとの連携がうまくできていなかった →	1	2	3	4
サ) スクールソーシャルワーカーとの連携がうまくできていなかった →	1	2	3	4
シ) 教育委員会との連携がうまくできていなかった →	1	2	3	4



II 回答者（校長）およびあなたの学校についてお尋ねします。

問 15-1 あなたの学校は、昨年度この調査に回答しましたか。

1. 回答した 2. 回答していない 3. 分からない

問 15-2 あなたは昨年度もこの学校の校長をしていましたか。

1. していた 2. していなかった

（上記で昨年度も回答しており、校長先生が変わっていない場合は問 15-3 は回答不要）

問 15-3 校長先生ご自身のことについて、以下のA～Eまでの項目についてあてはまるものを選ぶか、数字を記入してください。

- A) 性別 1. 男性 2. 女性  
 B) 年齢 ( ) 歳 ※回答時点の満年齢  
 C) 本校への着任時期 西暦 ( ) 年 ( ) 月  
 D) 校長としての通算勤務年数 ( ) 年 ※回答時点で四捨五入  
 E) 教員としての通算勤務年数（教育委員会の指導主事等としての年数を含む）( ) 年  
 ※回答時点で四捨五入

問 16 あなたの学校のスタッフについて、現在（今年度で把握されている直近値）の人数をそれぞれ数字で記入してください。なお、配置されていない場合は「0」をご記入ください。

C)～H)については、週あたりの総労働時間（その種類のスタッフ全員の勤務時間を合算したもの）を数字で記入してください。

- A) 専任の教員（本務教員） ( ) 人
- B) 臨時的任用教員 ( ) 人
- C) 非常勤講師 ( ) 人 週合計 ( ) 時間
- D) 学習指導員 ( ) 人 週合計 ( ) 時間
- E) 教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ）といった補助員 ( ) 人 週合計 ( ) 時間
- F) スクールカウンセラー ( ) 人 週合計 ( ) 時間
- G) スクールソーシャルワーカー ( ) 人 週合計 ( ) 時間
- H) ICT 支援員、GIGA スクールサポーター等の ICT 人材 ( ) 人 週合計 ( ) 時間

※注釈

A) は、校長及び B) 以外の全ての教員を指します。

B) の「臨時的任用教員」は、休職等で勤務することができない教員の代替として勤務する教員を指し、任期付採用の教員を含みます（例：産休代替教員や育休代替教員、病休代替教員など）。A) には B) に該当する方は含めないでカウントしてください。

D) の学習指導員は、少人数指導や習熟度別学習、補習授業等を実施する際の教員の補助等を行います。

E) の「教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ）といった補助員」は、教員に代わって資料作成や準備等を行う、教員を事務的な面でサポートするスタッフを指します。

F) や G) など、例えば、学校からの配置要請に基づく派遣等による不定期の勤務の場合には平均的な時間数（最低値 1）を回答してください。

H) の ICT 支援員、GIGA スクールサポーター等の ICT 人材は、学校において主として ICT の活用支援や ICT 環境整備の設計、使用マニュアル（ルール）の作成などの業務を担うことを目的として配置されている者を指します。

問17 今年度のあなたの学校には、以下のことがあてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

		あてはまる	あてはまらない
ア) 学校選択制が導入されている地域	→	1	2
イ) 地域学校協働本部などの学校と地域が連携・協働する体制がある	→	1	2
ウ) コミュニティ・スクールである(学校運営協議会が設置されている)	→	1	2
エ) 小中一貫校(あるいは義務教育校)	→	1	2
オ) 文部科学省の研究指定校	→	1	2
カ) 文部科学省以外の研究指定校	→	1	2

参考資料②2.2. 令和3年度学校調査票

問 18 あなたの学校では、以下のことがどの程度あてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

	あてはまる 非常に よく	あてはまる	あてはまらない	まったく あてはまらない
ア) 教職員が学校の意思決定に積極的に参加する機会を提供している →	1	2	3	4
イ) 重要な意思決定は校長のリーダーシップのもとにおこなう →	1	2	3	4
ウ) 教職員は、指導や学習についての信念を共有している →	1	2	3	4
エ) 教職員が率先して新しい試みをするよう促している →	1	2	3	4
オ) 教育委員会からの要求にそのつど対応することを重視している →	1	2	3	4
カ) ICTの積極的な活用を重視している →	1	2	3	4
キ) 児童生徒が学校の規律を守ることを重視している →	1	2	3	4
ク) 保護者の懸念に対処することを重視している →	1	2	3	4
ケ) 周りの学校との足並みをそろえることを重視している →	1	2	3	4
コ) 学校は、必要な場合には、変化に即座に対応する →	1	2	3	4
サ) 学校は、新しいアイデアをちゅうちょなく受け入れる →	1	2	3	4
シ) 保護者は学校の活動に参加している →	1	2	3	4
ス) 学校は地域のコミュニティと協力している →	1	2	3	4
セ) 教員は、児童生徒の成績に高い期待を抱いている →	1	2	3	4
ソ) 保護者は、児童生徒が良い成績を修めるよう期待している →	1	2	3	4

問 19 あなたの学校では現在、小学校第6学年・中学校第3学年について下記の実践をおこなっていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

		実施している	すべての学級で実施している	一部の学級で実施している	実施していない
ア) 平日の朝読書	→	1	2	3	
イ) 平日の朝学習（ドリルなど）	→	1	2	3	
ウ) 平日の放課後の補習	→	1	2	3	
エ) 土曜日の補習	→	1	2	3	
オ) 少人数指導（※）	→	1	2	3	
カ) 少人数指導のうちの習熟度別指導	→	1	2	3	
キ) ティーム・ティーチング	→	1	2	3	
ク) 児童生徒による授業評価	→	1	2	3	

※例えば、①2学級を3つの学習集団に分けるなど学級の枠を越えて学習集団を編成し、それぞれの学習集団を異なる教師が指導する場合、②1学級を2つ以上の学習集団に分け、それぞれを異なる教師が指導する場合など、通常の学級集団よりも小さい学習集団を編成して指導を行う場合をすべて含む。また、年間を通して実施するものだけでなく、特定の単元や特定の時期のみ実施するものも含む。なお、複式学級で学年ごとの学習集団に分けて異なる教師が指導を行う場合、いわゆる「取り出し指導」（一人の児童生徒を対象に行う）を行う場合、自治体の施策として少人数学級を編成している場合は除く。

参考資料②2.2. 令和3年度学校調査票

問 20 あなたの学校では今年度、小学校第6学年・中学校第3学年について次のような学校外の人びとの参画を得ていましたか。ア)～オ)のうち参画を得ていた人びとすべてにチェック(☑)をしてください(I)。また参画を得ていた場合には、その内容としてあてはまるものをすべて選んでください(II)。

※いずれも該当しない場合にはそのまま次にお進みください。

	I 参画を得ていた 人びとに チェック	II 内容(参画を得ていたものをすべて選択)					
		授業中の補助	授業のゲスト ・ティーチャー ・出前授業	特別な支援が必要 な児童生徒の補助	クラブ活動・部活 の指導・補助	清掃活動・消毒	その他
ア) 保護者	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
イ) 地域住民	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ウ) NPOの人材	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
エ) 民間企業の人材	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
オ) 大学教員	<input type="checkbox"/>	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問 21 全国一斉休業(2020年3月)から現在までの期間、新型コロナウイルス感染症による影響で特に忙しい時期があった場合、あなたの学校がそのように忙しくなった理由について、記載できることがあれば自由にお答えください。

問 22 新型コロナウイルス感染症拡大への対応を通じて、働き方改革の観点等から、学校運営や教育実践などについて改善されたことがあれば、自由にお答えください。

以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

令和2年度学校調査集計表

3. 集計表

①令和2年度学校調査

都道府県

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
北海道	149	145	4.7	4.7
青森県	37	42	1.2	1.4
岩手県	42	43	1.3	1.4
宮城県	70	68	2.2	2.2
秋田県	33	32	1.0	1.0
山形県	33	25	1.0	0.8
福島県	60	62	1.9	2.0
茨城県	76	80	2.4	2.6
栃木県	44	43	1.4	1.4
群馬県	63	60	2.0	1.9
埼玉県	205	188	6.4	6.1
千葉県	159	145	5.0	4.7
東京都	305	301	9.6	9.8
神奈川県	176	177	5.5	5.7
新潟県	58	57	1.8	1.8
富山県	28	29	0.9	0.9
石川県	36	29	1.1	0.9
福井県	23	21	0.7	0.7
山梨県	26	19	0.8	0.6
長野県	43	39	1.3	1.3
岐阜県	63	54	2.0	1.8
静岡県	101	102	3.2	3.3
愛知県	199	190	6.2	6.2
三重県	52	48	1.6	1.6
滋賀県	37	34	1.2	1.1
京都府	70	63	2.2	2.0
大阪府	200	190	6.3	6.2
兵庫県	112	139	3.5	4.5
奈良県	29	26	0.9	0.8
和歌山県	27	22	0.8	0.7
鳥取県	16	17	0.5	0.6
島根県	21	19	0.7	0.6
岡山県	46	49	1.4	1.6
広島県	51	51	1.6	1.7
山口県	34	30	1.1	1.0
徳島県	18	21	0.6	0.7
香川県	22	23	0.7	0.7
愛媛県	38	39	1.2	1.3
高知県	25	26	0.8	0.8
福岡県	101	102	3.2	3.3
佐賀県	23	21	0.7	0.7
長崎県	41	36	1.3	1.2
熊本県	47	36	1.5	1.2
大分県	31	32	1.0	1.0
宮崎県	33	35	1.0	1.1
鹿児島県	54	47	1.7	1.5
沖縄県	33	27	1.0	0.9
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

学校設置主体

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
公立	3,130	2,816	98.1	91.3
国立	12	29	0.4	0.9
私立	48	239	1.5	7.7
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

令和2年度学校調査集計表

はじめに

問A 学校の種類をお知らせください。

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
小学校	3,174	0	99.5	0.0
中学校	0	3,066	0.0	99.4
義務教育学校(前期課程について回答)	16	0	0.5	0.0
義務教育学校(後期課程について回答)	0	18	0.0	0.6
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

I 令和2年4月以降の新型コロナウイルス感染症の影響による地域一斉の休業期間のうち(※)、学校の全部を休業としていた期間(臨時休業期間)中のことをお答えください。

※全面再開後に感染者が発生した等の理由により個別に行われた臨時休業は含みません。

問1 小学校第5学年・中学校第2学年について臨時休業期間中の家庭学習はどのような範囲で課しましたか。該当するものをすべて選んでください(前学年とは令和元年度の学年、今年とは令和2年度の学年を指します)。(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
前学年の指導の範囲(指導済の範囲)	2,687	2,517	84.2	81.6
前学年の指導の範囲(未指導の範囲)	1,500	1,544	47.0	50.1
今年度の指導の範囲	2,514	2,053	78.8	66.6
その他	91	87	2.9	2.8
全体	3,190	3,084	-	-

問2 臨時休業期間中の小学校第5学年・中学校第2学年の学習状況や生活状況について、平均してどのくらいの頻度で把握してきましたか。最も近いもの1つを選んでください。

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
平日に毎日おこなった	103	256	3.2	8.3
週に数回程度おこなった	600	771	18.8	25.0
週に1回程度おこなった	1,528	1,351	47.9	43.8
2週間に1回程度おこなった	793	583	24.9	18.9
その他	118	82	3.7	2.7
把握してこなかった	48	41	1.5	1.3
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

問3 臨時休業期間中について、あなたの学校にはどのような課題がありましたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

A 教職員間のコミュニケーションが不足していた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	144	120	4.5	3.9
ややあてはまる	680	590	21.3	19.1
あまりあてはまらない	1,142	1,176	35.8	38.1
あてはまらない	1,224	1,198	38.4	38.8
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

I 児童・生徒と教職員との間のコミュニケーションが不足していた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	1,136	860	35.6	27.9
ややあてはまる	1,488	1,434	46.6	46.5
あまりあてはまらない	455	590	14.3	19.1
あてはまらない	111	200	3.5	6.5
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0



令和2年度学校調査集計表

ウ 保護者と教職員との間のコミュニケーションが不足していた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	1,063	872	33.3	28.3
ややあてはまる	1,460	1,464	45.8	47.5
あまりあてはまらない	561	593	17.6	19.2
あてはまらない	106	154	3.3	5.0
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

エ 児童・生徒同士の間のコミュニケーションが不足していた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	2,057	1,545	64.5	50.1
ややあてはまる	943	1,201	29.6	38.9
あまりあてはまらない	133	258	4.2	8.4
あてはまらない	56	80	1.8	2.6
無回答	1	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

オ 教職員の人員が不足していた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	340	217	10.7	7.0
ややあてはまる	635	520	19.9	16.9
あまりあてはまらない	1,259	1,319	39.5	42.8
あてはまらない	956	1,028	30.0	33.3
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

カ 教職員の労働時間が新型コロナウイルス感染症流行前よりも長くなっていた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	78	94	2.4	3.0
ややあてはまる	260	237	8.2	7.7
あまりあてはまらない	1,426	1,174	44.7	38.1
あてはまらない	1,426	1,579	44.7	51.2
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

キ 教職員の業務量が新型コロナウイルス感染症流行前よりも多くなっていた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	272	298	8.5	9.7
ややあてはまる	779	711	24.4	23.1
あまりあてはまらない	1,290	1,226	40.4	39.8
あてはまらない	849	849	26.6	27.5
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ク 心身の不調を訴える教職員が多くなっていた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	41	36	1.3	1.2
ややあてはまる	332	278	10.4	9.0
あまりあてはまらない	1,324	1,226	41.5	39.8
あてはまらない	1,493	1,544	46.8	50.1
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

令和2年度学校調査集計表

ケ 養護教諭との連携がうまくできていなかった

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	21	19	0.7	0.6
ややあてはまる	126	96	3.9	3.1
あまりあてはまらない	875	842	27.4	27.3
あてはまらない	2,168	2,127	68.0	69.0
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

コ スクールカウンセラーとの連携がうまくできていなかった

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	213	122	6.7	4.0
ややあてはまる	505	413	15.8	13.4
あまりあてはまらない	1,108	1,104	34.7	35.8
あてはまらない	1,358	1,445	42.6	46.9
無回答	6	0	0.2	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

サ スクールソーシャルワーカーとの連携がうまくできていなかった

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	283	204	8.9	6.6
ややあてはまる	406	338	12.7	11.0
あまりあてはまらない	943	899	29.6	29.2
あてはまらない	1,555	1,641	48.7	53.2
無回答	3	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

シ 教育委員会との連携がうまくできていなかった

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	48	53	1.5	1.7
ややあてはまる	285	232	8.9	7.5
あまりあてはまらない	1,040	955	32.6	31.0
あてはまらない	1,817	1,844	57.0	59.8
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

II 臨時休業期間が終了(全面再開)してからの状況について、以下の質問にお答えください。

問4 臨時休業の前(令和2年1月)と比べて、あなたの学校の全面再開後(1か月程度)の児童生徒の様子はいかがでしたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

ア 遅刻・早退する児童生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
1_減った	127	157	4.0	5.1
2	153	224	4.8	7.3
3_変わらない	2,268	2,301	71.1	74.6
4	507	319	15.9	10.3
5_増えた	135	83	4.2	2.7
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

イ 学校を休む児童生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
1_減った	166	154	5.2	5.0
2	209	291	6.6	9.4
3_変わらない	1,649	1,678	51.7	54.4
4	924	797	29.0	25.8
5_増えた	242	164	7.6	5.3
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

令和2年度学校調査集計表

ウ 不登校や学校を休みがちだった児童生徒の登校(別室登校を含む)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
1_減った	133	127	4.2	4.1
2	339	404	10.6	13.1
3_変わらない	2,024	1,866	63.4	60.5
4	536	582	16.8	18.9
5_増えた	158	105	5.0	3.4
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

エ 生活リズムが崩れている児童生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
1_減った	20	24	0.6	0.8
2	34	76	1.1	2.5
3_変わらない	1,168	1,329	36.6	43.1
4	1,516	1,369	47.5	44.4
5_増えた	452	286	14.2	9.3
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

オ 元気がない児童生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
1_減った	20	25	0.6	0.8
2	79	104	2.5	3.4
3_変わらない	2,037	1,980	63.9	64.2
4	895	879	28.1	28.5
5_増えた	159	95	5.0	3.1
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

カ イライラしている児童生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
1_減った	25	28	0.8	0.9
2	81	110	2.5	3.6
3_変わらない	2,140	2,300	67.1	74.6
4	818	595	25.6	19.3
5_増えた	126	51	3.9	1.7
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

キ 学習の遅れの不安を訴える児童生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
1_減った	8	11	0.3	0.4
2	31	37	1.0	1.2
3_変わらない	2,238	1,662	70.2	53.9
4	835	1,164	26.2	37.7
5_増えた	78	210	2.4	6.8
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ク 保健室に来室する児童生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
1_減った	85	53	2.7	1.7
2	147	140	4.6	4.5
3_変わらない	2,155	2,123	67.6	68.8
4	647	649	20.3	21.0
5_増えた	156	119	4.9	3.9
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

令和2年度学校調査集計表

ケ 家庭のことについて相談する児童生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
1_減った	13	8	0.4	0.3
2	25	40	0.8	1.3
3_変わらない	2,731	2,367	85.6	76.8
4	380	590	11.9	19.1
5_増えた	41	79	1.3	2.6
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

問5 全面再開後(1か月程度)について、あなたの学校にはどのような課題がありましたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

ア 教職員間のコミュニケーションが不足していた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	31	37	1.0	1.2
ややあてはまる	351	342	11.0	11.1
あまりあてはまらない	1,396	1,362	43.8	44.2
あてはまらない	1,412	1,343	44.3	43.5
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

イ 児童・生徒と教職員との間のコミュニケーションが不足していた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	58	64	1.8	2.1
ややあてはまる	511	517	16.0	16.8
あまりあてはまらない	1,544	1,498	48.4	48.6
あてはまらない	1,077	1,005	33.8	32.6
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ウ 保護者と教職員との間のコミュニケーションが不足していた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	355	230	11.1	7.5
ややあてはまる	1,157	1,010	36.3	32.7
あまりあてはまらない	1,131	1,266	35.5	41.1
あてはまらない	547	578	17.1	18.7
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

エ 児童・生徒同士との間のコミュニケーションが不足していた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	150	154	4.7	5.0
ややあてはまる	860	780	27.0	25.3
あまりあてはまらない	1,371	1,371	43.0	44.5
あてはまらない	809	779	25.4	25.3
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

オ 教職員の人員が不足していた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	776	560	24.3	18.2
ややあてはまる	1,106	928	34.7	30.1
あまりあてはまらない	732	838	22.9	27.2
あてはまらない	576	758	18.1	24.6
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

令和2年度学校調査集計表

カ 教職員の労働時間が新型コロナウイルス感染症流行前よりも長くなっていた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	691	638	21.7	20.7
ややあてはまる	1,181	1,119	37.0	36.3
あまりあてはまらない	953	941	29.9	30.5
あてはまらない	365	386	11.4	12.5
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

キ 教職員の業務量が新型コロナウイルス感染症流行前よりも多くなっていた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	1,096	988	34.4	32.0
ややあてはまる	1,283	1,286	40.2	41.7
あまりあてはまらない	551	542	17.3	17.6
あてはまらない	260	268	8.2	8.7
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ク 心身の不調を訴える教職員が多くなっていた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	69	64	2.2	2.1
ややあてはまる	610	524	19.1	17.0
あまりあてはまらない	1,488	1,420	46.6	46.0
あてはまらない	1,023	1,076	32.1	34.9
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ケ 養護教諭との連携がうまくできていなかった

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	6	14	0.2	0.5
ややあてはまる	75	75	2.4	2.4
あまりあてはまらない	988	982	31.0	31.8
あてはまらない	2,121	2,013	66.5	65.3
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

コ スクールカウンセラーとの連携がうまくできていなかった

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	58	28	1.8	0.9
ややあてはまる	206	134	6.5	4.3
あまりあてはまらない	1,219	1,166	38.2	37.8
あてはまらない	1,702	1,756	53.4	56.9
無回答	5	0	0.2	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

サ スクールソーシャルワーカーとの連携がうまくできていなかった

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	149	127	4.7	4.1
ややあてはまる	217	168	6.8	5.4
あまりあてはまらない	1,058	995	33.2	32.3
あてはまらない	1,764	1,792	55.3	58.1
無回答	2	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

令和2年度学校調査集計表

シ 教育委員会との連携がうまくできていなかった

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	35	42	1.1	1.4
ややあてはまる	202	209	6.3	6.8
あまりあてはまらない	1,070	991	33.5	32.1
あてはまらない	1,883	1,842	59.0	59.7
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

問6 小学校第5学年・中学校第2学年の臨時休業期間中における家庭学習の内容について、再度授業で取り扱った内容がどの程度ありますか。最も近いもの1つを選んでください。

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
再度授業で取り扱った内容はない	224	215	7.0	7.0
再度授業で取り扱った内容はほとんどない(概ね4分の1程度)	943	984	29.6	31.9
再度授業で取り扱った内容が半分程度である	698	644	21.9	20.9
再度授業で取り扱った内容がほとんどである(概ね4分の3程度)	787	745	24.7	24.2
家庭学習の内容は全て授業で取り扱った	537	496	16.8	16.1
無回答	1	0	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

問7 小学校第5学年・中学校第2学年の生活の状況等について、それぞれの時期におこなっていた(おこなう予定である)ものをすべて選んでください。

ア 児童生徒の悩み事やストレスの度合い等の状況把握(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
臨時休業期間	826	1,023	25.9	33.2
概ね一学期間	1,929	2,031	60.5	65.9
概ね二学期間	1,725	1,704	54.1	55.3
概ね三学期間(予定を含む)	1,746	1,858	54.7	60.2
全体	3,190	3,084	-	-

イ 児童生徒の生活リズムの乱れの把握(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
臨時休業期間	911	1,076	28.6	34.9
概ね一学期間	1,679	1,816	52.6	58.9
概ね二学期間	1,449	1,462	45.4	47.4
概ね三学期間(予定を含む)	1,464	1,487	45.9	48.2
全体	3,190	3,084	-	-

ウ 児童生徒の家庭等での運動習慣の状況把握(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
臨時休業期間	723	803	22.7	26.0
概ね一学期間	992	1,071	31.1	34.7
概ね二学期間	715	562	22.4	18.2
概ね三学期間(予定を含む)	547	444	17.1	14.4
全体	3,190	3,084	-	-

エ 児童生徒の体力の状況把握(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
臨時休業期間	279	397	8.7	12.9
概ね一学期間	1,313	1,440	41.2	46.7
概ね二学期間	1,012	789	31.7	25.6
概ね三学期間(予定を含む)	590	519	18.5	16.8
全体	3,190	3,084	-	-

令和2年度学校調査集計表

オ 児童生徒の保護者との関係性等家庭内での課題等の把握(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
臨時休業期間	679	758	21.3	24.6
概ね一学期間	1,406	1,547	44.1	50.2
概ね二学期間	1,289	1,333	40.4	43.2
概ね三学期間(予定を含む)	1,022	1,167	32.0	37.8
全体	3,190	3,084	-	-

問8 現在の授業や家庭学習におけるICTの活用について、あなたの学校ではどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

ア 学校(送信側)のPC(タブレット端末を含む)が不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	1,218	1,118	38.2	36.3
ややあてはまる	568	567	17.8	18.4
あまりあてはまらない	557	520	17.5	16.9
あてはまらない	847	878	26.6	28.5
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

イ 学校の周辺機器(Webカメラやスキャナなど)が不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	1,318	1,267	41.3	41.1
ややあてはまる	847	848	26.6	27.5
あまりあてはまらない	557	468	17.5	15.2
あてはまらない	468	500	14.7	16.2
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ウ 学校のネットワーク環境(無線LANなど)が整っていない

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	921	905	28.9	29.3
ややあてはまる	657	641	20.6	20.8
あまりあてはまらない	631	599	19.8	19.4
あてはまらない	981	938	30.8	30.4
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

エ 学校のインターネット接続の通信速度が不十分である

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	1,069	1,065	33.5	34.5
ややあてはまる	839	793	26.3	25.7
あまりあてはまらない	651	641	20.4	20.8
あてはまらない	631	583	19.8	18.9
無回答	0	2	0.0	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

オ 規則等(セキュリティポリシー等)が整っていない

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	368	428	11.5	13.9
ややあてはまる	786	824	24.6	26.7
あまりあてはまらない	1,030	949	32.3	30.8
あてはまらない	1,006	882	31.5	28.6
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

令和2年度学校調査集計表

カ 市町村教育委員会や学校のシステム(センターサーバーの容量等)が不十分である

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	618	647	19.4	21.0
ややあてはまる	872	827	27.3	26.8
あまりあてはまらない	853	840	26.7	27.2
あてはまらない	847	767	26.6	24.9
無回答	0	3	0.0	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

キ 教員のICT活用のスキルが不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	718	892	22.5	28.9
ややあてはまる	1,807	1,637	56.6	53.1
あまりあてはまらない	567	480	17.8	15.6
あてはまらない	98	74	3.1	2.4
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ク 家庭(受信側)のPC(タブレット端末、スマートフォンを含む)が不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	1,072	837	33.6	27.1
ややあてはまる	1,273	1,228	39.9	39.8
あまりあてはまらない	600	666	18.8	21.6
あてはまらない	245	352	7.7	11.4
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ケ 家庭の周辺機器(Webカメラなど)が不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	1,278	1,101	40.1	35.7
ややあてはまる	1,342	1,293	42.1	41.9
あまりあてはまらない	416	457	13.0	14.8
あてはまらない	154	232	4.8	7.5
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

コ 家庭の通信環境(無線LANなど)が整っていない

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	969	789	30.4	25.6
ややあてはまる	1,525	1,467	47.8	47.6
あまりあてはまらない	577	637	18.1	20.7
あてはまらない	119	190	3.7	6.2
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

サ ICT活用に対して教職員から協力を得るのが難しい

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	43	77	1.3	2.5
ややあてはまる	412	581	12.9	18.8
あまりあてはまらない	1,677	1,610	52.6	52.2
あてはまらない	1,058	815	33.2	26.4
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0



令和2年度学校調査集計表

シ ICT活用に対して保護者から支援を得るのが難しい

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	201	183	6.3	5.9
ややあてはまる	1,137	995	35.6	32.3
あまりあてはまらない	1,455	1,445	45.6	46.9
あてはまらない	397	460	12.4	14.9
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ス ICT活用について教育委員会が積極的ではない

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	24	44	0.8	1.4
ややあてはまる	135	165	4.2	5.4
あまりあてはまらない	886	883	27.8	28.6
あてはまらない	2,145	1,991	67.2	64.6
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

セ ICT活用の必要性を校長として十分には感じていない

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	19	17	0.6	0.6
ややあてはまる	49	54	1.5	1.8
あまりあてはまらない	543	576	17.0	18.7
あてはまらない	2,578	2,436	80.8	79.0
無回答	1	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ソ オンラインでの配信やWeb上での学習のための教材が不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	1,035	992	32.4	32.2
ややあてはまる	1,300	1,263	40.8	41.0
あまりあてはまらない	616	578	19.3	18.7
あてはまらない	239	250	7.5	8.1
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

問9 臨時休業の前(令和2年1月)と比べて、あなたの学校の現在の児童生徒の様子はいかがですか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

ア 遅刻・早退する児童生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
1_減った	87	54	2.7	1.8
2	150	122	4.7	4.0
3_変わらない	2,391	2,396	75.0	77.7
4	441	411	13.8	13.3
5_増えた	121	100	3.8	3.2
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

イ 学校を休む児童生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
1_減った	141	54	4.4	1.8
2	232	127	7.3	4.1
3_変わらない	1,789	1,799	56.1	58.3
4	773	894	24.2	29.0
5_増えた	255	209	8.0	6.8
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

令和2年度学校調査集計表

ウ 不登校や学校を休みがちだった児童生徒の登校(別室登校を含む)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
1_減った	129	63	4.0	2.0
2	308	262	9.7	8.5
3_変わらない	2,060	2,008	64.6	65.1
4	551	619	17.3	20.1
5_増えた	142	131	4.5	4.2
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

エ 生活リズムが崩れている児童生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
1_減った	27	23	0.8	0.7
2	121	99	3.8	3.2
3_変わらない	2,055	2,065	64.4	67.0
4	841	786	26.4	25.5
5_増えた	146	110	4.6	3.6
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

オ 元気がない児童生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
1_減った	38	28	1.2	0.9
2	150	101	4.7	3.3
3_変わらない	2,552	2,441	80.0	79.2
4	413	472	12.9	15.3
5_増えた	37	41	1.2	1.3
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

カ イライラしている児童生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
1_減った	45	23	1.4	0.7
2	160	116	5.0	3.8
3_変わらない	2,444	2,541	76.6	82.4
4	482	368	15.1	11.9
5_増えた	59	35	1.8	1.1
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

キ 学習の遅れの不安を訴える児童生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
1_減った	30	23	0.9	0.7
2	95	100	3.0	3.2
3_変わらない	2,683	2,313	84.1	75.0
4	357	591	11.2	19.2
5_増えた	25	56	0.8	1.8
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ク 保健室に来室する児童生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
1_減った	113	47	3.5	1.5
2	274	159	8.6	5.2
3_変わらない	2,394	2,302	75.0	74.6
4	335	510	10.5	16.5
5_増えた	74	65	2.3	2.1
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

令和2年度学校調査集計表

ケ 家庭のことについて相談する児童生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
1_減った	15	8	0.5	0.3
2	75	48	2.4	1.6
3_変わらない	2,770	2,448	86.8	79.4
4	307	518	9.6	16.8
5_増えた	23	61	0.7	2.0
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

問10 現在について、あなたの学校にはどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

ア 教職員間のコミュニケーションが不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	19	27	0.6	0.9
ややあてはまる	344	418	10.8	13.6
あまりあてはまらない	1,358	1,356	42.6	44.0
あてはまらない	1,469	1,282	46.1	41.6
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

イ 児童・生徒と教職員との間のコミュニケーションが不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	18	20	0.6	0.6
ややあてはまる	281	320	8.8	10.4
あまりあてはまらない	1,610	1,632	50.5	52.9
あてはまらない	1,281	1,111	40.2	36.0
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ウ 保護者と教職員との間のコミュニケーションが不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	199	126	6.2	4.1
ややあてはまる	1,041	862	32.6	28.0
あまりあてはまらない	1,302	1,445	40.8	46.9
あてはまらない	648	650	20.3	21.1
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

エ 児童・生徒同士との間のコミュニケーションが不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	52	59	1.6	1.9
ややあてはまる	518	465	16.2	15.1
あまりあてはまらない	1,536	1,586	48.2	51.4
あてはまらない	1,084	973	34.0	31.5
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

オ 教職員の人員が不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	932	651	29.2	21.1
ややあてはまる	1,129	1,088	35.4	35.3
あまりあてはまらない	648	777	20.3	25.2
あてはまらない	481	567	15.1	18.4
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

令和2年度学校調査集計表

カ 教職員の労働時間が新型コロナウイルス感染症流行前よりも長くなっている

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	363	386	11.4	12.5
ややあてはまる	882	869	27.6	28.2
あまりあてはまらない	1,427	1,317	44.7	42.7
あてはまらない	518	511	16.2	16.6
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

キ 教職員の業務量が新型コロナウイルス感染症流行前よりも多くなっている

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	602	612	18.9	19.8
ややあてはまる	1,283	1,250	40.2	40.5
あまりあてはまらない	926	847	29.0	27.5
あてはまらない	379	374	11.9	12.1
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ク 心身の不調を訴える教職員が多くなっている

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	63	56	2.0	1.8
ややあてはまる	539	512	16.9	16.6
あまりあてはまらない	1,484	1,455	46.5	47.2
あてはまらない	1,104	1,060	34.6	34.4
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ケ 養護教諭との連携がうまくできていない

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	5	11	0.2	0.4
ややあてはまる	53	57	1.7	1.8
あまりあてはまらない	803	832	25.2	27.0
あてはまらない	2,329	2,182	73.0	70.8
無回答	0	2	0.0	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

コ スクールカウンセラーとの連携がうまくできていない

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	33	21	1.0	0.7
ややあてはまる	152	79	4.8	2.6
あまりあてはまらない	994	957	31.2	31.0
あてはまらない	2,006	2,026	62.9	65.7
無回答	5	1	0.2	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

サ スクールソーシャルワーカーとの連携がうまくできていない

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	117	106	3.7	3.4
ややあてはまる	194	155	6.1	5.0
あまりあてはまらない	933	864	29.2	28.0
あてはまらない	1,944	1,956	60.9	63.4
無回答	2	3	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

令和2年度学校調査集計表

シ 教育委員会との連携がうまくできていない

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	22	30	0.7	1.0
ややあてはまる	120	121	3.8	3.9
あまりあてはまらない	941	896	29.5	29.1
あてはまらない	2,107	2,036	66.1	66.0
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

問11 次の学校行事や活動について、令和2年度に新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対応を行いましたか(または行う予定ですか)。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

ア 入学式(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
年度当初の計画通りに実施(予定含む)	17	34	0.5	1.1
規模を縮小して実施(予定含む)	2,721	2,474	85.7	80.5
行先や時期を変更して実施(予定含む)	225	217	7.1	7.1
内容や方法を工夫して実施(予定含む)	1,890	1,507	59.5	49.0
中止した(予定含む)	79	175	2.5	5.7
全体	3,175	3,073	-	-

イ 卒業式(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
年度当初の計画通りに実施(予定含む)	21	26	0.7	0.8
規模を縮小して実施(予定含む)	2,736	2,594	86.0	84.2
行先や時期を変更して実施(予定含む)	47	63	1.5	2.0
内容や方法を工夫して実施(予定含む)	2,001	1,628	62.9	52.9
中止した(予定含む)	2	7	0.1	0.2
実施について検討中	50	58	1.6	1.9
全体	3,180	3,079	-	-

ウ 運動会(体育祭)、競技会、球技会(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
年度当初の計画通りに実施(予定含む)	6	18	0.2	0.6
規模を縮小して実施(予定含む)	2,057	1,876	64.6	61.2
行先や時期を変更して実施(予定含む)	751	528	23.6	17.2
内容や方法を工夫して実施(予定含む)	2,093	1,828	65.7	59.6
中止した(予定含む)	565	545	17.7	17.8
実施について検討中	2	6	0.1	0.2
全体	3,184	3,065	-	-

エ 音楽会・合唱コンクール(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
年度当初の計画通りに実施(予定含む)	3	9	0.1	0.3
規模を縮小して実施(予定含む)	315	996	13.6	33.6
行先や時期を変更して実施(予定含む)	67	196	2.9	6.6
内容や方法を工夫して実施(予定含む)	440	1,200	18.9	40.5
中止した(予定含む)	1,754	1,389	75.5	46.9
実施について検討中	50	64	2.2	2.2
全体	2,323	2,960	-	-

オ 学芸会・文化祭(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
年度当初の計画通りに実施(予定含む)	9	17	0.4	0.6
規模を縮小して実施(予定含む)	646	1,193	26.3	45.1
行先や時期を変更して実施(予定含む)	151	175	6.1	6.6
内容や方法を工夫して実施(予定含む)	923	1,408	37.6	53.2
中止した(予定含む)	1,332	816	54.2	30.8
実施について検討中	48	25	2.0	0.9
全体	2,456	2,648	-	-

令和2年度学校調査集計表

カ 遠足(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
年度当初の計画通りに実施(予定含む)	139	60	4.6	2.5
規模を縮小して実施(予定含む)	336	254	11.0	10.6
行先や時期を変更して実施(予定含む)	1,167	724	38.3	30.3
内容や方法を工夫して実施(予定含む)	1,123	654	36.9	27.3
中止した(予定含む)	1,119	1,076	36.7	45.0
実施について検討中	30	124	1.0	5.2
全体	3,046	2,393	-	-

キ 芸術鑑賞会(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
年度当初の計画通りに実施(予定含む)	68	66	2.5	3.0
規模を縮小して実施(予定含む)	235	141	8.6	6.5
行先や時期を変更して実施(予定含む)	94	46	3.4	2.1
内容や方法を工夫して実施(予定含む)	659	361	24.1	16.6
中止した(予定含む)	1,831	1,592	66.9	73.2
実施について検討中	64	74	2.3	3.4
全体	2,736	2,174	-	-

ク 職場見学・職場体験活動(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
年度当初の計画通りに実施(予定含む)	36	46	1.9	1.5
規模を縮小して実施(予定含む)	176	217	9.3	7.2
行先や時期を変更して実施(予定含む)	197	182	10.4	6.0
内容や方法を工夫して実施(予定含む)	505	442	26.6	14.7
中止した(予定含む)	1,185	2,365	62.3	78.5
実施について検討中	51	43	2.7	1.4
全体	1,901	3,013	-	-

ケ 修学旅行(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
年度当初の計画通りに実施(予定含む)	117	28	4.0	0.9
規模を縮小して実施(予定含む)	556	696	18.8	22.8
行先や時期を変更して実施(予定含む)	1,766	1,733	59.8	56.9
内容や方法を工夫して実施(予定含む)	1,510	988	51.1	32.4
中止した(予定含む)	410	859	13.9	28.2
実施について検討中	40	159	1.4	5.2
全体	2,953	3,046	-	-

コ 集団宿泊活動(修学旅行以外)(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
年度当初の計画通りに実施(予定含む)	71	24	2.3	0.9
規模を縮小して実施(予定含む)	791	257	25.8	10.0
行先や時期を変更して実施(予定含む)	946	477	30.9	18.5
内容や方法を工夫して実施(予定含む)	1,242	398	40.5	15.5
中止した(予定含む)	1,273	1,812	41.5	70.4
実施について検討中	28	59	0.9	2.3
全体	3,064	2,573	-	-

サ 授業参観・学校公開(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
年度当初の計画通りに実施(予定含む)	26	46	0.8	1.5
規模を縮小して実施(予定含む)	1,077	710	33.9	23.2
行先や時期を変更して実施(予定含む)	514	229	16.2	7.5
内容や方法を工夫して実施(予定含む)	2,193	1,194	69.0	39.0
中止した(予定含む)	647	1,448	20.4	47.3
実施について検討中	63	35	2.0	1.1
全体	3,178	3,063	-	-

令和2年度学校調査集計表

シ 児童会・生徒会主催の対面での集会活動(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
年度当初の計画通りに実施(予定含む)	26	40	0.8	1.3
規模を縮小して実施(予定含む)	638	651	20.2	21.2
行先や時期を変更して実施(予定含む)	166	104	5.3	3.4
内容や方法を工夫して実施(予定含む)	1,740	1,829	55.0	59.6
中止した(予定含む)	1,264	1,005	40.0	32.7
実施について検討中	37	16	1.2	0.5
全体	3,161	3,069	-	-

ス グループワーク等の集団で行う学習活動(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
年度当初の計画通りに実施(予定含む)	31	45	1.0	1.5
規模を縮小して実施(予定含む)	645	649	20.3	21.2
行先や時期を変更して実施(予定含む)	95	77	3.0	2.5
内容や方法を工夫して実施(予定含む)	2,821	2,578	88.9	84.2
中止した(予定含む)	168	208	5.3	6.8
実施について検討中	8	3	0.3	0.1
全体	3,174	3,061	-	-

セ ディスカッション等の発話を伴う学習活動(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
年度当初の計画通りに実施(予定含む)	35	50	1.1	1.6
規模を縮小して実施(予定含む)	578	624	18.4	20.4
行先や時期を変更して実施(予定含む)	71	60	2.3	2.0
内容や方法を工夫して実施(予定含む)	2,799	2,524	89.0	82.5
中止した(予定含む)	163	256	5.2	8.4
実施について検討中	8	9	0.3	0.3
全体	3,146	3,059	-	-

ソ 定期的な学力テスト(定期試験) ※中学校のみ(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
年度当初の計画通りに実施(予定含む)	-	1,736	-	56.5
規模を縮小して実施(予定含む)	-	260	-	8.5
行先や時期を変更して実施(予定含む)	-	718	-	23.4
内容や方法を工夫して実施(予定含む)	-	516	-	16.8
中止した(予定含む)	-	8	-	0.3
実施について検討中	-	3	-	0.1
全体	-	3,071	-	-

タ 対面での保護者会(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
年度当初の計画通りに実施(予定含む)	139	322	4.4	10.5
規模を縮小して実施(予定含む)	523	519	16.5	16.9
行先や時期を変更して実施(予定含む)	278	267	8.8	8.7
内容や方法を工夫して実施(予定含む)	2,050	1,793	64.7	58.5
中止した(予定含む)	732	606	23.1	19.8
実施について検討中	52	47	1.6	1.5
全体	3,170	3,065	-	-

チ 教員の授業研究会・校内研修会(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
年度当初の計画通りに実施(予定含む)	317	384	10.0	12.5
規模を縮小して実施(予定含む)	888	866	27.9	28.2
行先や時期を変更して実施(予定含む)	298	299	9.4	9.7
内容や方法を工夫して実施(予定含む)	2,535	2,136	79.8	69.5
中止した(予定含む)	88	178	2.8	5.8
実施について検討中	6	11	0.2	0.4
全体	3,178	3,075	-	-

令和2年度学校調査集計表

III 回答者(校長)およびあなたの学校についてお尋ねします。

問12 校長先生ご自身のことについて、以下のA～Eまでの項目についてあてはまるものを選ぶか、数字を記入してください。

※本資料では割愛する

問13 あなたの学校のスタッフについて、「ア)臨時休業期間中」と「イ)現在」の人数をそれぞれ数字で記入してください。なお、配置されていない場合は「0」をご記入ください。

C)～H)については、週当たりの総労働時間(その種類のスタッフ全員の勤務時間を合算したもの)を数字で記入してください。

※本資料では割愛する

問14 あなたの学校では、以下のことがどの程度あてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

ア 教職員が学校の意思決定に積極的に参加する機会を提供している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	723	612	22.7	19.8
あてはまる	2,401	2,381	75.3	77.2
あてはまらない	63	85	2.0	2.8
まったくあてはまらない	2	3	0.1	0.1
無回答	1	3	0.0	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

イ 重要な意思決定は校長のリーダーシップのもとにおこなう

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	1,589	1,536	49.8	49.8
あてはまる	1,577	1,509	49.4	48.9
あてはまらない	22	34	0.7	1.1
まったくあてはまらない	1	3	0.0	0.1
無回答	1	2	0.0	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ウ 教職員は、指導や学習についての信念を共有している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	533	442	16.7	14.3
あてはまる	2,551	2,499	80.0	81.0
あてはまらない	104	136	3.3	4.4
まったくあてはまらない	0	5	0.0	0.2
無回答	2	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

エ 教職員が率先して新しい試みをするよう促している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	687	600	21.5	19.5
あてはまる	2,317	2,239	72.6	72.6
あてはまらない	181	238	5.7	7.7
まったくあてはまらない	4	5	0.1	0.2
無回答	1	2	0.0	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

オ 教育委員会からの要求にそのつど対応することを重視している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	828	738	26.0	23.9
あてはまる	2,211	2,075	69.3	67.3
あてはまらない	133	215	4.2	7.0
まったくあてはまらない	17	54	0.5	1.8
無回答	1	2	0.0	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0



令和2年度学校調査集計表

カ ICTの積極的な活用を重視している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	803	749	25.2	24.3
あてはまる	2,117	2,001	66.4	64.9
あてはまらない	266	321	8.3	10.4
まったくあてはまらない	3	11	0.1	0.4
無回答	1	2	0.0	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

キ 児童生徒が学校の規律を守ることを重視している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	914	1,036	28.7	33.6
あてはまる	2,207	1,968	69.2	63.8
あてはまらない	67	73	2.1	2.4
まったくあてはまらない	1	5	0.0	0.2
無回答	1	2	0.0	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ク 保護者の懸念に対処することを重視している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	1,056	861	33.1	27.9
あてはまる	2,090	2,151	65.5	69.7
あてはまらない	42	66	1.3	2.1
まったくあてはまらない	1	4	0.0	0.1
無回答	1	2	0.0	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ケ 周りの学校との足並みをそろえることを重視している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	440	365	13.8	11.8
あてはまる	2,276	2,141	71.3	69.4
あてはまらない	462	547	14.5	17.7
まったくあてはまらない	11	29	0.3	0.9
無回答	1	2	0.0	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

コ 学校は、必要な場合には、変化に即座に対応する

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	1,340	1,223	42.0	39.7
あてはまる	1,815	1,810	56.9	58.7
あてはまらない	34	46	1.1	1.5
まったくあてはまらない	0	3	0.0	0.1
無回答	1	2	0.0	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

サ 学校は、新しいアイデアをちゅうちょなく受け入れる

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	638	580	20.0	18.8
あてはまる	2,092	1,992	65.6	64.6
あてはまらない	456	506	14.3	16.4
まったくあてはまらない	3	4	0.1	0.1
無回答	1	2	0.0	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

令和2年度学校調査集計表

シ 保護者は学校の活動に参加している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	467	263	14.6	8.5
あてはまる	2,248	2,145	70.5	69.6
あてはまらない	449	642	14.1	20.8
まったくあてはまらない	25	32	0.8	1.0
無回答	1	2	0.0	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ス 学校は地域のコミュニティと協力している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	823	502	25.8	16.3
あてはまる	2,112	2,098	66.2	68.0
あてはまらない	230	439	7.2	14.2
まったくあてはまらない	24	42	0.8	1.4
無回答	1	3	0.0	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

セ 教員は、児童生徒の成績に高い期待を抱いている

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	277	344	8.7	11.2
あてはまる	2,333	2,262	73.1	73.3
あてはまらない	571	468	17.9	15.2
まったくあてはまらない	8	8	0.3	0.3
無回答	1	2	0.0	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ソ 保護者は、児童生徒が良い成績を修めるよう期待している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	374	701	11.7	22.7
あてはまる	2,490	2,257	78.1	73.2
あてはまらない	321	120	10.1	3.9
まったくあてはまらない	4	4	0.1	0.1
無回答	1	2	0.0	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

問15 今年度のあなたの学校には、以下のことがあてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

ア 学校選択制が導入されている地域

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	384	463	12.0	15.0
あてはまらない	2,804	2,619	87.9	84.9
無回答	2	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

イ 地域学校協働本部などの学校と地域が連携・協働する体制がある

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	1,685	1,417	52.8	45.9
あてはまらない	1,504	1,665	47.1	54.0
無回答	1	2	0.0	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ウ コミュニティ・スクールである(学校運営協議会が設置されている)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	1,230	1,090	38.6	35.3
あてはまらない	1,958	1,992	61.4	64.6
無回答	2	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

令和2年度学校調査集計表

エ 小中一貫校(あるいは義務教育校)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	200	256	6.3	8.3
あてはまらない	2,988	2,826	93.7	91.6
無回答	2	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

オ 文部科学省の研究指定校

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	37	53	1.2	1.7
あてはまらない	3,151	3,029	98.8	98.2
無回答	2	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

カ 文部科学省以外の研究指定校

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	590	561	18.5	18.2
あてはまらない	2,598	2,521	81.4	81.7
無回答	2	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

問16 あなたの学校では臨時休業期間前(2019年度・令和元年度)に、小学校第5学年・中学校第2学年について下記の実践をおこないましたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

ア 平日の朝読書

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施していた	2,726	2,546	85.5	82.6
一部の学級で実施していた	105	119	3.3	3.9
実施していない	357	417	11.2	13.5
無回答	2	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

イ 平日の朝学習(ドリルなど)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施していた	2,556	1,086	80.1	35.2
一部の学級で実施していた	115	239	3.6	7.7
実施していない	516	1,757	16.2	57.0
無回答	3	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ウ 平日の放課後の補習

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施していた	704	748	22.1	24.3
一部の学級で実施していた	623	841	19.5	27.3
実施していない	1,861	1,492	58.3	48.4
無回答	2	3	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

エ 土曜日の補習

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施していた	80	165	2.5	5.4
一部の学級で実施していた	20	89	0.6	2.9
実施していない	3,088	2,828	96.8	91.7
無回答	2	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

令和2年度学校調査集計表

オ 少人数指導

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施していた	1,164	1,143	36.5	37.1
一部の学級で実施していた	704	713	22.1	23.1
実施していない	1,319	1,226	41.3	39.8
無回答	3	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

カ 少人数指導のうちの習熟度別指導

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施していた	848	684	26.6	22.2
一部の学級で実施していた	549	484	17.2	15.7
実施していない	1,790	1,914	56.1	62.1
無回答	3	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

キ ティーム・ティーチング

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施していた	1,448	1,432	45.4	46.4
一部の学級で実施していた	946	978	29.7	31.7
実施していない	794	672	24.9	21.8
無回答	2	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ク 児童生徒による授業評価

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施していた	1,039	1,643	32.6	53.3
一部の学級で実施していた	231	252	7.2	8.2
実施していない	1,918	1,187	60.1	38.5
無回答	2	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

問17 あなたの学校では現在、小学校第5学年・中学校第2学年について下記の実践をおこなっていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

ア 平日の朝読書

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施していた	2,476	2,418	77.6	78.4
一部の学級で実施していた	121	106	3.8	3.4
実施していない	591	558	18.5	18.1
無回答	2	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

イ 平日の朝学習(ドリルなど)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施していた	2,444	1,116	76.6	36.2
一部の学級で実施していた	118	230	3.7	7.5
実施していない	626	1,736	19.6	56.3
無回答	2	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ウ 平日の放課後の補習

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施していた	690	732	21.6	23.7
一部の学級で実施していた	520	818	16.3	26.5
実施していない	1,979	1,532	62.0	49.7
無回答	1	2	0.0	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

令和2年度学校調査集計表

エ 土曜日の補習

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施していた	92	175	2.9	5.7
一部の学級で実施していた	14	85	0.4	2.8
実施していない	3,082	2,822	96.6	91.5
無回答	2	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

オ 少人数指導

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施していた	1,178	1,154	36.9	37.4
一部の学級で実施していた	580	644	18.2	20.9
実施していない	1,429	1,284	44.8	41.6
無回答	3	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

カ 少人数指導のうちの習熟度別指導

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施していた	862	714	27.0	23.2
一部の学級で実施していた	445	438	13.9	14.2
実施していない	1,880	1,930	58.9	62.6
無回答	3	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

キ ティーム・ティーチング

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施していた	1,554	1,484	48.7	48.1
一部の学級で実施していた	816	901	25.6	29.2
実施していない	818	697	25.6	22.6
無回答	2	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

ク 児童生徒による授業評価

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施していた	1,090	1,675	34.2	54.3
一部の学級で実施していた	187	243	5.9	7.9
実施していない	1,911	1,164	59.9	37.7
無回答	2	2	0.1	0.1
全体	3,190	3,084	100.0	100.0

問18 あなたの学校では臨時休業期間前(2019年度・令和元年度)に、小学校第5学年・中学校第2学年について次のような学校外の人びとの参画を得ていましたか。参画を得ていた人びとすべてを選んでください。また参画を得ていた場合には、その内容としてあてはまるものをすべてを選んでください。

1 参画を得ていた人びと(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
保護者	2,159	1,622	67.7	52.6
地域住民	2,741	2,293	85.9	74.4
NPOの人材	889	654	27.9	21.2
民間企業の人材	1,469	1,354	46.1	43.9
大学教員	530	515	16.6	16.7
全体	3,190	3,084	-	-

令和2年度学校調査集計表

II 内容(参画を得ていたものをすべて選択)

ア 保護者(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
授業中の補助	835	64	38.7	3.9
授業のゲストティーチャー・出前授業	641	280	29.7	17.3
特別な支援が必要な児童生徒の補助	94	34	4.4	2.1
クラブ活動・部活動の指導・補助	219	617	10.1	38.0
清掃活動・消毒	631	585	29.2	36.1
その他	861	676	39.9	41.7
無回答	2	0	0.1	0.0
全体	2,159	1,622	-	-

イ 地域住民(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
授業中の補助	672	209	24.5	9.1
授業のゲストティーチャー・出前授業	2,093	1,171	76.4	51.1
特別な支援が必要な児童生徒の補助	138	128	5.0	5.6
クラブ活動・部活動の指導・補助	834	1,410	30.4	61.5
清掃活動・消毒	296	318	10.8	13.9
その他	775	623	28.3	27.2
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	2,741	2,293	-	-

ウ NPOの人材(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
授業中の補助	77	53	8.7	8.1
授業のゲストティーチャー・出前授業	767	542	86.3	82.9
特別な支援が必要な児童生徒の補助	49	37	5.5	5.7
クラブ活動・部活動の指導・補助	30	22	3.4	3.4
清掃活動・消毒	8	13	0.9	2.0
その他	51	66	5.7	10.1
無回答	0	1	0.0	0.2
全体	889	654	-	-

エ 民間企業の人材(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
授業中の補助	75	62	5.1	4.6
授業のゲストティーチャー・出前授業	1,374	1,195	93.5	88.3
特別な支援が必要な児童生徒の補助	7	8	0.5	0.6
クラブ活動・部活動の指導・補助	48	62	3.3	4.6
清掃活動・消毒	22	35	1.5	2.6
その他	63	139	4.3	10.3
無回答	1	1	0.1	0.1
全体	1,469	1,354	-	-

オ 大学教員(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
授業中の補助	39	31	7.4	6.0
授業のゲストティーチャー・出前授業	329	331	62.1	64.3
特別な支援が必要な児童生徒の補助	16	12	3.0	2.3
クラブ活動・部活動の指導・補助	11	12	2.1	2.3
清掃活動・消毒	3	0	0.6	0.0
その他	183	180	34.5	35.0
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	530	515	-	-

令和2年度学校調査集計表

問19 あなたの学校では今年度、小学校第5学年・中学校第2学年について次のような学校外の人びとの参画を得ていましたか。参画を得ていた人びとすべてを選んでください。また参画を得ていた場合には、その内容としてあてはまるものをすべて選んでください。

I 参画を得ていた人びと(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
保護者	1,637	1,370	51.3	44.4
地域住民	2,282	2,035	71.5	66.0
NPOの人材	664	558	20.8	18.1
民間企業の人材	1,187	1,249	37.2	40.5
大学教員	387	441	12.1	14.3
全体	3,190	3,084	-	-

II 内容(参画を得ていたものをすべて選択)

ア 保護者(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
授業中の補助	479	42	29.3	3.1
授業のゲストティーチャー・出前授業	366	191	22.4	13.9
特別な支援が必要な児童生徒の補助	70	30	4.3	2.2
クラブ活動・部活動の指導・補助	144	531	8.8	38.8
清掃活動・消毒	558	508	34.1	37.1
その他	662	528	40.4	38.5
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	1,637	1,370	-	-

イ 地域住民(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
授業中の補助	457	184	20.0	9.0
授業のゲストティーチャー・出前授業	1,461	852	64.0	41.9
特別な支援が必要な児童生徒の補助	111	131	4.9	6.4
クラブ活動・部活動の指導・補助	557	1,268	24.4	62.3
清掃活動・消毒	354	352	15.5	17.3
その他	631	481	27.7	23.6
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	2,282	2,035	-	-

ウ NPOの人材(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
授業中の補助	59	41	8.9	7.3
授業のゲストティーチャー・出前授業	547	443	82.4	79.4
特別な支援が必要な児童生徒の補助	45	44	6.8	7.9
クラブ活動・部活動の指導・補助	31	23	4.7	4.1
清掃活動・消毒	9	15	1.4	2.7
その他	46	54	6.9	9.7
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	664	558	-	-

エ 民間企業の人材(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
授業中の補助	74	44	6.2	3.5
授業のゲストティーチャー・出前授業	1,053	1,072	88.7	85.8
特別な支援が必要な児童生徒の補助	10	13	0.8	1.0
クラブ活動・部活動の指導・補助	48	66	4.0	5.3
清掃活動・消毒	62	82	5.2	6.6
その他	46	120	3.9	9.6
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	1,187	1,249	-	-

令和2年度学校調査集計表

オ 大学教員(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
授業中の補助	31	20	8.0	4.5
授業のゲストティーチャー・出前授業	219	280	56.6	63.5
特別な支援が必要な児童生徒の補助	19	16	4.9	3.6
クラブ活動・部活動の指導・補助	8	9	2.1	2.0
清掃活動・消毒	2	1	0.5	0.2
その他	144	152	37.2	34.5
無回答	1	0	0.3	0.0
全体	387	441	-	-



令和3年度学校調査集計表

②令和3年度学校調査

都道府県

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
北海道	132	145	4.4	5.0
青森県	36	39	1.2	1.4
岩手県	38	31	1.3	1.1
宮城県	59	56	2.0	1.9
秋田県	32	29	1.1	1.0
山形県	34	31	1.1	1.1
福島県	51	57	1.7	2.0
茨城県	70	74	2.3	2.6
栃木県	34	41	1.1	1.4
群馬県	60	55	2.0	1.9
埼玉県	180	169	6.0	5.9
千葉県	154	153	5.2	5.3
東京都	267	260	8.9	9.0
神奈川県	153	145	5.1	5.0
新潟県	59	53	2.0	1.8
富山県	25	25	0.8	0.9
石川県	34	20	1.1	0.7
福井県	17	18	0.6	0.6
山梨県	24	20	0.8	0.7
長野県	48	43	1.6	1.5
岐阜県	42	44	1.4	1.5
静岡県	96	87	3.2	3.0
愛知県	182	165	6.1	5.7
三重県	48	45	1.6	1.6
滋賀県	32	33	1.1	1.1
京都府	58	54	1.9	1.9
大阪府	170	176	5.7	6.1
兵庫県	149	136	5.0	4.7
奈良県	29	29	1.0	1.0
和歌山県	27	25	0.9	0.9
鳥取県	16	15	0.5	0.5
島根県	19	13	0.6	0.5
岡山県	53	56	1.8	1.9
広島県	47	49	1.6	1.7
山口県	28	27	0.9	0.9
徳島県	22	22	0.7	0.8
香川県	29	24	1.0	0.8
愛媛県	41	38	1.4	1.3
高知県	24	19	0.8	0.7
福岡県	111	117	3.7	4.1
佐賀県	16	16	0.5	0.6
長崎県	39	38	1.3	1.3
熊本県	54	46	1.8	1.6
大分県	29	30	1.0	1.0
宮崎県	35	35	1.2	1.2
鹿児島県	50	41	1.7	1.4
沖縄県	34	30	1.1	1.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

学校設置主体

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
公立	2,941	2,672	98.5	89.5
国立	9	30	0.3	1.0
私立	37	172	1.2	5.8
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

令和3年度学校調査集計表

はじめに

SQ1 学校の種類をお知らせください。

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
小学校	2,975	0	99.6	0.0
中学校	0	2,851	0.0	99.2
義務教育学校(前期課程について回答)	12	0	0.4	0.0
義務教育学校(後期課程について回答)	0	23	0.0	0.8
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

SQ4 令和2年度から令和3年度にかけて、統廃合や学校名の変更等がありましたか。あった場合には、令和2年度における学校名もお教えください。

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
統廃合や学校名の変更等はなかった	2,956	2,840	99.0	98.8
統廃合や学校名の変更等があった(令和2年度における学校名: 無回答)	30	34	1.0	1.2
無回答	1	0	0.0	0.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

I 今年度(令和3年度)の状況について、以下の質問にお答えください。

Q1 あなたの学校は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大への対応として、今年度(令和3年度)の夏休み明けに以下のことをおこないましたか。あてはまるものをひとつ選んでください。

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
夏季休業の延長又は臨時休業を実施した	322	349	10.8	12.1
短縮授業又は分散登校を実施した	541	542	18.1	18.9
「夏季休業の延長又は臨時休業」と「短縮授業又は分散登校」のいずれも実施した	173	194	5.8	6.8
いずれも実施していない	1,951	1,789	65.3	62.2
無効回答	0	0	0.0	0.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q2 あなたの学校は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大への対応として、今年度(令和3年度)の冬休み明けから現在(令和4年1月31日時点)に以下のことをおこないましたか。あてはまるものをひとつ選んでください。

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
冬季休業の延長又は臨時休業を実施した	569	494	19.0	17.2
短縮授業又は分散登校を実施した	146	237	4.9	8.2
「冬季休業の延長又は臨時休業」と「短縮授業又は分散登校」のいずれも実施した	57	72	1.9	2.5
いずれも実施していない	2,215	2,071	74.2	72.1
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q3.1 1年前(令和3年1月)と比べて、あなたの学校の現在の児童・生徒の様子はいかがですか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／遅刻・早退する児童・生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
減った	37	20	1.2	0.7
2	89	52	3.0	1.8
変わらない	1,771	1,773	59.3	61.7
4	767	734	25.7	25.5
増えた	323	295	10.8	10.3
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q3.2 1年前(令和3年1月)と比べて、あなたの学校の現在の児童・生徒の様子はいかがですか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／学校を休む児童・生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
減った	25	14	0.8	0.5
2	70	48	2.3	1.7
変わらない	869	804	29.1	28.0
4	1,112	1,171	37.2	40.7
増えた	911	837	30.5	29.1
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

令和3年度学校調査集計表

Q3.3 1年前(令和3年1月)と比べて、あなたの学校の現在の児童・生徒の様子はいかがですか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／不登校や学校を休みがちな児童・生徒の登校(別室登校を含む)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
減った	86	43	2.9	1.5
2	228	161	7.6	5.6
変わらない	1,822	1,781	61.0	62.0
4	647	665	21.7	23.1
増えた	204	223	6.8	7.8
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q3.4 1年前(令和3年1月)と比べて、あなたの学校の現在の児童・生徒の様子はいかがですか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／生活リズムが崩れている児童・生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
減った	11	7	0.4	0.2
2	67	44	2.2	1.5
変わらない	1,747	1,728	58.5	60.1
4	971	908	32.5	31.6
増えた	191	187	6.4	6.5
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q3.5 1年前(令和3年1月)と比べて、あなたの学校の現在の児童・生徒の様子はいかがですか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／元気がない児童・生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
減った	20	10	0.7	0.3
2	90	46	3.0	1.6
変わらない	2,195	2,028	73.5	70.6
4	623	690	20.9	24.0
増えた	59	100	2.0	3.5
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q3.6 1年前(令和3年1月)と比べて、あなたの学校の現在の児童・生徒の様子はいかがですか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／イライラしている児童・生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
減った	30	16	1.0	0.6
2	112	70	3.7	2.4
変わらない	2,149	2,211	71.9	76.9
4	613	526	20.5	18.3
増えた	83	51	2.8	1.8
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q3.7 1年前(令和3年1月)と比べて、あなたの学校の現在の児童・生徒の様子はいかがですか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／学習の遅れの不安を訴える児童・生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
減った	13	16	0.4	0.6
2	64	59	2.1	2.1
変わらない	2,328	2,025	77.9	70.5
4	524	684	17.5	23.8
増えた	58	90	1.9	3.1
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q3.8 1年前(令和3年1月)と比べて、あなたの学校の現在の児童・生徒の様子はいかがですか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／保健室に来室する児童・生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
減った	77	32	2.6	1.1
2	195	142	6.5	4.9
変わらない	1,912	1,862	64.0	64.8
4	652	689	21.8	24.0
増えた	149	149	5.0	5.2
無回答	2	0	0.1	0.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

令和3年度学校調査集計表

Q3.9 1年前(令和3年1月)と比べて、あなたの学校の現在の児童・生徒の様子はいかがですか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／家庭のことについて相談する児童・生徒

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
減った	13	8	0.4	0.3
2	39	24	1.3	0.8
変わらない	2,513	2,174	84.1	75.6
4	381	608	12.8	21.2
増えた	41	60	1.4	2.1
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q4.1 現在の授業や家庭学習におけるICTの活用について、あなたの学校ではどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／学校(送信側)のPC(タブレット端末を含む)が不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	293	425	9.8	14.8
ややあてはまる	625	629	20.9	21.9
あまりあてはまらない	544	495	18.2	17.2
あてはまらない	1,525	1,325	51.1	46.1
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q4.2 現在の授業や家庭学習におけるICTの活用について、あなたの学校ではどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／学校の周辺機器(Webカメラやスキャナなど)が不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	386	478	12.9	16.6
ややあてはまる	906	947	30.3	33.0
あまりあてはまらない	759	664	25.4	23.1
あてはまらない	936	785	31.3	27.3
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q4.3 現在の授業や家庭学習におけるICTの活用について、あなたの学校ではどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／学校のネットワーク環境(無線 LAN など)が整っていない

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	151	263	5.1	9.2
ややあてはまる	536	647	17.9	22.5
あまりあてはまらない	799	735	26.7	25.6
あてはまらない	1,501	1,229	50.3	42.8
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q4.4 現在の授業や家庭学習におけるICTの活用について、あなたの学校ではどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／学校のインターネット接続の通信速度が不十分である

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	418	515	14.0	17.9
ややあてはまる	830	838	27.8	29.2
あまりあてはまらない	815	724	27.3	25.2
あてはまらない	924	797	30.9	27.7
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q4.5 現在の授業や家庭学習におけるICTの活用について、あなたの学校ではどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／規則等(セキュリティポリシー等)が整っていない

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	101	120	3.4	4.2
ややあてはまる	589	649	19.7	22.6
あまりあてはまらない	1,164	1,119	39.0	38.9
あてはまらない	1,133	986	37.9	34.3
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

令和3年度学校調査集計表

Q4.6 現在の授業や家庭学習におけるICTの活用について、あなたの学校ではどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／市町村教育委員会や学校のシステム(センターサーバーの容量等)が不十分である

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	269	317	9.0	11.0
ややあてはまる	664	702	22.2	24.4
あまりあてはまらない	928	906	31.1	31.5
あてはまらない	1,126	949	37.7	33.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q4.7 現在の授業や家庭学習におけるICTの活用について、あなたの学校ではどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／教員のICT活用のスキルが不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	219	356	7.3	12.4
ややあてはまる	1,384	1,508	46.3	52.5
あまりあてはまらない	1,160	855	38.8	29.7
あてはまらない	224	155	7.5	5.4
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q4.8 現在の授業や家庭学習におけるICTの活用について、あなたの学校ではどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／家庭(受信側)のPC(タブレット端末、スマートフォンを含む)が不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	128	109	4.3	3.8
ややあてはまる	696	657	23.3	22.9
あまりあてはまらない	1,104	1,141	37.0	39.7
あてはまらない	1,059	967	35.5	33.6
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q4.9 現在の授業や家庭学習におけるICTの活用について、あなたの学校ではどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／家庭の周辺機器(Webカメラなど)が不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	228	210	7.6	7.3
ややあてはまる	879	882	29.4	30.7
あまりあてはまらない	1,047	1,036	35.1	36.0
あてはまらない	833	746	27.9	26.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q4.10 現在の授業や家庭学習におけるICTの活用について、あなたの学校ではどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／家庭の通信環境(無線 LAN など)が整っていない

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	233	198	7.8	6.9
ややあてはまる	1,187	1,125	39.7	39.1
あまりあてはまらない	1,112	1,155	37.2	40.2
あてはまらない	455	396	15.2	13.8
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q4.11 現在の授業や家庭学習におけるICTの活用について、あなたの学校ではどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／ICT活用に対して教職員から協力を得るのが難しい

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	17	31	0.6	1.1
ややあてはまる	183	316	6.1	11.0
あまりあてはまらない	1,273	1,312	42.6	45.7
あてはまらない	1,514	1,215	50.7	42.3
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

令和3年度学校調査集計表

Q4.12 現在の授業や家庭学習におけるICTの活用について、あなたの学校ではどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／ICT活用に対して保護者から支援を得るのが難しい

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	40	42	1.3	1.5
ややあてはまる	505	422	16.9	14.7
あまりあてはまらない	1,603	1,558	53.7	54.2
あてはまらない	839	852	28.1	29.6
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q4.13 現在の授業や家庭学習におけるICTの活用について、あなたの学校ではどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／ICT活用について教育委員会が積極的ではない

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	15	26	0.5	0.9
ややあてはまる	106	137	3.5	4.8
あまりあてはまらない	747	752	25.0	26.2
あてはまらない	2,119	1,959	70.9	68.2
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q4.14 現在の授業や家庭学習におけるICTの活用について、あなたの学校ではどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／ICT活用の必要性を校長として十分には感じていない

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	8	12	0.3	0.4
ややあてはまる	30	45	1.0	1.6
あまりあてはまらない	449	473	15.0	16.5
あてはまらない	2,500	2,344	83.7	81.6
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q4.15 現在の授業や家庭学習におけるICTの活用について、あなたの学校ではどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／オンラインでの配信やWeb上での学習のための教材が不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	436	426	14.6	14.8
ややあてはまる	1,231	1,182	41.2	41.1
あまりあてはまらない	924	883	30.9	30.7
あてはまらない	396	383	13.3	13.3
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q5.1 現在について、あなたの学校にはどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／教職員間のコミュニケーションが不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	49	62	1.6	2.2
ややあてはまる	432	595	14.5	20.7
あまりあてはまらない	1,411	1,377	47.2	47.9
あてはまらない	1,095	840	36.7	29.2
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q5.2 現在について、あなたの学校にはどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／児童・生徒と教職員との間のコミュニケーションが不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	26	26	0.9	0.9
ややあてはまる	380	477	12.7	16.6
あまりあてはまらない	1,605	1,603	53.7	55.8
あてはまらない	976	768	32.7	26.7
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

令和3年度学校調査集計表

Q5.3 現在について、あなたの学校にはどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／保護者と教職員との間のコミュニケーションが不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	220	163	7.4	5.7
ややあてはまる	1,085	1,071	36.3	37.3
あまりあてはまらない	1,268	1,265	42.5	44.0
あてはまらない	414	375	13.9	13.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q5.4 現在について、あなたの学校にはどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／児童・生徒同士の間のコミュニケーションが不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	79	77	2.6	2.7
ややあてはまる	786	834	26.3	29.0
あまりあてはまらない	1,495	1,449	50.1	50.4
あてはまらない	627	514	21.0	17.9
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q5.5 現在について、あなたの学校にはどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／教職員の人員が不足している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	1,419	1,105	47.5	38.4
ややあてはまる	973	1,060	32.6	36.9
あまりあてはまらない	404	488	13.5	17.0
あてはまらない	191	221	6.4	7.7
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q5.6 現在について、あなたの学校にはどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／教職員の労働時間が新型コロナウイルス感染症流行前よりも長くなっている

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	482	418	16.1	14.5
ややあてはまる	880	720	29.5	25.1
あまりあてはまらない	1,253	1,274	41.9	44.3
あてはまらない	372	462	12.5	16.1
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q5.7 現在について、あなたの学校にはどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／教職員の業務量が新型コロナウイルス感染症流行前よりも多くなっている

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	911	793	30.5	27.6
ややあてはまる	1,244	1,171	41.6	40.7
あまりあてはまらない	644	679	21.6	23.6
あてはまらない	188	231	6.3	8.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q5.8 現在について、あなたの学校にはどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／心身の不調を訴える教職員が多くなっている

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	214	132	7.2	4.6
ややあてはまる	782	727	26.2	25.3
あまりあてはまらない	1,318	1,366	44.1	47.5
あてはまらない	673	649	22.5	22.6
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q5.9 現在について、あなたの学校にはどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／養護教諭との連携がうまくできていない

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	15	14	0.5	0.5
ややあてはまる	91	85	3.0	3.0
あまりあてはまらない	757	775	25.3	27.0
あてはまらない	2,124	2,000	71.1	69.6
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

令和3年度学校調査集計表

Q5.10 現在について、あなたの学校にはどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。/スクールカウンセラーとの連携がうまくできていない

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	47	18	1.6	0.6
ややあてはまる	166	125	5.6	4.3
あまりあてはまらない	1,022	891	34.2	31.0
あてはまらない	1,749	1,840	58.6	64.0
無回答	3	0	0.1	0.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q5.11 現在について、あなたの学校にはどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。/スクールソーシャルワーカーとの連携がうまくできていない

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	136	131	4.6	4.6
ややあてはまる	303	241	10.1	8.4
あまりあてはまらない	996	908	33.3	31.6
あてはまらない	1,551	1,591	51.9	55.4
無回答	1	3	0.0	0.1
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q5.12 現在について、あなたの学校にはどのような課題がありますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。/教育委員会との連携がうまくできていない

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	25	26	0.8	0.9
ややあてはまる	141	141	4.7	4.9
あまりあてはまらない	953	933	31.9	32.5
あてはまらない	1,868	1,774	62.5	61.7
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q6.1 現在、あなたの学校ではコンピュータなどのICT機器やネットワークの点から、次のことを行うための準備ができていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。/授業(授業準備も含む)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
よくできている	762	708	25.5	24.6
できている	1,994	1,898	66.8	66.0
あまりできていない	221	255	7.4	8.9
まったくできていない	10	13	0.3	0.5
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q6.2 現在、あなたの学校ではコンピュータなどのICT機器やネットワークの点から、次のことを行うための準備ができていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。/遠隔・オンライン授業

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
よくできている	430	455	14.4	15.8
できている	1,606	1,546	53.8	53.8
あまりできていない	806	719	27.0	25.0
まったくできていない	145	154	4.9	5.4
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q6.3 現在、あなたの学校ではコンピュータなどのICT機器やネットワークの点から、次のことを行うための準備ができていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。/校務改善

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
よくできている	217	196	7.3	6.8
できている	1,795	1,556	60.1	54.1
あまりできていない	949	1,081	31.8	37.6
まったくできていない	26	41	0.9	1.4
全体	2,987	2,874	100.0	100.0



令和3年度学校調査集計表

Q7 現在、あなたの学校で教員は、学習履歴(スタディ・ログ)をはじめとした様々な教育データを、児童・生徒の状況に応じた指導に活用していますか。

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
活用している	208	140	7.0	4.9
どちらかといえば、活用している	1,222	955	40.9	33.2
あまり活用していない	1,387	1,543	46.4	53.7
まったく活用していない	170	235	5.7	8.2
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q8 教員がコンピュータなどのICT機器の使い方を学ぶために必要な研修機会がありますか。

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
ある	888	695	29.7	24.2
どちらかといえば、ある	1,607	1,525	53.8	53.1
どちらかといえば、ない	472	621	15.8	21.6
ない	20	33	0.7	1.1
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q9 現在、コンピュータなどのICT機器の活用に関して、あなたの学校には十分な知識をもった専門スタッフがいるなど技術的にサポートできる体制がありますか。

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
ある	631	601	21.1	20.9
どちらかといえば、ある	1,285	1,171	43.0	40.7
どちらかといえば、ない	630	618	21.1	21.5
ない	441	484	14.8	16.8
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q10\_1 現在、あなたの学校では、コンピュータなどのICT機器を活用した取組をどの程度行っていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／教職員間の連絡での活用

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
よく行っている	1,152	1,093	38.6	38.0
どちらかといえば、行っている	1,235	1,162	41.3	40.4
あまり行っていない	519	546	17.4	19.0
まったく行っていない	81	73	2.7	2.5
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q10\_2 現在、あなたの学校では、コンピュータなどのICT機器を活用した取組をどの程度行っていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／教職員と児童・生徒がやりとりする場面での活用

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
よく行っている	742	654	24.8	22.8
どちらかといえば、行っている	1,645	1,512	55.1	52.6
あまり行っていない	554	644	18.5	22.4
まったく行っていない	46	64	1.5	2.2
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q10\_3 現在、あなたの学校では、コンピュータなどのICT機器を活用した取組をどの程度行っていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／児童・生徒同士がやりとりする場面での活用

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
よく行っている	354	288	11.9	10.0
どちらかといえば、行っている	1,377	1,071	46.1	37.3
あまり行っていない	1,087	1,221	36.4	42.5
まったく行っていない	169	294	5.7	10.2
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q10\_4 現在、あなたの学校では、コンピュータなどのICT機器を活用した取組をどの程度行っていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／教職員と家庭との連絡での活用

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
よく行っている	391	386	13.1	13.4
どちらかといえば、行っている	993	995	33.2	34.6
あまり行っていない	1,154	1,090	38.6	37.9
まったく行っていない	449	403	15.0	14.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

令和3年度学校調査集計表

Q10.5 現在、あなたの学校では、コンピュータなどのICT機器を活用した取組をどの程度行っていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／児童・生徒が1人で活用する場面での活用

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
よく行っている	1,182	889	39.6	30.9
どちらかといえば、行っている	1,549	1,486	51.9	51.7
あまり行っていない	217	453	7.3	15.8
まったく行っていない	39	46	1.3	1.6
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q11 現在、あなたの学校では、児童・生徒一人一人に配備された端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか。

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
毎日持ち帰って、毎日利用させている	513	660	17.2	23.0
毎日持ち帰って、時々利用させている	500	490	16.7	17.0
時々持ち帰って、時々利用させている	1,318	990	44.1	34.4
持ち帰らせていない	498	542	16.7	18.9
持ち帰ってはいけないこととしている	140	153	4.7	5.3
まだ配備されていない	18	38	0.6	1.3
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q12 今年度(令和3年度)、新型コロナウイルス感染症の影響でやむを得ず登校できない児童・生徒に対してオンラインを活用した学習指導を行いましたか。

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
行った	2,181	2,131	73.0	74.1
行わなかった	566	566	18.9	19.7
やむを得ず登校できない状況は生じなかった	240	177	8.0	6.2
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q13.1 次の学校行事や活動について、令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対応を行いましたか(または行う予定ですか)。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／入学式(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
例年通りに実施(予定含む)	44	40	1.5	1.4
例年と比較して規模を縮小して実施(予定含む)	2,496	2,482	83.6	86.4
例年と比較して行先や時期を変更して実施(予定含む)	7	9	0.2	0.3
例年と比較して内容や方法を工夫して実施(予定含む)	1,436	1,129	48.1	39.3
中止した(予定含む)	3	1	0.1	0.0
無回答	13	6	0.4	0.2
全体	2,987	2,874	-	-

Q13.2 次の学校行事や活動について、令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対応を行いましたか(または行う予定ですか)。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／卒業式(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
例年通りに実施(予定含む)	14	23	0.5	0.8
例年と比較して規模を縮小して実施(予定含む)	2,529	2,490	84.7	86.6
例年と比較して行先や時期を変更して実施(予定含む)	7	9	0.2	0.3
例年と比較して内容や方法を工夫して実施(予定含む)	1,507	1,171	50.5	40.7
中止した(予定含む)	3	1	0.1	0.0
実施について検討中	17	18	0.6	0.6
無回答	10	6	0.3	0.2
全体	2,987	2,874	-	-

令和3年度学校調査集計表

Q13.3 次の学校行事や活動について、令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対応を行いましたか(または行う予定ですか)。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／運動会(体育祭)、競技会、球技会(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
例年通りに実施(予定含む)	8	40	0.3	1.4
例年と比較して規模を縮小して実施(予定含む)	2,117	1,934	70.9	67.3
例年と比較して行先や時期を変更して実施(予定含む)	484	381	16.2	13.3
例年と比較して内容や方法を工夫して実施(予定含む)	1,978	1,727	66.2	60.1
中止した(予定含む)	58	91	1.9	3.2
実施について検討中	0	6	0.0	0.2
無回答	3	14	0.1	0.5
全体	2,987	2,874	-	-

Q13.4 次の学校行事や活動について、令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対応を行いましたか(または行う予定ですか)。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／音楽会・合唱コンクール(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
例年通りに実施(予定含む)	8	27	0.3	0.9
例年と比較して規模を縮小して実施(予定含む)	468	1,101	15.7	38.3
例年と比較して行先や時期を変更して実施(予定含む)	66	218	2.2	7.6
例年と比較して内容や方法を工夫して実施(予定含む)	690	1,267	23.1	44.1
中止した(予定含む)	1,108	865	37.1	30.1
実施について検討中	48	50	1.6	1.7
無回答	938	144	31.4	5.0
全体	2,987	2,874	-	-

Q13.5 次の学校行事や活動について、令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対応を行いましたか(または行う予定ですか)。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／学芸会・文化祭(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
例年通りに実施(予定含む)	18	29	0.6	1.0
例年と比較して規模を縮小して実施(予定含む)	678	1,163	22.7	40.5
例年と比較して行先や時期を変更して実施(予定含む)	106	157	3.5	5.5
例年と比較して内容や方法を工夫して実施(予定含む)	1,055	1,408	35.3	49.0
中止した(予定含む)	699	325	23.4	11.3
実施について検討中	48	52	1.6	1.8
無回答	905	494	30.3	17.2
全体	2,987	2,874	-	-

Q13.6 次の学校行事や活動について、令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対応を行いましたか(または行う予定ですか)。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／遠足(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
例年通りに実施(予定含む)	393	168	13.2	5.8
例年と比較して規模を縮小して実施(予定含む)	344	335	11.5	11.7
例年と比較して行先や時期を変更して実施(予定含む)	1,086	807	36.4	28.1
例年と比較して内容や方法を工夫して実施(予定含む)	1,096	724	36.7	25.2
中止した(予定含む)	370	448	12.4	15.6
実施について検討中	19	80	0.6	2.8
無回答	217	725	7.3	25.2
全体	2,987	2,874	-	-

Q13.7 次の学校行事や活動について、令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対応を行いましたか(または行う予定ですか)。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／芸術鑑賞会(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
例年通りに実施(予定含む)	150	172	5.0	6.0
例年と比較して規模を縮小して実施(予定含む)	313	203	10.5	7.1
例年と比較して行先や時期を変更して実施(予定含む)	127	62	4.3	2.2
例年と比較して内容や方法を工夫して実施(予定含む)	960	458	32.1	15.9
中止した(予定含む)	1,055	956	35.3	33.3
実施について検討中	59	111	2.0	3.9
無回答	541	998	18.1	34.7
全体	2,987	2,874	-	-

令和3年度学校調査集計表

Q13.8 次の学校行事や活動について、令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対応を行いましたか(または行う予定ですか)。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。/職場見学・職場体験活動(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
例年通りに実施(予定含む)	61	141	2.0	4.9
例年と比較して規模を縮小して実施(予定含む)	186	318	6.2	11.1
例年と比較して行先や時期を変更して実施(予定含む)	150	188	5.0	6.5
例年と比較して内容や方法を工夫して実施(予定含む)	466	734	15.6	25.5
中止した(予定含む)	684	1,657	22.9	57.7
実施について検討中	69	52	2.3	1.8
無回答	1,513	77	50.7	2.7
全体	2,987	2,874	-	-

Q13.9 次の学校行事や活動について、令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対応を行いましたか(または行う予定ですか)。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。/修学旅行(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
例年通りに実施(予定含む)	319	111	10.7	3.9
例年と比較して規模を縮小して実施(予定含む)	377	673	12.6	23.4
例年と比較して行先や時期を変更して実施(予定含む)	1,633	1,898	54.7	66.0
例年と比較して内容や方法を工夫して実施(予定含む)	1,204	904	40.3	31.5
中止した(予定含む)	47	337	1.6	11.7
実施について検討中	16	65	0.5	2.3
無回答	230	25	7.7	0.9
全体	2,987	2,874	-	-

Q13.10 次の学校行事や活動について、令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対応を行いましたか(または行う予定ですか)。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。/集団宿泊活動(修学旅行以外)(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
例年通りに実施(予定含む)	243	144	8.1	5.0
例年と比較して規模を縮小して実施(予定含む)	846	446	28.3	15.5
例年と比較して行先や時期を変更して実施(予定含む)	887	621	29.7	21.6
例年と比較して内容や方法を工夫して実施(予定含む)	1,392	612	46.6	21.3
中止した(予定含む)	440	945	14.7	32.9
実施について検討中	15	67	0.5	2.3
無回答	152	554	5.1	19.3
全体	2,987	2,874	-	-

Q13.11 次の学校行事や活動について、令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対応を行いましたか(または行う予定ですか)。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。/授業参観・学校公開(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
例年通りに実施(予定含む)	60	85	2.0	3.0
例年と比較して規模を縮小して実施(予定含む)	1,073	853	35.9	29.7
例年と比較して行先や時期を変更して実施(予定含む)	285	183	9.5	6.4
例年と比較して内容や方法を工夫して実施(予定含む)	2,054	1,340	68.8	46.6
中止した(予定含む)	391	914	13.1	31.8
実施について検討中	19	28	0.6	1.0
無回答	15	22	0.5	0.8
全体	2,987	2,874	-	-

Q13.12 次の学校行事や活動について、令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対応を行いましたか(または行う予定ですか)。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。/児童・生徒会主催の対面での集会活動(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
例年通りに実施(予定含む)	57	115	1.9	4.0
例年と比較して規模を縮小して実施(予定含む)	689	681	23.1	23.7
例年と比較して行先や時期を変更して実施(予定含む)	113	63	3.8	2.2
例年と比較して内容や方法を工夫して実施(予定含む)	2,062	2,003	69.0	69.7
中止した(予定含む)	602	437	20.2	15.2
実施について検討中	25	16	0.8	0.6
無回答	44	25	1.5	0.9
全体	2,987	2,874	-	-

令和3年度学校調査集計表

Q13\_13 次の学校行事や活動について、令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対応を行いましたか(または行う予定ですか)。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。/グループワーク等の集団で行う学習活動(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
例年通りに実施(予定含む)	108	176	3.6	6.1
例年と比較して規模を縮小して実施(予定含む)	679	611	22.7	21.3
例年と比較して行先や時期を変更して実施(予定含む)	70	59	2.3	2.1
例年と比較して内容や方法を工夫して実施(予定含む)	2,456	2,243	82.2	78.0
中止した(予定含む)	99	95	3.3	3.3
実施について検討中	6	8	0.2	0.3
無回答	26	29	0.9	1.0
全体	2,987	2,874	-	-

Q13\_14 次の学校行事や活動について、令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対応を行いましたか(または行う予定ですか)。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。/ディスカッション等の発話を伴う学習活動(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
例年通りに実施(予定含む)	115	181	3.9	6.3
例年と比較して規模を縮小して実施(予定含む)	604	590	20.2	20.5
例年と比較して行先や時期を変更して実施(予定含む)	58	50	1.9	1.7
例年と比較して内容や方法を工夫して実施(予定含む)	2,423	2,213	81.1	77.0
中止した(予定含む)	106	114	3.5	4.0
実施について検討中	10	11	0.3	0.4
無回答	65	40	2.2	1.4
全体	2,987	2,874	-	-

Q13\_15 次の学校行事や活動について、令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対応を行いましたか(または行う予定ですか)。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。/定期的な学力テスト(定期試験)(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
例年通りに実施(予定含む)	-	2,600	-	90.5
例年と比較して規模を縮小して実施(予定含む)	-	39	-	1.4
例年と比較して行先や時期を変更して実施(予定含む)	-	81	-	2.8
例年と比較して内容や方法を工夫して実施(予定含む)	-	157	-	5.5
中止した(予定含む)	-	2	-	0.1
実施について検討中	-	3	-	0.1
無回答	-	16	-	0.6
全体	-	2,874	-	-

Q13\_16 次の学校行事や活動について、令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対応を行いましたか(または行う予定ですか)。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。/対面での保護者会(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
例年通りに実施(予定含む)	279	586	9.3	20.4
例年と比較して規模を縮小して実施(予定含む)	577	521	19.3	18.1
例年と比較して行先や時期を変更して実施(予定含む)	123	104	4.1	3.6
例年と比較して内容や方法を工夫して実施(予定含む)	1,671	1,447	55.9	50.3
中止した(予定含む)	664	461	22.2	16.0
実施について検討中	33	28	1.1	1.0
無回答	32	31	1.1	1.1
全体	2,987	2,874	-	-

Q13\_17 次の学校行事や活動について、令和3年度に新型コロナウイルス感染症対策として、どのような対応を行いましたか(または行う予定ですか)。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。/教員の授業研究会・校内研修会(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
例年通りに実施(予定含む)	515	728	17.2	25.3
例年と比較して規模を縮小して実施(予定含む)	736	684	24.6	23.8
例年と比較して行先や時期を変更して実施(予定含む)	137	93	4.6	3.2
例年と比較して内容や方法を工夫して実施(予定含む)	2,173	1,733	72.7	60.3
中止した(予定含む)	30	49	1.0	1.7
実施について検討中	2	12	0.1	0.4
無回答	6	15	0.2	0.5
全体	2,987	2,874	-	-

令和3年度学校調査集計表

Q14.1 今年度(令和3年度)、夏休み明けを振り返ると、あなたの学校にはどのような課題がありましたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／教職員間のコミュニケーションが不足していた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	33	52	1.1	1.8
ややあてはまる	427	453	14.3	15.8
あまりあてはまらない	1,394	1,406	46.7	48.9
あてはまらない	1,133	963	37.9	33.5
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q14.2 今年度(令和3年度)、夏休み明けを振り返ると、あなたの学校にはどのような課題がありましたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／児童・生徒と教職員との間のコミュニケーションが不足していた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	23	40	0.8	1.4
ややあてはまる	485	523	16.2	18.2
あまりあてはまらない	1,545	1,522	51.7	53.0
あてはまらない	934	789	31.3	27.5
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q14.3 今年度(令和3年度)、夏休み明けを振り返ると、あなたの学校にはどのような課題がありましたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／保護者と教職員との間のコミュニケーションが不足していた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	216	162	7.2	5.6
ややあてはまる	1,097	1,005	36.7	35.0
あまりあてはまらない	1,150	1,221	38.5	42.5
あてはまらない	524	486	17.5	16.9
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q14.4 今年度(令和3年度)、夏休み明けを振り返ると、あなたの学校にはどのような課題がありましたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／児童・生徒同士の間のコミュニケーションが不足していた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	61	77	2.0	2.7
ややあてはまる	762	798	25.5	27.8
あまりあてはまらない	1,455	1,398	48.7	48.6
あてはまらない	709	601	23.7	20.9
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q14.5 今年度(令和3年度)、夏休み明けを振り返ると、あなたの学校にはどのような課題がありましたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／教職員の人員が不足していた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	1,133	877	37.9	30.5
ややあてはまる	904	983	30.3	34.2
あまりあてはまらない	573	603	19.2	21.0
あてはまらない	377	411	12.6	14.3
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q14.6 今年度(令和3年度)、夏休み明けを振り返ると、あなたの学校にはどのような課題がありましたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／教職員の労働時間が新型コロナウイルス感染症流行前よりも長くなっていた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	506	418	16.9	14.5
ややあてはまる	873	757	29.2	26.3
あまりあてはまらない	1,182	1,236	39.6	43.0
あてはまらない	426	463	14.3	16.1
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

令和3年度学校調査集計表

Q14.7 今年度(令和3年度)、夏休み明けを振り返ると、あなたの学校にはどのような課題がありましたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／教職員の業務量が新型コロナウイルス感染症流行前よりも多くなっていた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	790	679	26.4	23.6
ややあてはまる	1,217	1,162	40.7	40.4
あまりあてはまらない	720	745	24.1	25.9
あてはまらない	260	288	8.7	10.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q14.8 今年度(令和3年度)、夏休み明けを振り返ると、あなたの学校にはどのような課題がありましたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／心身の不調を訴える教職員が多くなっていた

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	162	103	5.4	3.6
ややあてはまる	648	625	21.7	21.7
あまりあてはまらない	1,374	1,394	46.0	48.5
あてはまらない	803	752	26.9	26.2
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q14.9 今年度(令和3年度)、夏休み明けを振り返ると、あなたの学校にはどのような課題がありましたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／養護教諭との連携がうまくできていなかった

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	15	11	0.5	0.4
ややあてはまる	81	85	2.7	3.0
あまりあてはまらない	788	784	26.4	27.3
あてはまらない	2,103	1,994	70.4	69.4
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q14.10 今年度(令和3年度)、夏休み明けを振り返ると、あなたの学校にはどのような課題がありましたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／スクールカウンセラーとの連携がうまくできていなかった

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	46	18	1.5	0.6
ややあてはまる	143	122	4.8	4.2
あまりあてはまらない	1,021	896	34.2	31.2
あてはまらない	1,772	1,838	59.3	64.0
無回答	5	0	0.2	0.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q14.11 今年度(令和3年度)、夏休み明けを振り返ると、あなたの学校にはどのような課題がありましたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／スクールソーシャルワーカーとの連携がうまくできていなかった

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	133	141	4.5	4.9
ややあてはまる	266	207	8.9	7.2
あまりあてはまらない	993	894	33.2	31.1
あてはまらない	1,592	1,628	53.3	56.6
無回答	3	4	0.1	0.1
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q14.12 今年度(令和3年度)、夏休み明けを振り返ると、あなたの学校にはどのような課題がありましたか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／教育委員会との連携がうまくできていなかった

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	26	34	0.9	1.2
ややあてはまる	137	124	4.6	4.3
あまりあてはまらない	921	894	30.8	31.1
あてはまらない	1,903	1,822	63.7	63.4
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

令和3年度学校調査集計表

II 回答者(校長)およびあなたの学校についてお尋ねします。

Q15\_1 あなたの学校は、昨年度この調査に回答しましたか。

※本資料では割愛する

Q15\_2 あなたは昨年度もこの学校の校長をしていましたか。

※本資料では割愛する

Q15\_3\_A 性別

※本資料では割愛する

Q15\_3\_B 年齢/歳(数値での回答)

※本資料では割愛する

Q15\_3\_C 本校への着任時期(数値での回答)

※本資料では割愛する

Q15\_3\_D 校長としての通算勤務年数/年(数値での回答)

※本資料では割愛する

Q15\_3\_E 教員としての通算勤務年数(教育委員会の指導主事等としての年数を含む)/年(数値での回答)

※本資料では割愛する

Q16 あなたの学校のスタッフについて、現在(今年度で把握されている直近値)の人数をそれぞれ数字で記入してください。なお、配置されていない場合は「0」をご記入ください。

C)~H)については、週あたりの総労働時間(その種類のスタッフ全員の勤務時間を合算したもの)を数字で記入してください。

※本資料では割愛する

Q17\_1 今年度のあなたの学校には、以下のことがあてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。/学校選択制が導入されている地域

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	342	413	11.4	14.4
あてはまらない	2,645	2,461	88.6	85.6
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q17\_2 今年度のあなたの学校には、以下のことがあてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。/地域学校協働本部などの学校と地域が連携・協働する体制がある

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	1,388	1,213	46.5	42.2
あてはまらない	1,599	1,661	53.5	57.8
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q17\_3 今年度のあなたの学校には、以下のことがあてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。/コミュニティスクールである(学校運営協議会が設置されている)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	1,259	1,145	42.1	39.8
あてはまらない	1,728	1,729	57.9	60.2
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q17\_4 今年度のあなたの学校には、以下のことがあてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。/小中一貫校(あるいは義務教育校)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	160	212	5.4	7.4
あてはまらない	2,827	2,662	94.6	92.6
全体	2,987	2,874	100.0	100.0



令和3年度学校調査集計表

Q17.5 今年度のあなたの学校には、以下のことがあてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／文部科学省の研究指定校

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	40	47	1.3	1.6
あてはまらない	2,947	2,827	98.7	98.4
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q17.6 今年度のあなたの学校には、以下のことがあてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／文部科学省以外の研究指定校

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
あてはまる	486	466	16.3	16.2
あてはまらない	2,501	2,408	83.7	83.8
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q18.1 あなたの学校では、以下のことがどの程度あてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／教職員が学校の意味決定に積極的に参加する機会を提供している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	539	480	18.0	16.7
あてはまる	2,365	2,272	79.2	79.1
あてはまらない	82	119	2.7	4.1
まったくあてはまらない	1	3	0.0	0.1
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q18.2 あなたの学校では、以下のことがどの程度あてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／重要な意思決定は校長のリーダーシップのもとにおこなう

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	1,378	1,328	46.1	46.2
あてはまる	1,589	1,498	53.2	52.1
あてはまらない	20	43	0.7	1.5
まったくあてはまらない	0	5	0.0	0.2
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q18.3 あなたの学校では、以下のことがどの程度あてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／教職員は、指導や学習についての信念を共有している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	512	455	17.1	15.8
あてはまる	2,377	2,260	79.6	78.6
あてはまらない	97	158	3.2	5.5
まったくあてはまらない	1	1	0.0	0.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q18.4 あなたの学校では、以下のことがどの程度あてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／教職員が率先して新しい試みをするよう促している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	618	532	20.7	18.5
あてはまる	2,210	2,135	74.0	74.3
あてはまらない	159	205	5.3	7.1
まったくあてはまらない	0	2	0.0	0.1
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q18.5 あなたの学校では、以下のことがどの程度あてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／教育委員会からの要求にそのつど対応することを重視している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	660	574	22.1	20.0
あてはまる	2,139	2,016	71.6	70.1
あてはまらない	173	243	5.8	8.5
まったくあてはまらない	15	41	0.5	1.4
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

令和3年度学校調査集計表

Q18.6 あなたの学校では、以下のことがどの程度あてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／ICTの積極的な活用を重視している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	1,086	948	36.4	33.0
あてはまる	1,829	1,809	61.2	62.9
あてはまらない	71	115	2.4	4.0
まったくあてはまらない	1	2	0.0	0.1
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q18.7 あなたの学校では、以下のことがどの程度あてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／児童・生徒が学校の規律を守ることを重視している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	761	861	25.5	30.0
あてはまる	2,135	1,906	71.5	66.3
あてはまらない	90	103	3.0	3.6
まったくあてはまらない	1	4	0.0	0.1
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q18.8 あなたの学校では、以下のことがどの程度あてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／保護者の懸念に対処することを重視している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	869	773	29.1	26.9
あてはまる	2,061	2,003	69.0	69.7
あてはまらない	57	98	1.9	3.4
まったくあてはまらない	0	0	0.0	0.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q18.9 あなたの学校では、以下のことがどの程度あてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／周りの学校との足並みをそろえることを重視している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	398	314	13.3	10.9
あてはまる	2,145	1,951	71.8	67.9
あてはまらない	427	567	14.3	19.7
まったくあてはまらない	17	42	0.6	1.5
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q18.10 あなたの学校では、以下のことがどの程度あてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／学校は、必要な場合には、変化に即座に対応する

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	1,129	1,050	37.8	36.5
あてはまる	1,816	1,752	60.8	61.0
あてはまらない	42	72	1.4	2.5
まったくあてはまらない	0	0	0.0	0.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q18.11 あなたの学校では、以下のことがどの程度あてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／学校は、新しいアイデアをちゅうちょなく受け入れる

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	578	544	19.4	18.9
あてはまる	1,962	1,866	65.7	64.9
あてはまらない	445	461	14.9	16.0
まったくあてはまらない	2	3	0.1	0.1
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q18.12 あなたの学校では、以下のことがどの程度あてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／保護者は学校の活動に参加している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	399	249	13.4	8.7
あてはまる	2,078	1,873	69.6	65.2
あてはまらない	500	728	16.7	25.3
まったくあてはまらない	9	23	0.3	0.8
無効回答	0	0	0.0	0.0
無回答	1	1	0.0	0.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

令和3年度学校調査集計表

Q18\_13 あなたの学校では、以下のことがどの程度あてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／学校は地域のコミュニティと協力している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	626	392	21.0	13.6
あてはまる	2,074	1,936	69.4	67.4
あてはまらない	276	506	9.2	17.6
まったくあてはまらない	10	39	0.3	1.4
無効回答	0	0	0.0	0.0
無回答	1	1	0.0	0.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q18\_14 あなたの学校では、以下のことがどの程度あてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／教員は、児童・生徒の成績に高い期待を抱いている

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	239	316	8.0	11.0
あてはまる	2,155	2,047	72.1	71.2
あてはまらない	583	504	19.5	17.5
まったくあてはまらない	9	7	0.3	0.2
無効回答	1	0	0.0	0.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q18\_15 あなたの学校では、以下のことがどの程度あてはまりますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／保護者は、児童・生徒が良い成績を修めるよう期待している

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
非常によくあてはまる	304	600	10.2	20.9
あてはまる	2,314	2,105	77.5	73.2
あてはまらない	366	167	12.3	5.8
まったくあてはまらない	3	2	0.1	0.1
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q19\_1 あなたの学校では現在、小学校第6学年・中学校第3学年について下記の実践をおこなっていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／平日の朝読書

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施している	2,327	2,129	77.9	74.1
一部の学級で実施している	153	104	5.1	3.6
実施していない	505	640	16.9	22.3
無回答	2	1	0.1	0.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q19\_2 あなたの学校では現在、小学校第6学年・中学校第3学年について下記の実践をおこなっていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／平日の朝学習(ドリルなど)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施している	2,221	1,140	74.4	39.7
一部の学級で実施している	154	181	5.2	6.3
実施していない	610	1,551	20.4	54.0
無回答	2	2	0.1	0.1
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q19\_3 あなたの学校では現在、小学校第6学年・中学校第3学年について下記の実践をおこなっていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／平日の放課後の補習

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施している	529	716	17.7	24.9
一部の学級で実施している	426	672	14.3	23.4
実施していない	2,032	1,486	68.0	51.7
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q19\_4 あなたの学校では現在、小学校第6学年・中学校第3学年について下記の実践をおこなっていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／土曜日の補習

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施している	34	101	1.1	3.5
一部の学級で実施している	26	85	0.9	3.0
実施していない	2,927	2,688	98.0	93.5
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

令和3年度学校調査集計表

Q19\_5 あなたの学校では現在、小学校第6学年・中学校第3学年について下記の実践をおこなっていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／少人数指導

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施している	1,016	1,111	34.0	38.7
一部の学級で実施している	481	517	16.1	18.0
実施していない	1,489	1,244	49.8	43.3
無回答	1	2	0.0	0.1
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q19\_6 あなたの学校では現在、小学校第6学年・中学校第3学年について下記の実践をおこなっていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／少人数指導のうちの習熟度別指導

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施している	714	701	23.9	24.4
一部の学級で実施している	363	356	12.2	12.4
実施していない	1,910	1,816	63.9	63.2
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q19\_7 あなたの学校では現在、小学校第6学年・中学校第3学年について下記の実践をおこなっていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／ティーム・ティーチング

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施している	1,206	1,304	40.4	45.4
一部の学級で実施している	743	774	24.9	26.9
実施していない	1,038	795	34.8	27.7
無回答	0	1	0.0	0.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q19\_8 あなたの学校では現在、小学校第6学年・中学校第3学年について下記の実践をおこなっていますか。それぞれについて、あてはまるものを選んでください。／児童・生徒による授業評価

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
すべての学級で実施している	985	1,610	33.0	56.0
一部の学級で実施している	236	221	7.9	7.7
実施していない	1,765	1,042	59.1	36.3
無回答	1	1	0.0	0.0
全体	2,987	2,874	100.0	100.0

Q20\_1 あなたの学校では今年度、小学校第6学年・中学校第3学年について次のような学校外の人びとの参画を得ていましたか。以下のうち参画を得ていた人びとすべてを選んでください。また参画を得ていた場合には、その内容としてあてはまるものをすべてを選んでください。／参画を得ていた人びとにチェック(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
保護者	1,508	1,327	50.5	46.2
地域住民	2,195	1,938	73.5	67.4
NPOの人材	825	641	27.6	22.3
民間企業の人材	1,435	1,293	48.0	45.0
大学教員	506	573	16.9	19.9
無回答	265	410	8.9	14.3
全体	2,987	2,874	-	-

Q20\_2\_1 あなたの学校では今年度、小学校第6学年・中学校第3学年について次のような学校外の人びとの参画を得ていましたか。以下のうち参画を得ていた人びとすべてを選んでください。また参画を得ていた場合には、その内容としてあてはまるものをすべてを選んでください。／保護者(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
授業中の補助	387	49	25.7	3.7
授業のゲストティーチャー・出前授業	425	188	28.2	14.2
特別な支援が必要な児童・生徒の補助	86	27	5.7	2.0
クラブ活動・部活動の指導・補助	133	496	8.8	37.4
清掃活動・消毒	493	448	32.7	33.8
その他	539	482	35.7	36.3
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	1,508	1,327	-	-

令和3年度学校調査集計表

Q20\_2\_2 あなたの学校では今年度、小学校第6学年・中学校第3学年について次のような学校外の人びとの参画を得ていましたか。以下のうち参画を得ていた人びとすべてを選んでください。また参画を得ていた場合には、その内容としてあてはまるものをすべてを選んでください。／地域住民(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
授業中の補助	403	164	18.4	8.5
授業のゲストティーチャー・出前授業	1,530	841	69.7	43.4
特別な支援が必要な児童・生徒の補助	93	116	4.2	6.0
クラブ活動・部活動の指導・補助	503	1,124	22.9	58.0
清掃活動・消毒	316	306	14.4	15.8
その他	498	417	22.7	21.5
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	2,195	1,938	-	-

Q20\_2\_3 あなたの学校では今年度、小学校第6学年・中学校第3学年について次のような学校外の人びとの参画を得ていましたか。以下のうち参画を得ていた人びとすべてを選んでください。また参画を得ていた場合には、その内容としてあてはまるものをすべてを選んでください。／NP Oの人材(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
授業中の補助	57	43	6.9	6.7
授業のゲストティーチャー・出前授業	709	514	85.9	80.2
特別な支援が必要な児童・生徒の補助	40	32	4.8	5.0
クラブ活動・部活動の指導・補助	25	23	3.0	3.6
清掃活動・消毒	13	16	1.6	2.5
その他	39	71	4.7	11.1
無回答	1	0	0.1	0.0
全体	825	641	-	-

Q20\_2\_4 あなたの学校では今年度、小学校第6学年・中学校第3学年について次のような学校外の人びとの参画を得ていましたか。以下のうち参画を得ていた人びとすべてを選んでください。また参画を得ていた場合には、その内容としてあてはまるものをすべてを選んでください。／民間企業の人材(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
授業中の補助	73	56	5.1	4.3
授業のゲストティーチャー・出前授業	1,306	1,132	91.0	87.5
特別な支援が必要な児童・生徒の補助	8	9	0.6	0.7
クラブ活動・部活動の指導・補助	49	71	3.4	5.5
清掃活動・消毒	55	69	3.8	5.3
その他	70	104	4.9	8.0
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	1,435	1,293	-	-

Q20\_2\_5 あなたの学校では今年度、小学校第6学年・中学校第3学年について次のような学校外の人びとの参画を得ていましたか。以下のうち参画を得ていた人びとすべてを選んでください。また参画を得ていた場合には、その内容としてあてはまるものをすべてを選んでください。／大学教員(複数回答)

	件数		割合	
	小学校	中学校	小学校	中学校
授業中の補助	40	36	7.9	6.3
授業のゲストティーチャー・出前授業	347	373	68.6	65.1
特別な支援が必要な児童・生徒の補助	8	16	1.6	2.8
クラブ活動・部活動の指導・補助	5	11	1.0	1.9
清掃活動・消毒	3	0	0.6	0.0
その他	148	187	29.2	32.6
無回答	0	0	0.0	0.0
全体	506	573	-	-

